

平成 8 年 研 究 業 績 目 録

院 長

抄録のある学会報告

古市圭治. 予防医学におけるマンパワーの役割と調整

4. 人材養成の現状と将来展望. 第60回日本民族衛生学会, 東京, 1995.11 (シンポジウム)

次 長

原著ならびに総説

高野陽. 地域母子保健の課題と対策. 京都母性衛生学会誌, 1996; 4(1): 2-3

高野陽. これからの母子保健活動. 地域保健, 1996; 27(6-7): 4-22

高野陽. 母子保健法改正と乳幼児健診. 小児科診療, 1996; 51(9): 1409-1414

高野陽. 今後の子育ての支援の方向性. 公衆衛生研究, 1996; 45(2): 98-104

富沢一郎, 高野陽. 母子保健法の改正とこれからの母子保健. 公衆衛生研究, 1996; 45(2): 133-138

著 書

高野陽. 母子保健と予防医学. 大野良之, 他編. 公衆衛生・予防医学. 南山堂, 東京; 1996; 375-424

高野陽. 地域母子保健と助産婦活動. 武谷, 前原編. 助産学講座 7, 医学書院, 東京; 1996; 2-15

高野陽. 地域母子保健活動における健康診査. 武谷, 前

原編. 助産学講座 7, 医学書院, 東京; 1996; 67-75

高野陽. 地域における育児支援. 武谷, 前原編. 助産学講座 7, 医学書院, 東京; 1996; 75-84

抄録のある学会報告

窪龍子, 高橋種昭, 高野陽, 他. 保育園児家庭における親と子の生活実態について. 第1報, 第2報. 第43回日本小児保健学会講演集, 横浜, 1996. 9-26

その他学術報告など

高野陽, 他. 市町村における母子保健サービスのあり方に関する研究. 厚生省心身障害研究, 市町村における母子保健事業の効率的実施に関する研究班 (主任研究者: 高野陽) 平成 8 年度報告書, 1996; 132-135

高野陽, 青山旬, 井原成男, 他. 専門職の在職していない場合の保健指導の実施に関する研究. 厚生省心身障害研究, 市町村における母子保健事業の効率的実施に関する研究班 (主任研究者: 高野陽) 平成 8 年度報告書, 1996; 276-280

保健統計人口学部

原著ならびに総説

Cho NH, Hong MS, Hayashi K. Effects of Induced Abortion and Son Preference on the Imbalance of Sex Ratio in Korea. *Jpn. J. Health Hum. Ecol.* 1996; 62(5): 298-314

林正幸. SPSS—汎用統計パッケージ, 統計数理, 1997; 45(1): 49-67

橋本修二, 中井里史, 村上義孝, 林正幸, 真鍋馨, 野田広. 保健医療情報の調査に関する研究—再調査による回収率の向上と回答の偏り—. 日本公衆衛生雑誌, 1997; 44(3): 184-191

村上義孝, 橋本修二, 中井里史, 林正幸, 真鍋馨, 野田広. 保健医療に関する調査への理解と公開に対する意識の

実態, 厚生省の指標, 1996; 43(15): 3-8

林正幸. 地域保健法の完全実施に向けた, 保健所における, 情報処理技術の向上と, 国立公衆衛生院における情報処理システム技術研修, 公衆衛生研究, 1996; 45(3): 304-308

佐藤益子, 服部律子, 林正幸. 児童・学童における神経学的徴候陽性児スクリーニング法の試み. 小児保健研究 1996; 55(6): 768-777

亀井(深野木)智子, 島内節, 林正幸. 在宅高齢者の尿失禁の内的外的要因と看護に関する研究. 看護研究, 29(5): (399)47-(412)60

Masumi Minowa, Masayuki Hayashi, Akiko Kitai, Atsushi Koyama and Yatsuhito Otani., *Health Information System. J. Epidemiology.* 1996; 6(3): S-147-S157

西田茂樹, 重本弘文, 中田栄治, 水野秀雄, 田村俊明, 園田義武, 中竹耕一郎, 桑原浩美, 中原俊隆. 一山村における健康づくり事業の成果について. 厚生指標. 1996; 43(1): 21-28

西田茂樹, 綿引信義. わが国の平均寿命の男女格差について (1)近年の男女格差について. 民族衛生. 1996; 62(3): 127-138

西田茂樹, 揚松龍二, 佐々木健, 緒方剛, 三浦公嗣. 公衆衛生医の卒後教育の現状. 公衆衛生研究. 1996; 45(3): 240-245

西田茂樹. わが国の乳児死亡率低下に医療技術が果たした役割について. 公衆衛生研究. 1996; 45(3): 292-303

佐藤龍三郎. 10代の性意識と性行動. 精神保健研究. 1996; 42: 13-17

中山貴美子, 佐藤龍三郎, 北山秋雄. 地域における思春期保健の取り組みの実態: 実態調査をもとにした連携づくりへのアプローチ. 思春期学. 1996; 14(1): 48-55

家田重晴, 高橋浩之, 畑栄一, 中川正宣. 保健行動の分類と教育的働きかけの関連. 東海学校保健. 1996; 19(1): 15-22

松井康弘, 大迫政浩, 中野正博, 田中勝, 畑栄一, 塚田源一郎. 廃棄物資源化施策の評価に関する一考察 収集運搬段階に関する一般廃棄物処理事業実態調査結果からの解析. 都市清掃. 1996; 49(215): 655-662

綿引信義, 西田茂樹. わが国の平均寿命の男女格差について (2)男女格差の推移について. 民族衛生. 1996; 62(3): 139-153

綿引信義, 西田茂樹. わが国における最近10年間の平均寿命の男女差について. 公衆衛生研究. 1996; 45(2): 139-149

著 書

Hayashi K. **Issues and Challenges of Public Health in the 21st Century in Japan**: In "Issues and Challenges of Public Health in the 21st Century" (ed. Khairuddin Yusof). University of Malaya Press. Kuala Lumpur: 1996; 65-80

Hayashi K. **The Transition of Contraception and Abortion - In Relation to Lowering Fertility**: In "Toward a New Century of Equality and Symbiosis". The Population Problems Research council, The Mainichi Shimbun. Tokyo: 1996; 171-188

林正幸, 横山哲爾. 「4訂・日本食品標準成分表」を用いた栄養価計算・評価システム (NUTAS4/win95VER 5.00). 南江堂, 平成9年

林正幸. 健康づくり 指導者養成テキスト 平成8年度版, 財団法人東京都健康推進財団東京都健康づくり推進センター, 平成8年

佐藤龍三郎. 生物人口学, 岡田寛, 大淵寛編. 人口学の現状とフロンティア: 南亮三郎博士の生誕百年を記念して. 大明堂, 東京: 1996: 132-152

佐藤龍三郎. 男性と女性の性生理. 日本性教育協会, 東京: 1996

田能村祐麒, 稲垣稔, 佐藤龍三郎, 他. そこが知りたい: 性教育30問30答. 日本性教育協会, 東京: 1996

畑栄一. 身体測定の意味と健康教育への活用, 健康教育ビジュアル実践講座第2巻新しい健康観の形成と子供の病氣. ニチブン, 東京: 1996: 20-24

Kuroda T, Hyoui N. and Chen P., Ed. **Population Ageing in Asia and the Pacific**. ST/ESCAP/1594, UNESCAP/JOICFP. UN, New York, 1996.

抄録のある学会報告

Hayashi K. **Adolescent Sexuality in Asia** (Symposium). 4th Asian Conference of Sexology. Taipei. July 1996

Hayashi K. **Adolescent Sexuality** (Workshops). 4th Asian Conference of Sexology. Taipei. July 1996

Hayashi K. **Population Control in Tropics** (Symposium). 14th International Congress for Tropical Medicine and Malaria. Nagasaki. Nov 1996

Hayashi K. **Health and Safety of Migrant Workers** (Symposium). Asia-Pacific Academic Consortium of Public Health. Bangkok. Dec 1996

林謙治, 土井徹. 中国の人口増加が二酸化炭素の排出におよぼす影響. 第55回日本公衆衛生学会総会抄録集. 大阪. 1996. 43: 10

林謙治. 人口学から見た21世紀の周産期医療 (シンポジウム). 第91回日本産婦人科学会関東地方連合会. 東京. 1996. 86: 2

村上義孝, 中井里史, 橋本修二, 林正幸, 眞鍋馨, 野田広. 保健医療情報の調査に関する研究 第3報 調査への同意と理解の実態. 第55回日本公衆衛生学会総会(大阪), 平成8年

中井里史, 村上義孝, 橋本修二, 林正幸, 眞鍋馨, 野田広. 保健医療情報の調査に関する研究 第2報 回答の偏り. 第55回日本公衆衛生学会総会(大阪), 平成8年

橋本修二, 村上義孝, 中井里史, 林正幸, 眞鍋馨, 野田広. 保健医療情報の調査に関する研究 第1報 調査の概要と回収状況. 第55回日本公衆衛生学会総会(大阪), 平成8年

土井徹, 陳麗. 老人保健施設在在者のレコードリンク率と追跡継続率. 第55回日本公衆衛生学会. 大阪. 1996.10

陳麗, 土井徹. 老人保健施設在在者の属性と追跡継続率. 第55回日本公衆衛生学会. 大阪. 1996.10

布川直子, 佐藤加代子, 西田茂樹, 丸山千寿子, 村上智子. 健康診断時の検査値と保健意識, 行動との関連. 第43回日本栄養改善学会. 東京. 1996.9

下田美穂, 佐藤加代子, 山崎多賀子, 西田茂樹. 妊婦のカルシウムと鉄摂取状況に関する研究-栄養補助食品の使用状況と栄養知識調査からの検討-. 第43回日本栄養改善学会. 東京. 1996.9

前口愛子, 鈴木章子, 佐藤加代子, 西田茂樹, 瀧口徹.

高校生の飲料摂取状況と栄養摂取状況の関連について. 第43回日本栄養改善学会. 東京. 1996.9

内海優子, 西田茂樹. 発展途上国における保健活動の推進についての研究—高知県保健婦駐在制から学ぶ—. 第11回日本国際保健医療学会. 愛知県日進. 1996.8

加藤則子, 西田茂樹. 保健医療統計にもとづく周産期医療技術評価の試み. 第55回日本公衆衛生学会. 大阪. 1996.10

召田江身, 眞崎直子, 矢内真理子, 稲垣智一, 中村寛海, 西山紀子, 須藤美和子, 星野明子, 新堀嘉代子, 篠崎育子, 吉田智子, 戸高由佳里, 曾根維石, 西田茂樹, 加藤則子, 石井敏弘, 橋本修二. 地域における精神障害者への受容と支援に関する研究—精神障害者数の推計—. 第55回日本公衆衛生学会. 大阪. 1996.10

栗岡昌子, 飯島陽子, 王芃, 井上郁子, 小野操, 北山由起子, 佐藤美佐子, 滝本真由美, 加賀爪雅江, 吉宮仁美, 長門千穂, 長谷部裕子, 上畑鉄之丞, 西田茂樹, 青山旬, 尾崎米厚, 土井由利子, 福島富士子. 休養とゆとりに関する調査. 第55回日本公衆衛生学会. 大阪. 1996.10

佐藤龍三郎, 畑栄一, 林謙治. 大学保健センターにおける学生の性問題への関心と活動状況. 第15回日本思春期学会総会学術大会講演抄録集. 東京. 1996. 8: 22

佐藤龍三郎. 近年の日本の人工妊娠中絶の動向: マクロ統計資料の検討. 第55回日本公衆衛生学会総会抄録集II. 大阪. 1996. 10: 31

中山貴美子, 藤内修二, 佐藤龍三郎, 北山秋雄. 親子関係が中学生の主観的健康度に及ぼす影響(第2報): 子供の悩みへの支援を中心にして. 第55回日本公衆衛生学会総会抄録集III. 大阪. 1996. 11: 1

森稚加子, 飯塚俊子, 白井由香, 向山晴子, 生野公代, 峰亜紀子, 鎌田明美, 岩岡淳子, 高本浩代, 吉岡京子, 馬場優子, 岩永俊博, 畑栄一, 佐藤加代子, 川南勝彦, 石井敏弘, 斉藤泰子, 鳩野洋子. 地域づくり型保健活動の試み第1報—保健活動展開プロセスの実際—. 第55回日本公衆衛生学会総会. 大阪. 1996.10

向山晴子, 峰亜紀子, 生野公代, 森稚加子, 飯塚俊子, 鎌田明美, 白井由香, 岩岡淳子, 高本浩代, 吉岡京子, 馬場優子, 岩永俊博, 畑栄一, 佐藤加代子, 川南勝彦, 石井敏弘, 斉藤泰子, 鳩野洋子. 地域づくり型保健活動の試み第2報—目的関連図に基づく調査の手法—. 第55回日本公衆衛生学会総会. 大阪. 1996.10

鎌田明美, 岩岡淳子, 高本浩代, 森稚加子, 飯塚俊子, 白井由香, 向山晴子, 生野公代, 峰亜紀子, 吉岡京子, 馬場優子, 岩永俊博, 畑栄一, 佐藤加代子, 川南勝彦, 石井敏弘, 斉藤泰子, 鳩野洋子. 地域づくり型保健活動の試み第3報—住民の参加態度と役割意識—. 第55回日本公衆衛生学会総会. 大阪. 1996.10

八幡裕一郎, 佐藤千枝子, 牧上久仁子, 畑栄一, 岩永俊博. 育児不安に関する要因の検討. 第55回日本公衆衛生学会. 大阪. 1996.11

渡邊正樹, 畑栄一, 西岡伸紀, 戸部秀之, 田中豊穂, 家田重晴, 後藤ひとみ. 学校健康教育の内容体系の検討(1) 健

康教育の内容体系に関する従来の研究. 第43回日本学校保健学会. 郡山. 1996.11

家田重晴, 田中豊穂, 後藤ひとみ, 戸部秀之, 西岡伸紀, 畑栄一, 渡邊正樹. 学校健康教育の内容体系の検討(2) 内容体系の組み立て. 第43回日本学校保健学会. 郡山. 1996.11

Nobuyuki Hyoi, Current situation of research and information related to environment at the Institute of Public Health, the Programme of International Conference on Environment and Public Health, 33-34, International Conference on Environment and Public Health, Malaysia, July, 1996.

木下真里, 兵井伸行. 在日外国人の保健医療問題—互助組合の活用に関する研究, 国際保健医療11(増刊号), 42, 第11回日本国際保健医療学会, 愛知県, 8月, 1996.

佐藤准子, 工藤芳子, 兵井伸行. 発展途上国における妊娠婦管理からみた臨床検査体制のあり方に関する研究—タイ王国ヘルスプロモーションセンター. リージョン6において— 国際保健医療11(増刊号), 93, 第11回日本国際保健医療学会, 愛知県, 1996

工藤芳子, 佐藤准子, 兵井伸行. 発展途上国における臨床検査体制の適正技術に関する検討—特に妊娠婦管理における超音波検査の役割について— 国際保健医療11(増刊号), 94, 第11回日本国際保健医療学会, 愛知県, 1996

HYOI N, et al. Issues on population and HIV/AIDS projects from planning and management perspectives. 国際保健医療11(増刊号), 114, 第11回日本国際保健医療学会, 愛知県, 1996.

野田順子, 西田茂樹, 早乙女智子. 妊娠中及び出産後の女性を対象とした「望まない妊娠」に関する調査. 第37回日本母性衛生学会総会学術集会抄録集. 仙台. 1996. 37: 3

中谷茂一, 柏女霊峰, 野田順子. 被虐待理由による養護施設措置児童の実態分析. 第14回日本児童育成学会研究発表大会発表抄録集. 東京. 1996.7

綿引信義, 西田茂樹. わが国の生存期間別乳児死亡率の性比について. 第11回日本国際保健医療学会. 愛知. 1996.8

その他学術報告など

林謙治. 総括報告. 厚生省心身障害研究望まない妊娠等の防止に関する研究班(主任研究者: 林謙治) 平成7年度研究報告書: 1996: 7-22

林謙治, 佐藤龍三郎, 高浜美保子. 男性の人工妊娠中絶及び避妊に関する意識について. 厚生省心身障害研究望まない妊娠等の防止に関する研究班(主任研究者: 林謙治) 平成7年度研究報告書: 1996: 51-60

林謙治, 佐藤龍三郎, 永田一郎, 他. くり返し人工妊娠中絶に関する一考察. 厚生省心身障害研究望まない妊娠等の防止に関する研究班(主任研究者: 林謙治) 平成7年度研究報告書: 1996: 61-64

林謙治, 汪玲. 上海市における女性の人工妊娠中絶及び避妊に関する意識について. 厚生省心身障害研究望まない

妊娠等の防止に関する研究班（主任研究者：林謙治）平成7年度研究報告書：1996；65-67

高濱美保子，林謙治．避妊に対する男性の役割と認識．厚生省心身障害研究望まない妊娠等の防止に関する研究班（主任研究者：林謙治）平成7年度研究報告書：1996；34-50

田中千恵，林謙治．ピルの薬理と使用法について．厚生省心身障害研究望まない妊娠等の防止に関する研究班（主任研究者：林謙治）平成7年度研究報告書：1996；110-122

橋本修二，林正幸．保健情報の調査方法と有効活用に関する研究，平成7年度厚生科学研究補助金，平成9年

末田拓，林正幸．地域保険情報のネットワークの効果的活用に関する研究報告書，平成7年度地域保険総合推進事業費補助金，平成8年

島内節，林正幸．「ケアプランのためのアセスメント用紙の開発と利用実態調査」報告，健康保険組合連合会，平成7年度老人保健健康推進事業，平成8年

島内節，林正幸．在宅高齢者の寝たきり化予防と重度化予防のための地域ケアシステムのあり方，平成5-7年科学研究費補助金（一般研究C）研究成果報告書，平成8年

西田茂樹，岩永俊博，久松由東，佐藤加代子，福島富士子，上畑鉄之丞，中原俊博．都道府県の公衆衛生従事医師の研修体制について，平成7年度総合的地域健康教育検討事業（主任研究者：長田泰公）公衆衛生における卒後教育研修体系に関する研究1995年度報告書：1996；5-24

上畑鉄之丞，西田茂樹，岩永俊博，石井敏弘，久松由東，佐藤加代子，福島富士子．地域保健行政に従事する医師の

教育研修カリキュラムの検討(1)．平成7年度総合的地域健康教育検討事業（主任研究者：長田泰公）公衆衛生における卒後教育研修体系に関する研究1995年度報告書：1996；25-67

佐藤龍三郎．わが国における人工妊娠中絶の要因についての人口学的検討：特に有配偶率，性行動，避妊との関連．厚生省心身障害研究望まない妊娠等の防止に関する研究班（主任研究者：林謙治）平成7年度研究報告書：1996；25-30

兵井伸行．パラグアイ国，グアテマラ国フォローアップ調査結果，「当該分野の状況」，「研修コースの評価」，「团长所感」の項，平成7年度集団研修「公衆衛生教育セミナー」「寄生虫予防指導者セミナー」コース帰国研修員フォローアップチーム報告書，8-16，国際協力事業団，1996

Nobuyuki Hiyoi. Population and Environment Interactions, Proceeding of Health Effects and Risk Evaluation of Global Warming (1993-1995), 55-56, National Institute of Public Health, 1996.

野田順子．妊娠中及び出産後の女性を対象とした望まない妊娠に関する研究．厚生省心身障害研究望まない妊娠等の防止に関する研究班（主任研究者：林謙治）平成7年度研究報告書：1996；231-243

柏女霊峰，野田順子，中谷茂一．望まない妊娠で出生した児の実態分析．厚生省心身障害研究望まない妊娠等の防止に関する研究班（主任研究者：林謙治）平成7年度研究報告書：1996；275-281

疫 学 部

原著ならびに総説

早川むつ子，白石安男，稲葉裕，箕輪眞澄，金井淳．網膜色素変性患者のQOL評価の解析．臨床眼科．1996；50(6)：1225-1229

Minowa M, Jiamo M. Descriptive epidemiology of chronic fatigue syndrome based on a nationwide survey in Japan. *J Epidemiology*. 1996；6：75-80

Minowa M, Hayashi M, Kitai A, Koyama A, Otani Y. Health information system. *J Epidemiol*. 1996；6：S147-S157

Ohno Y, Kawamura T, Tamakoshi A, Wakai K, Aoki R, Kojima M, Lin Y, Hashimoto T, Nagai M, Minowa M. Research activities of epidemiology in Japan: Epidemiology of diseases of unknown etiology, specified as "intractable diseases". *J Epidemiol*. 1996；6：S87-S94

岩永俊博．住民参加型の保健活動1—八千代市の母子保健活動．公衆衛生．1996；60(6)：428-431

岩永俊博．住民参加型の保健活動2—八千代市の母子保健活動—保健活動のわく組み．公衆衛生．1996；60(8)：590-593

岩永俊博．住民参加型の保健活動3—八千代市での母子保健活動．公衆衛生．1996；60(10)：736-740

岩永俊博，佐藤千枝子．八千代市での母子保健活動：公衆衛生研究．1996；45(2)：112-117

黒田裕子，渡部育子，岩永俊博．住民参加型の保健活動4—福島県大越町の保健活動—地区から始まった保健活動．公衆衛生．1996；60(12)：882-885

丹後俊郎．「複数外れ値の簡易検出法」について．応用統計学．1996；25：79-81

石井莊子，坂本元子，山岡和枝，丹後俊郎．小児期の肥満度，コレステロール値の変化および異常値出現に關与する食事性因子の検討．小児保健研究．1996；55：22-30

水口弘司，水野正彦，谷沢修，杉本修，永田行博，丹後俊郎．徐放性製剤酢酸ブセレリンマイクロパーティクルズの子宮筋腫治療における至適用量の検索．産婦人科の世界．1996；48：249-280

水口弘司，水野正彦，谷沢修，杉本修，永田行博，丹後俊郎．徐放性製剤酢酸ブセレリンマイクロパーティクルズの子宮内膜症治療における至適用量の検索．産婦人科の世界．1996；48：221-248

水口弘司，水野正彦，谷沢修，杉本修，永田行博，丹後

俊郎. 産婦人科の世界. 1996; 48: 249-280

水口弘司, 森宏之, 武谷雄二, 谷沢修, 杉本修, 永田行博, 丹後俊郎. 子宮筋腫に対する徐放性製剤酢酸ブセレリンマイクロパーティクルズの臨床評価—酢酸ブセレリン(鼻腔噴霧剤)を対照とした二重盲検比較試験. 産婦人科の世界. 1996; 48: 345-388

水口弘司, 森宏之, 武谷雄二, 谷沢修, 杉本修, 永田行博, 丹後俊郎. 子宮内膜症に対する徐放性製剤酢酸ブセレリンマイクロパーティクルズの臨床評価—酢酸ブセレリン(鼻腔噴霧剤)を対照とした二重盲検比較試験. 産婦人科の世界. 1996; 48: 443-485

Tango T. A class of tests for detecting general and focused clustering of rare diseases. *Statistics in Medicine*. 1995; 14: 2323-2334

Tango T. Statistical issues of optimal doses (with discussion). *Jpn. J. Biometrics*. 1996; 17: 85-98

Aikawa T, Kimura I, Kojima M, Ueno C, Miyamoto K, Tango T, Tanaka N. Cold activation of complement in sera from patients with persistent hepatitis C virus infection on interferon therapy. *J. of Gastroenterology and Hepatology*. 1996; 11: 341-346

藤田利治. 公衆衛生分野における個票データの活用事例とその必要性. 統計. 1996; 2: 12-17

藤田利治. 医薬品の市販後調査の方法と開業医が実施する意義. 大阪内科医会誌1996; 5(1): 57-65

藤田利治. 薬剤疫学とコストベネフィット. 生命とくすり. 1996; 12(4): 2

友岡裕治, 藤田利治, 簗輪眞澄, 他. 血清ペプシノーゲン法を用いた胃がん検診の評価. 間接X線法との比較検討. 日本公衛誌. 1996; 43(2): 118-125

澤口聡子, 藤田利治, 小林慎雄, 澤口彰子. 本邦における乳幼児突然死症候群の正診率について. 医学と生物学. 1996; 132(2): 63-67

澤口聡子, 藤田利治, 澤口彰子. 本邦における乳幼児突然死症候群に関する診断の適切性. 医学と生物学. 1996; 132(3): 113-117

澤口聡子, 藤田利治, 澤口彰子. Restriction Landmark Genomic Scanning (RLGS) 法による遺伝的側面の可視化. 医学と生物学. 1996; 132(3): 151-155

Sawaguchi T, Fujita T, Sawaguchi A. Characterization of gray zone sudden infant death syndrome (SIDS) in Japan using survey sheets for death: Vital statistics from the Ministry of Health and Welfare. *Rom J Leg Med*. 1996; 4(2): 11-117

Sawaguchi T, Sawaguchi A, Fujita T, Knight B. Still-birth and SIDS: A report of a statistically significant relationship. *Journal of Sudden Infant Death Syndrome and Infant Mortality*. 1996; 1(2): 109-111

Sawaguchi T, Fujita T. The definition of "Sudden" in SIDS. *The American Journal of Forensic Medicine and Pathology*. 1996; 17(3): 269

高久悟, 上條英之, 青山旬, 長田齊, 尾崎哲則, 福田雅臣, 安井利一, 丹羽源男, 宮武光吉, 中尾俊一. 都道府県における歯科保健事業に関する調査研究. 口腔衛生学会雑誌. 1996; 46(3): 297-305

Osaki Y, Minowa M. Cigarette smoking among junior and senior high school students in Japan. *Journal of Adolescent Health*. 1996; 18: 59-65

Osaki Y, Anada K, Minowa M. Medical costs of cigarette smoking among employees in a company. *J Occup Health*. 1996; 38: 63-66

Osaki Y, Minowa M. School factors and smoking prevalence among high school students in Japan. *Environmental Health and Preventive Medicine*. 1996; 1(3): 107-113.

上畑鉄之丞, 土井由利子. 過労死の概念と労災認定基準. 心身医療. 1996; 8(3): 275-280

土井由利子, 上畑鉄之丞. ストレスと健康. 保健の科学. 1996; 38: 82-89

川南勝彦, 簗輪眞澄. 国民栄養調査からみた性別, 職業別, 都道府県別喫煙率. 厚生指標. 1996; 43(5): 9-14

川南勝彦, 瀧口徹, 簗輪眞澄. 在宅寝たきり高齢者の歯科保健・医療におけるダイヤモンドへの関連要因. 口腔衛生学雑誌. 1996; 46(1): 18-28

鈴木章子, 瀧口徹, 川南勝彦他. 男子高校生の食習慣及び生活習慣と飲料摂取量との関係. 栄養学雑誌. 1996; 54(6): 341-352

著書

簗輪眞澄. 喫煙. 大野良之編: 公衆衛生・予防医学, 東京; 南山堂; 1996: 519-529

簗輪眞澄. 医療記録などの種類と保存. 大野良之編: 公衆衛生・予防医学, 東京; 南山堂, 1996: 91-100

簗輪眞澄. 難病患者 QOL 評価の動向. 萬代隆・日野原重明編著: Quality of Life—医療新次元の創造, メディカルレビュー社, 東京; 1996: 148-157

簗輪眞澄. 喫煙減少に反し肺癌が増加しているのはなぜ?. 多科医に聞きたいちょっとしたこと, 疾患概念・鑑別診断編, (株)ライフメディコム, 東京; 1996: 366-368

簗輪眞澄. エイズ対策から学ぶこと. 通木俊逸編: 熱く語る企業のエイズ対策・人材・経済リスクをどう回避するか. エフエー出版, 東京; 1996: 188-195

岩永俊博, 黒田裕子, 和田耕太郎. 地域づくり型保健活動のてびき, 医学書院, 東京; 1996.11

岡田美保子, 丹後俊郎監修. 医療統計の基礎と実際—SPSS Macintosh 版. 秀潤社, 1996

丹後俊郎(分担執筆). 医用統計学. In: 医療; 情報学(日本医療情報学会編), (有)ネットワーク, 1996. 47-55

丹後俊郎(分担執筆). 小児基準値の設定方法と利用方法. In: 日本人小児の臨床検査基準値(小児基準値研究班編), 日本公衆衛生協会, 1996. 467-473

丹後俊郎, 山岡和枝, 高木晴良著. ロジスティック回帰

分析. 朝倉書店. 東京. 1996

藤田利治. 臨床試験の質にかかわる諸事項. 内藤周幸編. 臨床試験. 薬事日報社, 東京: 1996; 56-93

抄録のある学会報告

箕輪眞澄, 尾崎米厚, 大井田隆. 三重県内一地域における看護職員の喫煙率調査. 日本疫学会学術総会講演集. 名古屋. 1996. 278-279

箕輪眞澄. 神経難病患者主観的 QOL 評価尺度開発の経験から. 第11回日本乾癬学会記録集. 弘前. 1996. 60-63

箕輪眞澄. 神経難病患者 QOL 評価尺度開発の経験から (「シンポジウム: 乾癬の QOL」, オーガナイザー, 座長: 大城戸宗男, 木村秀人). 第11回乾癬学会学術大会プログラム, 抄録集. 弘前. 1996. 49

箕輪眞澄, 川南勝彦, 梅家模. 中国江西省の農村地域における喫煙状況. 第66回日本衛生学会総会講演集. 札幌. 1996. 529

箕輪眞澄, 尾崎米厚, 大井田隆, 川口毅. 三重県の教職員の喫煙対策に対する態度. 第55回日本公衆衛生学会総会抄録集 II. 大阪. 1996. 176

千田雅代, 川村孝, 玉腰暁子, 大野良之, 若井建志, 青木利恵, 林櫻松, 橋本修二, 箕輪眞澄, 稲葉裕. IgA 腎症の全国疫学調査成績. 第66回日本衛生学会誌総会講演集. 札幌. 1996. 421

玉腰暁子, 大野良之, 川村孝, 林櫻松, 千田雅代, 青木利恵, 若井建志, 稲葉裕, 橋本修二, 箕輪眞澄. 加齢黄斑変性症の全国疫学調査成績. 第66回日本衛生学会誌総会講演集. 札幌. 1996. 427

Nakae K, Minowa M, Yanagawa H. **Epidemiology of SMON (subacute myelo-optico-neuropathy) in Japan.** XIV International Scientific Meeting of the International Epidemiological Association; Program and Abstract. Nagoya. 1996; 108

Minowa M, Osaki Y. **The epidemiology of infectious diseases in Japan.** XIV International Scientific Meeting of the International Epidemiological Association; Program and Abstract. Nagoya. 1996; 109

Minowa M, Osaki Y, Mitoku K, Hoshi T. **Prevalence of nicotine addiction among junior college students in a local community in Gifu Prefecture, Japan.** XIV International Scientific Meeting of the International Epidemiological Association; Program and Abstract. Nagoya. 1996; 141

Osaki Y, Kawaminami K, Minowa M. **Estimating adolescent cigarette consumption in Japan.** XIV International Scientific Meeting of the International Epidemiological Association; Program and Abstract. Nagoya. 1996; 190

窪山泉, 金子靖子, 長田斉, 瀧口徹, 箕輪眞澄. アンケートの信頼性—習慣としての認識と実際の行動の乖離—. 第55回日本公衆衛生学会総会抄録集 II. 大阪. 1996. 109

岩永俊博, 箕輪眞澄, 箕形崇史, 岩崎和代, 高井昭裕, 三徳和子, 林素子, 水谷文男. 一般住民の性行動調査の回答率をいかに高めるか—1 調査の依頼方法と回答率—. 第55回日本公衆衛生学会総会抄録集 II. 大阪. 1996. 110

箕形崇史, 岩永俊博, 箕輪眞澄, 岩崎和代, 高井昭裕, 三徳和子, 林素子, 水谷文男. 一般住民の性行動調査の回答率をいかに高めるか—2 調査依頼に対する対象の反応—. 第55回日本公衆衛生学会総会抄録集 II. 大阪. 1996. 111

岩崎和代, 岩永俊博, 箕輪眞澄, 箕形崇史, 高井昭裕, 三徳和子, 林素子, 水谷文男. 一般住民の性行動調査の回答率をいかに高めるか—3 都市部と農村部—. 第55回日本公衆衛生学会総会抄録集 II. 大阪. 1996. 112

尾崎米厚, 箕輪眞澄. クロイツフェルト, ヤコブ病の記述疫学. 第55回日本公衆衛生学会総会抄録集 III. 1996. 212

大井田隆, 尾崎米厚, 箕輪眞澄, 川口毅. 三重県の教職員の喫煙行動. 第55回日本公衆衛生学会総会抄録集 II. 大阪. 1996. 175

林櫻松, 玉腰暁子, 川村孝, 若井建志, 青木利恵, 小嶋雅代, 大野良之, 橋本修二, 箕輪眞澄, 稲葉裕. 慢性肺炎の全国疫学調査成績. 第55回日本公衆衛生学会総会抄録集 III. 大阪. 1996. 213

尾形由起子, 飯塚俊子, 箕輪眞澄, 藤田利治. 神経難病患者の QOL に関する研究 (第 1 報)—神経難病患者の主観的 QOL に関する要因—. 第55回日本公衆衛生学会総会抄録集 III. 大阪. 1996. 216

飯塚俊子, 尾形由起子, 箕輪眞澄, 藤田利治. 神経難病患者の QOL に関する研究 (第 2 報)—神経難病患者の QOL に対する ADL の影響についてのコーホート研究—. 第55回日本公衆衛生学会総会抄録集 III. 大阪. 1996. 217

青山旬, 丹羽源男, 宮武光吉, 中尾俊一. 全国市区町村における地域歯科保健活動のあり方. その 3 特殊なケアを要する人達への歯科保健活動について. 第45回日本口腔衛生学会総会. 岡山. 1996; 578-579

早藤知恵子, 市川久次, 窪山泉, 城所敏英, 長野みさ子, 山下三雄, 大井照, 箕輪眞澄, 長谷川明. 尿中デオキシビリジノリン濃度と閉経および運動習慣. 第55回日本公衆衛生学会総会抄録集 III. 大阪. 1996. 346

里見宏, 藤田利治, 箕輪眞澄, 山田真. 第 1 回健康優良児代表となった299名の調査—1930年の代表児の健康状態 (第 1 報). 第55回日本公衆衛生学会総会抄録集 III. 大阪. 1996. 412

関口陽子, 窪山泉, 長田斉, 箕輪眞澄. 八王子市における就学前児の口腔保健行動. 第55回日本公衆衛生学会総会抄録集 II. 大阪. 1996. 713

徳留修身, 斉藤麗子, 青山旬, 箕輪眞澄. 禁煙医師連盟会員による禁煙指導の方法. 第55回日本公衆衛生学会総会抄録集 II. 大阪. 1996. 255

岩永俊博. 目的設定型の地域保健活動—ヘルスプロモーションと住民参加—. 第55回日本公衆衛生学会総会抄録集 I. 大阪. 1996. 121 (奨励賞授賞講演)

岩永俊博, 箕輪眞澄, 箕形崇史, 岩崎和代, 高井昭裕,

三徳和子, 林素子, 水谷文明. 一般住民の性行動調査の回答率をいかに高めるかー1. 調査の依頼方法と回答率一. 第55回日本公衆衛生学会総会抄録集II. 大阪. 1996. 110

箕形崇史, 岩永俊博, 箕輪眞澄, 岩崎和代, 高井昭裕, 三徳和子, 林素子, 水谷文明. 一般住民の性行動調査の回答率をいかに高めるかー2. 調査依頼に対する対象の反応一. 第55回日本公衆衛生学会総会抄録集II. 大阪. 1996. 111

岩崎和代, 岩永俊博, 箕輪眞澄, 箕形崇史, 高井昭裕, 三徳和子, 林素子, 水谷文明. 一般住民の性行動調査の回答率をいかに高めるかー3. 都市部と農村部一. 第55回日本公衆衛生学会総会抄録集II. 大阪. 1996. 112

桜井文子, 大野真梨子, 田中倬, 保坂利恵, 和田耕太郎, 岩永俊博: 住民・町・保健所が協働した地域保健活動一保健所の立場から. 第55回日本公衆衛生学会総会抄録集II. 大阪. 1996. 327

田中久子, 岩永俊博, 藤内修二: 食生活改善推進員協議会の主体的活動支援の一考察. 第55回日本公衆衛生学会総会抄録集II. 大阪. 1996. 298

黒田裕子, 加川弘子, 橋本恵子, 田口裕香里, 長澤脩一, 岩永俊博. 保健学科卒業生の地域づくり型保健活動の現状. 第55回日本公衆衛生学会総会抄録集II. 大阪. 1996. 313

八幡裕一郎, 佐藤千枝子, 牧上久仁子, 畑栄一, 岩永俊博. 育児不安に関する要因の検討. 第55回日本公衆衛生学会総会抄録集II. 大阪. 1996. 547

岩岡淳子, 鳩野洋子, 岩永俊博. 保健活動発展段階の測定の試み. 第55回日本公衆衛生学会総会抄録集II. 大阪. 1996. 401

半澤聡美, 星美佐子, 橘まゆみ, 岩永俊博. 村の保健計画策定への保健所のかかわり. 第55回日本公衆衛生学会総会抄録集II. 大阪. 1996. 309

森稚加子, 飯塚俊子, 白井由香, 向山晴子, 生野公代, 峰亜紀子, 鎌田明美, 岩岡淳子, 高本浩代, 吉岡京子, 馬場優子, 岩永俊博, 畑栄一, 佐藤加代子, 川南勝彦, 石井敏弘, 斉藤泰子, 鳩野洋子. 地域づくり型保健活動の試み第1報 一保健活動展開プロセスの実際一. 第55回日本公衆衛生学会総会抄録集III. 大阪. 1996. 142

向山晴子, 峰亜紀子, 生野公代, 森稚加子, 飯塚俊子, 白井由香, 鎌田明美, 岩岡淳子, 高本浩代, 吉岡京子, 馬場優子, 岩永俊博, 畑栄一, 佐藤加代子, 川南勝彦, 石井敏弘, 斉藤泰子, 鳩野洋子. 地域づくり型保健活動の試み第2報 一目的関連図に基づく調査の手法一. 第55回日本公衆衛生学会総会抄録集III. 大阪. 1996. 143

鎌田明美, 岩岡淳子, 高本浩代, 森稚加子, 飯塚俊子, 白井由香, 向山晴子, 生野公代, 峰亜紀子, 吉岡京子, 馬場優子, 岩永俊博, 畑栄一, 佐藤加代子, 川南勝彦, 石井敏弘, 斉藤泰子, 鳩野洋子. 地域づくり型保健活動の試み第3報 一住民の参加態度と役割意識一. 第55回日本公衆衛生学会総会抄録集III. 大阪. 1996. 144

和田耕太郎, 片山泰子, 高木節子, 岩永俊博. 地域組織活動の参加に関連する要因の検討. 第55回日本公衆衛生学会総会抄録集III. 大阪. 1996. 147

保坂利恵, 桜井文子, 大野真梨子, 田中倬, 岩永俊博, 和田耕太郎. 住民・町・保健所が協働した地域保健活動一町の立場から一. 第55回日本公衆衛生学会総会抄録集III. 大阪. 1996. 372

平智恵子, 黒田さとみ, 佐藤千枝子, 谷敷時子, 新井もも子, 岩永俊博. 地域保健における住民参加の促進要因〜母子保健推進員との活動を通じて〜. 第55回日本公衆衛生学会総会抄録集III. 大阪. 1996. 188

丹後俊郎. 検査精度と基準範囲の推定に関する統計学的諸問題. 第4回計量生物セミナー講演集, 東京. 1996. 6. 1-6. 24

Tango T. Comparison of three general tests for disease clustering. Proceedings of 17th Meeting of the International Society for Clinical Biostatistics. Budapest, Hungary, 1996; 52

Tango T. A mixture model to classify individual profiles of repeated measurements. Proceedings of the fifth Conference of International Federation of Classification Societies: Data Science, Classification and Related methods, Kobe. 1996; 10

Tango T. Statistical inference on proportions under the paired-sample design. Proceedings of the 3rd Korea-Japan Biometrics Conference, Seoul, Korea. 1996; 1-10

Tango T. Testing clinical equivalence and confidence interval in proportions for the paired-sample design. Proceedings of the XIIIth International Biometric Conference. Amsterdam, the Netherlands. 1996; 32

Tango T. Estimation of age-specific reference range via smoother AVAS. Proceedings of Royal Statistical Society 1996 International Conference, Poster session, Guildford, United Kingdom. 1996

藤田利治, 平良セツ子, 国吉秀樹, 真喜志美智子, 恩河尚清. 高血圧者における脳出血発症と高血圧治療との関連. 第1回日本薬剤疫学研究会抄録集. 東京. 1995. 37-38

藤田利治, 橋本修二, 福富和夫. 病院の退院率の年次推移とその性差について. 第6回日本疫学会学術総会講演集. 名古屋. 1996. 52-153

藤田利治, 高橋信雄, 大川日出夫. 虚血性心疾患および脳血管疾患の発症頻度: 企業の健康管理データベースに基づく検討. 第55回日本公衆衛生学会総会抄録集II. 大阪. 1996. 891

藤田利治, 熊本一朗, 真山武志, 白井隆. 病病情報データベースを用いた手術前抗生剤投与の有用性に関する観察研究とその問題点. 第2回日本薬剤疫学研究会要旨集. 東京. 1996. 26-27

眞崎直子, 藤田利治, 甲斐祥一, 財津裕一, 畑田一憲, 平泰子, 近藤くみ子, 山下清香. 精神分裂病の退院後の予後とその関連要因. 第55回日本公衆衛生学会総会抄録集III. 大阪. 1996. 503

尾形由紀子, 飯塚俊子, 箕輪眞澄, 藤田利治. 神経難病患者の主観的 QOL に関する研究(第1報): 難病患者の主観的 QOL に関する要因. 第55回日本公衆衛生学会総会抄録集III. 大阪. 1996. 216

飯塚俊子, 尾形由紀子, 箕輪眞澄, 藤田利治. 神経難病患者の主観的 QOL に関する研究(第2報): 神経難病患者の QOL に対する ADL の影響についてのコホート研究. 第55回日本公衆衛生学会総会抄録集III. 大阪. 1996. 217

Fujita T, Taira S, Kuniyoshi H, Makishi M, Onga N. **Relationship between antihypertensive drug treatment and cerebral hemorrhage: A case-control study.** The XIV International Scientific Meeting of the International Epidemiological Association, Program & Abstract. Nagoya. 1996; 163

Sato T, Fujita T. **Sample size calculation for the fracture intervention trial in Japan.** The XIV International Scientific Meeting of the International Epidemiological Association, Program & Abstract. Nagoya. 1996; 217

Sawaguchi T, Fujita T, Kobayashi M, Sawaguchi A. **Sudden infant death syndrome and thymus hyperplasia.** The Fourth SIDS International Conference, Conference program with abstract. Washington. D.C. USA. 1996; 124-125

Sawaguchi T, Fujita T, Kobayashi M, Sawaguchi A. **Characterization by factor analysis of SIDS, sudden death and other sudden unexpected death in Japan.** The fourth international conference of world police medical officers in clinical forensic medicine, Program information. Kumamoto, 1996; 62

Sawaguchi T, Fujita T, Sawaguchi A. **The necessity of the standardization regarding the term 'sudden' in sudden infant death syndrome.** XXI International Conference of the International Academy of Pathology and 12th World Congress of Academic and Environmental Pathology, Conference program. Budapest, Hungary. 1996; 598

中尾俊一, 安井利一, 尾崎哲則, 青山旬, 丹羽源男, 宮武光吉. 全国市区町村における地域歯科保健活動. その1 歯科保健活動の現状について. 第55回日本公衆衛生学会総会抄録集. II. 1996. 737

菊池純子, 青山旬. 妊娠期または乳幼児期の疾患と1歳6か月児のう蝕との関連. 第55回日本公衆衛生学会総会抄録集. III. 1996. 389

栗岡昌子, 飯島陽子, 王凡, 井上郁子, 小野操, 北山由起子, 佐藤美佐子, 滝本真由美, 加賀爪雅江, 吉宮仁美, 長門千穂, 長谷部裕子, 上畑鉄之丞, 西田茂樹, 青山旬, 尾崎米厚, 土井由利子, 福島富士子. 休養とゆとりに関する調査. 第55回日本公衆衛生学会総会抄録集. III. 1996. 90

Doi Y, Takeuchi K, Suzuki S, Roberts RE. **Cross-cultural study on adolescent major depression-**

Japanese, Anglo, Mexican and Afro American. The XIV International Scientific Meeting of the International Epidemiological Association. Nagoya. 1996; 185

土井由利子, 竹内一夫, 鈴木庄亮. 思春期抑うつ心理社会的要因に関する研究. 第55回日本公衆衛生学会総会抄録集III. 大阪. 1996. 396

上畑鉄之丞, 土井由利子. 休養とゆとりに関する調査. 第55回日本公衆衛生学会総会抄録集III. 大阪. 1996. 90

川南勝彦, 箕輪眞澄, 梅家模. 中国江西省の農村地域における喫煙状況. 第66回日本衛生学会総会講演集. 札幌. 1996. 506

川南勝彦, 尾崎米厚, 箕輪眞澄. 東京都における HIV 感染者数, AIDS 患者数の推計と将来予測—第2報—. 日本疫学会学術総会講演集. 名古屋. 1996. 75-276

川南勝彦, 箕輪眞澄. 循環器疾患既往歴と喫煙量, 飲酒量, 肥満度, 生活活動度との関連. 第55回日本公衆衛生学会総会抄録集II. 大阪. 1996; 40

その他学術報告など

箕輪眞澄. 他. 大型血管炎の全国疫学調査成績. 厚生省特定疾患難病の疫学調査研究班(主任研究官: 稲葉裕)平成7年度研究業績集: 1996; 23-29

箕輪眞澄. 他. 後縦靱帯骨化症の全国疫学調査成績. 厚生省特定疾患難病の疫学調査研究班(主任研究官: 稲葉裕)平成7年度研究業績集: 1996; 30-34

箕輪眞澄. 他. 老人性円板状黄斑変性症の全国疫学調査成績. 厚生省特定疾患難病の疫学調査研究班(主任研究官: 稲葉裕)平成7年度研究業績集: 1996; 35-38

箕輪眞澄. 他. 急性高度難聴の全国疫学調査成績. 厚生省特定疾患難病の疫学調査研究班(主任研究官: 稲葉裕)平成7年度研究業績集: 1996; 39-44

箕輪眞澄. 他. 稀少難治性皮膚疾患の全国疫学調査成績. 厚生省特定疾患難病の疫学調査研究班(主任研究官: 稲葉裕)平成7年度研究業績集: 1996; 45-53

箕輪眞澄. 他. 神経皮膚症候群3疾患(神経線維腫1および2, 結節性硬化症)の全国疫学調査成績. 厚生省特定疾患難病の疫学調査研究班(主任研究官: 稲葉裕)平成7年度研究業績集: 1996; 54-61

箕輪眞澄. 他. ウィリス動脈輪閉塞症の全国疫学調査成績. 厚生省特定疾患難病の疫学調査研究班(主任研究官: 稲葉裕)平成7年度研究業績集: 1996; 62-66

箕輪眞澄. 他. 特発性大腿骨頭壊死症の全国疫学調査成績. 厚生省特定疾患難病の疫学調査研究班(主任研究官: 稲葉裕)平成7年度研究業績集: 1996; 67-72

箕輪眞澄. 他. IgA 腎症の全国疫学調査成績. 厚生省特定疾患難病の疫学調査研究班(主任研究官: 稲葉裕)平成7年度研究業績集: 1996; 73-77

箕輪眞澄. 他. 常染色体優性多発性嚢胞腎の全国疫学調査成績. 厚生省特定疾患難病の疫学調査研究班(主任研究官: 稲葉裕)平成7年度研究業績集: 1996; 78-80

箕輪眞澄. 他. 慢性膵炎の全国疫学調査成績. 厚生省特

定疾患難病の疫学調査研究班（主任研究官：稲葉裕）平成7年度研究業績集：1996；81-85

簗輪眞澄，他，大野良之，全国難病データベースによる予後要因の検討—原発性胆汁性肝硬変症（PBC）の予後要因，厚生省特定疾患難病の疫学調査研究班（主任研究官：大野良之）平成7年度研究業績集：1996；307-309

川南勝彦，藤田利治，簗輪眞澄，難病共通QOL（主観的QOL）尺度の構成概念とitem pool，厚生省特定疾患難病の疫学調査研究班（主任研究官：簗輪眞澄）平成7年度研究業績集：1996；314-317

簗輪眞澄，藤田利治，川南勝彦，他，神経難病患者のQOL評価尺度の開発—信頼性および妥当性，厚生省特定疾患難病の疫学調査研究班（主任研究官：簗輪眞澄）平成7年度研究業績集：1996；337-343

簗輪眞澄，他，パーチェット病のQOL—評価票の作成と患者の満足度ならびにQOL向上のための支援策，厚生省特定疾患難病の疫学調査研究班（主任研究官：簗輪眞澄）平成7年度研究業績集：1996；344-350

簗輪眞澄，他，網膜色素変性患者のQOL評価の解析，厚生省特定疾患難病の疫学調査研究班（主任研究官：簗輪眞澄）平成7年度研究業績集：1996；351-354

簗輪眞澄，他，潰瘍性大腸炎のQOL評価：ADLからQOLへのシフトについて，厚生省特定疾患難病の疫学調査研究班（主任研究官：簗輪眞澄）平成7年度研究業績集：1996；355-359

簗輪眞澄，岩永俊博，他，地域住民の性行動調査に関する研究，平成7年度厚生科学研究費エイズ対策研究推進事業「HIVの疫学と対策に関する研究」研究報告書：1996；130-145

簗輪眞澄，他，喫煙，1．本邦における喫煙の現状と予後，平成7年度厚生省老人保健事業推進等補助金による循環器疾患基礎調査に基づく医療のガイドライン作成事業報告書，(財)日本循環器管理研究協議会：1996；122-144

簗輪眞澄，他，喫煙，2．一次予防としての喫煙対策，平成7年度厚生省老人保健事業推進等補助金による循環器疾患基礎調査に基づく医療のガイドライン作成事業報告書，(財)日本循環器管理研究協議会：1996；145-1160

簗輪眞澄，上畑鐵之丞，他，スモン，キノホルム関係文献の収集(1995年度)，厚生省特定疾患スモン調査研究班（主任研究官：飯田光男）平成7年度研究報告書：1996；333-334

簗輪眞澄，上畑鐵之丞，他，スモン患者の死亡に関するリスクファクターの検討，厚生省特定疾患スモン調査研究班（主任研究官：飯田光男）平成7年度研究報告書：1996；335-338

簗輪眞澄，川南勝彦，他，スモン患者コホート調査—死因別標準化死亡率—，厚生省特定疾患スモン調査研究班（主任研究官：飯田光男）平成7年度研究報告書：1996；342-345

簗輪眞澄，岩永俊博，北山秋雄，鳩野洋子，他，生活指導評価システムに関する研究，平成5—7年度科学技術総

合研究委託費生活，地域流動研究成果報告書「高齢化を支える保健，医療等に関する生活情報システムの構築と効果的な活用に関する研究」，茨城県健康科学センター，1996，51-71

簗輪眞澄，他，表皮水疱症および汎発性膿疱性乾癬の全国疫学調査成績，厚生省特定疾患稀少難治性皮膚疾患調査研究班（班長：橋本功）平成7年度研究報告書：1996；19-36

簗輪眞澄，他，網膜色素変性患者のQOL評価の多変量解析，厚生省特定疾患網膜脈絡膜萎縮症研究班（班長：本田孔士）平成7年度研究報告書：1996；177-179

Minowa M, Osaki Y. Recent Statistical Data Book of Intractable Diseases in Japan. Research Committee on Epidemiology of Intractable Diseases. The Ministry of Health and Welfare of Japan, 1996.

丹後俊郎，大気汚染保健対策健康管理情報の収集解析報告書—2ヶ年のまとめ—，東京都衛生局，1996

丹後俊郎，調査の評価方法—統計学的評価—，平成7年度東京都衛生検査所精度管理事業報告書，東京都衛生局編，1996，9-49

藤田利治，他，虚血性心疾患および脳血管疾患の発症頻度とその関連要因：企業の健康管理データベースに基づく検討，厚生科学研究費（健康増進研究事業）「食生活と成人病リスクファクターの関連に関する研究」（主任研究者：松沢次）平成7年研究報告書，1996；81-92

藤田利治，臨床試験の質にかかわる諸事項，平成7年度薬物療法等有用性向上推進研究事業 適正使用のための有効性，安全性の試験法に関する研究報告書，1996

井上哲郎，藤田利治，他，平成7年度 薬剤疫学的手法検討事業 骨粗鬆症用薬市販後研究，研究報告書，1996

青山旬，他，今後の地域歯科保健のあり方に関する総合的研究報告書，今後の地域歯科保健のあり方に関する総合的な研究班（主任研究者：中尾俊一），1996，1-30

青山旬，他，成人歯科保健業務量の分析および地域歯科保健従事者の研修計画，今後の地域歯科保健のあり方に関する総合的な研究班（主任研究者：中尾俊一），平成7年度報告集，1996；6-7

青山旬，他，残存歯数に影響を与える因子に関する研究状況について，年齢と残存歯数に応じた保健事業の体系化に関する研究（主任研究者：森本基），平成7年度報告書：1996；17-19

青山旬，他，高齢者（中途障害者）の摂食状況の調査，個人の摂食能力に応じた「味わい」のある食事指導・指導等に関する研究班（主任研究者：金子芳洋），平成7年度報告書：1996；37-42

川南勝彦，他，難病共通QOL（主観的QOL）尺度の構成概念とitem pool，厚生省特定疾患難病の疫学調査研究班（主任研究者：大野良之）平成7年度研究業績集：1996；314-317

川南勝彦，他，スモン患者コホート調査—死因別標準化死亡率—，厚生省特定疾患スモン調査研究班（主任研究者：

飯田光男) 平成7年度研究報告集: 1996; 329-332

川南勝彦, 尾崎米厚, 箕輪眞澄. 既存資料の比較による
難病の疫学像(激症肝炎). 厚生省特定疾患難病の疫学調査

研究班(主任研究官: 稲葉裕) 平成7年度研究業績集:
1996; 107-110

公衆衛生行政学部

原著ならびに総説

Nakahara T. **Health and welfare administration system in Japan.** *J Epidemiol.* 1996; 6(3): S185-S188

Vogt WB, Bhattacharya I, Kupor S, Yoshikawa A, Nakahara T. **Technology and staffing in Japanese university hospitals — government versus private.** *International Journal of Technology Assessment in Health Care.* 1996; 12(1): 93-103

Bhattacharya J, Vogt WB, Yoshikawa A, Nakahara T. **The utilization of outpatient medical services in Japan.** *Journal of Human Resources.* 1996; 31(2): 450-476

中原俊隆. アメリカのコミュニティー・ヘルス・センター.
医学のあゆみ. 1996; 177(11): 750-751

中原俊隆, 望月友美子, 石井敏弘. 保健所長としての医師の教育・研修. 公衆衛生研究. 1996; 45(3): 260-263

星旦二, 中原俊隆, 高林幸司, 郡司篤晃. 市町村が実施する乳幼児健康診査における保健婦稼働状況. 日本公衛誌. 1996; 43(4): 267-275

西田茂樹, 重本弘文, 中田栄治, 水野秀雄, 田村俊明, 園田義武, 中竹耕一郎, 桑原浩美, 中原俊隆. 一山村における健康づくり事業の成果について. 厚生省の指標. 1996; 43(1): 21-28

Fukawa T. **Japan-US comparison on health indicators and medical expenditures of the elderly.** ILC (Japan). 1996: 19-36

Fukawa T. **A demographic approach to assess the weight of the care for the elderly in Japan.** International Symposium on Care for the Elderly. 1996: 47-51

府川哲夫. 1990年代における各国の年金改革のアイデア. 日本年金学会誌. 1996; 15: 5-15

府川哲夫. 診療行為の地域差分析. 健康保険. 1996; 50(7): 80-87

府川哲夫. 高齢者の身体状態の1年間の変化について. ESTRELA. 1996; (10): 2-8

府川哲夫. 老人保健福祉のOutput指標について. 厚生省の指標. 1996; 43(1): 3-7.

府川哲夫. 高齢者の保健・医療の日米比較(その2) — 1994年度研究報告書から. 厚生省の指標. 1996; 43(8): 9-13.

曾根智史, 松田晋哉, 土井徹, 華表宏有. 公衆衛生学における学生の実習態度の評価. 学外協力者に対する意見調査の活用. 1990-92年度. 医学教育. 1996; 27(1): 31-36

武村真治, 橋本廸生, 郡司篤晃. 医療機関選択行動とかかりつけ医の有無との関連. 病院管理. 1996; 33(1): 19-26

武村真治, 橋本廸生, 郡司篤晃. 地域高齢者の死亡前6ヶ月間の医療サービス利用. 日本公衆衛生雑誌. 1996;

43(5): 409-417

橋本廸生, 中野夕香里, 島田陽子, 武村真治. 看護サービスの資源消費量の予測可能性 — 看護サービスの経済的評価の研究手法論と実証的分析の試み —. 看護. 1996; 68(11): 42-55

著書

Nakahara T. **The Health system in Japan:** In "Health care and reform in industrialized countries" (ed. Raffel MW). The Pennsylvania State University Press. Pennsylvania: 1996; 105-133

Nakahara T. **Public health policies and strategies in Japan:** In "Oxford textbook of public health, 3rd Ed. Vol.1 (The scope of public health)" (ed. Detels R, Holland W, McEwen J, Omenn GS). Oxford University Press. London: 1996; 323-329

Nakahara T. **The trend of community health in Japan and new role of public health center:** In "Health promotion & education; bringing health to life". Hoken-Dohjinsha. Tokyo: 1996; 68-69

Bhattacharya J, Vogt WB, Yoshikawa A, Nakahara T. **The utilization of outpatient medical services in Japan:** In "Health economics of Japan" (ed. Yoshikawa A, Bhattacharya J, Vogt WB). University of Tokyo Press. Tokyo: 1996; 63-91

Vogt WB, Bhattacharya J, Yoshikawa A, Nakahara T. **Hospital choice in Japan.** In "Health economics of Japan" (ed. Yoshikawa A, Bhattacharya J, Vogt WB). University of Tokyo Press. Tokyo: 1996; 93-109

Vogt WB, Bhattacharya I, Kupor S, Yoshikawa A, Nakahara T. **Technology and staffing in Japanese university hospitals — government versus private:** In "Health economics of Japan" (ed. Yoshikawa A, Bhattacharya J, Vogt WB). University of Tokyo Press. Tokyo: 1996; 117-128

Nakanishi S, Bhattacharya J, Vogt WB, Yoshikawa A, Nakahara T. **Measuring misallocation of labor inputs in Japanese hospitals:** Public and private hospitals: In "Health economics of Japan" (ed. Yoshikawa A, Bhattacharya J, Vogt WB). University of Tokyo Press. Tokyo: 1996; 129-144

Aoki K, Bhattacharya J, Vogt WB, Yoshikawa A, Nakahara T. **Measuring technical efficiencies of Japanese general hospitals:** DEA analysis of public vs private hospitals: In "Health economics of Japan" (ed. Yoshikawa A, Bhattacharya J, Vogt WB). University of

Tokyo Press. Tokyo: 1996; 145-165

Vogt WB, Bhattacharya J, Kupor S, Yoshikawa A, Nakahara T. **The role of diagnostic technology in competition among Japanese hospitals.** In "Health economics of Japan" (ed. Yoshikawa A, Bhattacharya J, Vogt WB). University of Tokyo Press. Tokyo: 1996; 171-185

Bhattacharya J, Vogt WB, Yoshikawa A, Nakahara T. **Substitution of MRI for CT:** In "Health economics of Japan" (ed. Yoshikawa A, Bhattacharya J, Vogt WB). University of Tokyo Press. Tokyo: 1996; 187-202

Aoki K, Bhattacharya J, Vogt WB, Yoshikawa A, Nakahara T. **The relationship between functional differentiation and competition:** Existence and interpretation: In "Health economics of Japan" (ed. Yoshikawa A, Bhattacharya J, Vogt WB). University of Tokyo Press. Tokyo: 1996; 203-219

Nakayama N, Bhattacharya J, Vogt WB, Yoshikawa A, Nakahara T. **Equilibrium wages of hospital-based doctors:** In "Health economics of Japan" (ed. Yoshikawa A, Bhattacharya J, Vogt WB). University of Tokyo Press. Tokyo: 1996; 225-240

Bhattacharya J, Vogt WB, Yoshikawa A, Nakahara T. **In-hospital mortality:** In "Health economics of Japan" (ed. Yoshikawa A, Bhattacharya J, Vogt WB). University of Tokyo Press. Tokyo: 1996; 245-264

中原俊隆. **アメリカのコミュニティ・ヘルス・センター, メディカル・トピックス.** 医歯薬出版, 東京: 1996; 150-151

中原俊隆. **地域保健法と高齢者の健康増進及び保健・医療・福祉活動の連携について, 地域保健ニーズの実現に向けて.** 東京都日野保健所, 東京: 1996; 17-31

Tanaka S, Sone T. **Getting sick in Japan-Understanding Japanese health care system.** Kobunshi Kankokai, Inc. Kyoto: 1996

抄録のある学会報告

Nakahara T. **The trend of community health policy and the new role allocations among the governmental health organizations in Japan.** 9th Conference of the International Association of Health Policy. Montreal. Jun 1996

Nakahara T, Kobayashi Y. **The trial for the establishment of the measurement scale for the strategy of "Separation of smoking area from smoke-free areas" in Japan.** 1996 Conference on Smoking and Health. Hong Kong. Oct 1996

中原俊隆. **地域保健法による臨床検査技師の役割.** 第45回日本臨床衛生検査学会パネルディスカッション, 幕張, 1996.5 (特別発言)

中原俊隆. **地域保健の動向と生活衛生.** 第40回全国環境衛生大会, 鳥取, 1996.11 (特別講演)

松田亮三, 山下節義, 潮見重毅, 島田直樹, 白鞘康嗣, 近藤健文, 武村真治, 府川哲夫, 中原俊隆. **保健事業の運用と自治体の諸特性との関連.** 第55回日本公衆衛生学会, 大阪, 1996.11

白鞘康嗣, 島田直樹, 近藤健文, 武村真治, 府川哲夫, 中原俊隆, 松田亮三, 潮見重毅. **市の地域保健事業における保健婦活動の調査.** 第55回日本公衆衛生学会, 大阪, 1996.11

府川哲夫. **老人受診者の多様性の検討.** 第64回日本統計学会, 千葉, 1996

府川哲夫. **診療行為の地域差.** 第34回日本病院管理学会, 岐阜, 1996

府川哲夫. **女性の就労と年金財政.** 第16回日本年金学会, 東京, 1996

府川哲夫. **高齢者の身体の状態に関する年間遷移確率の試算.** 第55回日本公衆衛生学会, 大阪, 1996

Fukawa T. **An approach to the long-term care of the Japanese elderly through micro-simulation model.** 49th Annual Scientific Meeting. The Gerontological Society of America. Washington D.C. 1996

曾根智史, 華表宏有. **小学生をとりまく喫煙に関連した環境の研究.** 第66回日本衛生学会, 札幌, 1996.5

曾根智史, 華表宏有. **中学生を対象とした医学生による喫煙予防教育.** 第5回日本健康教育学会, 東京, 1996.6

曾根智史. **看護学生を取り巻く喫煙に関連した環境の研究.** 第55回日本公衆衛生学会, 大阪, 1996.10

Matono H, Ishii T. **Risk and protective factors in Alzheimer's disease.** XIIth International conference, Alzheimer's Disease International. Tel Aviv, Israel. Oct. 1996

望月友美子, 中原俊隆. **健康教育におけるイベント開催の意義—「世界禁煙デー」を例に.** 第5回日本健康教育学会, 東京, 1996.6

石井敏弘, 的野秀利. **公衆衛生/健康教育における医療人類学の意義.** 第55回日本公衆衛生学会, 大阪, 1996.10

森稚加子, 飯塚俊子, 白井由香, 向山晴子, 生野公代, 峰亜紀子, 鎌田明美, 岩岡淳子, 高本浩代, 吉岡京子, 馬場優子, 岩永俊博, 畑栄一, 佐藤加代子, 川南勝彦, 石井敏弘, 斉藤泰子, 鳩野洋子. **地域づくり型保健活動の試み第1報—保健活動展開プロセスの実際—.** 第55回日本公衆衛生学会, 大阪, 1996.10

向山晴子, 峰亜紀子, 生野公代, 森稚加子, 飯塚俊子, 白井由香, 鎌田明美, 岩岡淳子, 高本浩代, 吉岡京子, 馬場優子, 岩永俊博, 畑栄一, 佐藤加代子, 川南勝彦, 石井敏弘, 斉藤泰子, 鳩野洋子. **地域づくり型保健活動の試み第2報—目的関連図に基づく調査の手法—.** 第55回日本公衆衛生学会, 大阪, 1996.10

鎌田明美, 岩岡淳子, 高本浩代, 森稚加子, 飯塚俊子, 白井由香, 向山晴子, 生野公代, 峰亜紀子, 吉岡京子, 馬場優子, 岩永俊博, 畑栄一, 佐藤加代子, 川南勝彦, 石井敏弘, 斉藤泰子, 鳩野洋子. **地域づくり型保健活動の試み**

第3報一住民の参加態度と役割意識一。第55回日本公衆衛生学会, 大阪, 1996.10

沼田江身, 眞崎直子, 矢内真理子, 稲垣智一, 中村寛海, 西山紀子, 須藤美和子, 星野明子, 新堀嘉代子, 篠崎育子, 吉田智子, 戸高由佳里, 曾根維石, 西田茂樹, 加藤則子, 石井敏弘, 橋本修二, 地域における精神障害者への受容と支援に関する研究一精神障害者数の推計一。第55回日本公衆衛生学会, 大阪, 1996.10

武村真治, 橋本勉生, 郡司篤晃, 地域住民のかかりつけ医療機能に対する選好に影響を及ぼす要因。第19回日本プライマリ・ケア学会, 広島, 1996.6

武村真治, 橋本勉生, 高椋清, 岡本茂雄, 田口小百合, 緒方泰子, 杉本高子, 山下澄江, 介護サービスの効果に関する介入研究一離床を促進するための声かけに関して一。第34回日本病院管理学会, 岐阜, 1996.10

武村真治, 府川哲夫, 中原俊隆, 白鶴康嗣, 島田直樹, 近藤健文, 潮見重毅, 松田亮三, 山下節義, 老人保健事業の費用分析。第55回日本公衆衛生学会, 大阪, 1996.11

その他学術報告など

中原俊隆, 第4回アジア太平洋たばこ健康会議, 厚生, 1996; 51(2): 54

中原俊隆, アジア地域公衆衛生協会会議, 公衆衛生情報, 1996; 26(3): 58-59

中原俊隆, 平成七年度地域保健対策研究発表会, 公衆衛生情報, 1996; 26(5): 62-63

中原俊隆, 第30回世界公衆衛生協会連盟総会, 公衆衛生情報, 1996; 26(8): 62-63

中原俊隆, 地域保健法と母子保健, 公衆衛生研究, 1996; 45(2): 97

中原俊隆, 高齢者の健康増進における情報ネットワークの効率的活用に関する研究(主任研究者: 中原俊隆), 平成7年度健康づくり委託等事業: 1996

中原俊隆, 府川哲夫, 武村真治, 他, 保健サービスの経済的分析に関する研究報告書(主任研究者: 近藤健文), 平成7年度厚生科学研究地域保健対策総合研究事業: 1996

中原俊隆, 林正幸, 武村真治, 医療計画の支援と推進に関する研究(主任研究者: 長谷川敏彦), 平成7年度厚生省健康政策調査研究事業: 1996

西田茂樹, 岩永俊博, 石井敏弘, 久松由東, 佐藤加代子, 福島富士子, 上畑鉄之丞, 中原俊隆, 都道府県の公衆衛生従事医師の研修体制について, 公衆衛生における卒後教育研修体系に関する研究(代表: 古市圭治), 平成7年度総合的地域健康教育検討事業度報告書: 1996; 5-24

府川哲夫, 老人受診者の多様性の検討: 通年資格者, 老人医療レセプトデータ分析事業1995年度研究報告書(委員長: 郡司篤晃): 1996

府川哲夫, 他, 高齢期における医療と福祉の連携に関する研究報告書(委員長: 上村一夫), 平成7年度老人保健健康増進事業等事業: 財厚生統計協会, 1996

府川哲夫, 他, 老人保健福祉と年金の関連に関するシステム分析の調査研究報告書(委員長: 田村正雄), 財長寿社会開発センター, 1996

府川哲夫, 他, 医療の需給バランスに関する計量的研究事業報告書(委員長: 松原望), 平成7年度老人保健健康増進等事業: 健康保険組合連合会, 1996

鷺尾昌一, 曾根智史, 日野義之, 第9回日本循環器病予防セミナーに参加して, 産業医科大学雑誌, 1996; 18(4): 303-305

望月友美子, 中原俊隆, 喫煙政策のコスト・ベネフィット分析に関わる調査研究報告書(主任研究者: 中原俊隆), 平成7年度受動喫煙のコストと分煙の実施に関わる調査研究報告書: 1996

望月友美子, 他, 保健事業評価マニュアル(主任研究者: 青山英康), 平成7年度厚生省老人保健事業推進費等補助金, 保健事業評価マニュアル作成研究班: 1996

Ishii T. Comparative research of the knowledge and recognition of health -Questionnaire health survey of Japanese and Israeli school children- (Chairman: Ishii T). 1996

Ishii T. Knowledge, attitudes and practices of Palestinian men (in Gaza and West Bank) towards the family planning and sexual and reproductive health and women empowerment issues (Chairman: Matono H). 1996

石井敏弘, 中近東地域における国際医療協力の展望に関する報告書一主に公衆衛生活動の展望一(主任研究者: 的野秀利), 1996

石井敏弘, パレスチナ自治区における国際医療協力現況報告書第1編一国連パレスチナ難民救済事業機関(UNRWA)によるプライマリヘルスケアに関する報告書一(主任研究者: 的野秀利), 1996

石井敏弘, パレスチナ自治区における国際医療協力現況報告書第2編一パレスチナ自治政府保険省によるプライマリヘルスケアに関する報告書一(主任研究者: Affifi M), 1996

石井敏弘, パレスチナ自治区における国際医療協力現況報告書第3編一非政府組織(NGOs)によるプライマリヘルスケアに関する報告書一(主任研究者: 石井敏弘), 1996

武村真治, 他, 介護業務および福祉用具が高齢者の状態に与える効果分析的研究報告書(主任研究者: 峯岡克), 平成7年度厚生省老人保健事業推進費等補助金, 高齢者ケアにかかる支援体制研究, 介護業務研究班: 1996

公衆衛生看護学部

原著ならびに総説

田中久恵, 岩澤和子, 北山秋雄, 植田悠紀子, 平野かよ子, 金子仁子, 鳩野洋子, 斎藤泰子, 湯沢布矢子. 国立公衆衛生院特別課程への教育評価に関する調査報告(その3) 公衆衛生看護管理コース. 公衆衛生研究. 1996; 45(1): 48-59

植田悠紀子. 重症心身障害児の看護と看護者の役割. 小児看護. 1996; 19(1): 28-32

猿田貴美子, 植田悠紀子. 小児慢性特定疾患患者の支援ニーズ. 地域保健. 1996; 27(9): 14-27

石井享子. 主体性を育む援助の検討. 介護福祉. 1996; 春季号(21): 2

石井享子. 看護と介護 東京 YMCA 専門学校. 看護. 1996; 48(2): 163-176

石井享子. 看護と介護 厚生省高齢者介護対策本部. 看護. 1996; 48(3): 152-162

石井享子. 看護と介護 老人保健施設「千寿の郷」. 看護. 1996; 48(5): 166-177

石井享子. 看護と介護 金沢市福祉サービス公社と訪問看護ステーション. 看護. 1996; 48(6): 194-203

石井享子. 看護と介護の専門性と連携. 看護. 1996; 48(7): 006-018

石井享子. リポート 看護と介護の実態. 看護. 1996; 48(7): 088-151

石井享子. 看護と介護 日本社会事業学校 加瀬裕子教務主任. 看護. 1996; 48(8): 181-188

石井享子. 看護と介護 ゆうあいランド・さの. 看護. 1996; 48(9): 159-173

石井享子. 看護と介護 救急指定病院 秀島病院. 看護. 1996; 48(10): 164-173

石井享子. 看護と介護 取材を振り返って. 看護. 1996; 48(11): 174-184

石井享子. 新しい介護システムと保健婦活動—保健婦のケアコーディネーションを中心に—. 保健の科学. 1996; 38(8): 515-519

石井享子. 看護と介護—地域での話題—高崎市「在宅ケア研究会」に参加して. 医療'96. 1996; 12(8): 30-33

石井享子. 地域看護と家族. 家族看護学研究. 1996; 2(1): 18-20

村山正子, 大野絢子, 斎藤泰子, 妹尾孝子, 高崎絹子, 福本恵, 丸山美知子, 宮地文子, 山崎京子. 新たな地域保健に対応した保健婦の基礎教育のあり方に関する研究. 保健婦雑誌. 1996; 52(9): 725-734

村山正子, 大野絢子, 斎藤泰子, 妹尾孝子, 高崎絹子, 福本恵, 丸山美知子, 宮地文子, 山崎京子. 新たな地域保健に対応した保健婦の現任教育のあり方に関する研究. 保健婦雑誌. 1996; 52(10): 811-824

湯沢布矢子, 斎藤泰子, 鳩野洋子, 岩澤和子, 平野かよ

子. 保健婦の母子保健における訪問指導に関する研究. 公衆衛生情報. 1996; 26(12): 44-48

前田信雄, 鳩野洋子. アメリカ保健人間サービス省による地域総合福祉事業—オンロック類似事業. トータルケアマネジメント. 1996; 1(1): 110-124

近藤高明, 鳩野洋子, 前田信雄. 北欧在宅福祉最新事情. トータルケアマネジメント. 1996; 1(3): 123-131

金子仁子, 佐藤紀子, 福島富士子, 青根明子. 滋賀県における保健婦新任期の現任教育の現状と課題. 滋賀学術研究会誌. 1996; 1(1): 31-37

著書

湯沢布矢子, 平野かよ子, 金子仁子, 田中久恵, 鈴木晃, 岩澤和子, 斎藤泰子, 鳩野洋子, 植田悠紀子, 北山秋雄. 国立公衆衛生院公衆衛生看護学部, 厚生省健康政策局計画課保健指導室編. 在宅ケアシステム推進マニュアル. 日本看護協会出版会, 東京: 1996

石井享子. 健康の保持・増進のための看護, 井上幸子, 平山朝子, 金子道子編. 看護学大系第12巻 成人の看護. 日本看護協会出版会, 東京: 1996; 22-35

斎藤泰子. 在宅ケアと現代家族, 木下由美子編著. 在宅看護論. 医歯薬出版株式会社, 東京: 1996; 34-54

福島富士子. 母性看護, 宮里和子編. KJARvisualTEXT-book 母子看護 I. 医学芸術社, 東京: 1996; 5

抄録のある学会報告

深澤幸枝, 土橋理恵, 東條千都勢, 植田悠紀子. 脳卒中予防教室同窓会の意義. 第55回日本公衆衛生学会, 大阪. 1996.10

浦橋久美子, 植田悠紀子, 島村美恵子, 長谷川幸子, 向後妙子, 豊福啓子. 在宅要援護老人へのインフォーマルサポート構築に向けての保健婦の関わり. 第55回日本公衆衛生学会, 大阪. 1996.10

若山葉子, 荒牧琢巳, 植田悠紀子. 肝炎流行地区の予後の検討—20年間の肝疾患死亡の推移. 第55回日本公衆衛生学会, 大阪. 1996.10

成中政子, 九島久美子, 釘本祥子, 田中久恵, 石井享子, 斎藤泰子, 鳩野洋子. 保健婦の行うコーディネーション機能(第I報)—総合相談窓口における保健婦のアセスメント機能—. 第55回日本公衆衛生学会, 大阪. 1996.10

石井享子, 斎藤泰子, 九島久美子, 鳩野洋子, 田中久恵. 保健婦の行うケアコーディネーション機能(第II報)—保健婦の行う個別のケアコーディネーション機能の特徴と機能の実態—. 第55回日本公衆衛生学会, 大阪. 1996.10

鳩野洋子, 田中久恵, 石井享子, 斎藤泰子. 地域ケアシステムの整備状況の現状. 第55回日本公衆衛生学会, 大阪. 1996.10

岡元洋子, 永坂トシエ, 小野正男, 石井享子. 難病の在宅ケアにおける保健婦のケア・コーディネート機能に関する

る研究—医療支援中心型及び生活支援中心型事例の支援比較から—。第55回日本公衆衛生学会，大阪，1996.10

高本浩代，石井享子。在宅ケアシステムの評価方法に関する研究—個別ケアから在宅ケアシステム形成の発展の過程を通して—。第55回日本公衆衛生学会，大阪，1996.10

田中久恵，石井享子，斎藤泰子，鳩野洋子。全国市町村における訪問指導事業の実績評価に関する研究。第55回日本公衆衛生学会，大阪，1996.10

興水ヒカル，枋原裕，池田耕一，岩田利枝，市川勇，石井享子他。都市居住高齢者の室内環境に関する実態測定調査。第20回人間—生活環境系シンポジウム，福岡，1996.12

佐々木昭彦，望月友美子，石井享子，武村真治，松本安生。都市の自律分散性から見た医療福祉サービスの利用と満足についての予測。第3回ヘルスリサーチフォーラム，東京，1996.11（シンポジウム）

Koshimizu H. Tochiwara H. Ikeda K. Iwata T. Ichikawa I. Ishii Y., et al. A survey of thermal environment of the elderly living in urban areas. Third International Congress on Physiological Anthropology. Nara. Sep 1996

錦織正子，大野絢子，宮地文子，丸山美知子，佐々木美佐子，長浦美晴，村山正子。母子保健指導（保健婦基礎教育）における体験学習を効果的に実施するための条件分析。第55回日本公衆衛生学会，大阪，1996.10

大野絢子，錦織正子，宮地文子，丸山美知子，佐々木美佐子，長浦美晴，村山正子。保健婦基礎教育における母子保健教育内容モデル案の提示。第55回日本公衆衛生学会，大阪，1996.10

森千加子，飯塚俊子，岩永俊博，畑栄一，佐藤加代子，川南勝彦，石井敏弘，斎藤泰子，鳩野洋子他。地域づくり型保健活動の試み 第1報 —保健活動展開プロセスの実際—。第55回日本公衆衛生学会，大阪，1996.10

向山晴子，峰亜紀子，岩永俊博，畑栄一，佐藤加代子，川南勝彦，石井敏弘，斎藤泰子，鳩野洋子他。地域づくり型保健活動の試み 第2報 —目的関連図に基づく調査の手法—。第55回日本公衆衛生学会，大阪，1996.10

鎌田明美，岩岡淳子，岩永俊博，畑栄一，佐藤加代子，川南勝彦，石井敏弘，斎藤泰子，鳩野洋子他。地域づくり型保健活動の試み 第3報 —住民の参加態度と役割意識—。第55回日本公衆衛生学会，大阪，1996.10

斎藤泰子，鳩野洋子，岩澤和子他。母子保健サービスの市町村一元化実施にむけての訪問指導状況調査。第55回日本公衆衛生学会，大阪，1996.10

倉下美和子，斎藤泰子。熟練保健婦がもつ地域精神保健活動における援助技術の分析。第55回日本公衆衛生学会，大阪，1996.10

鳩野洋子，前田信雄。アメリカの地域ケア提供モデル

—PACE—。第10回日本地域福祉学会，神戸，1996.6

岩岡淳子，鳩野洋子，岩永俊博。保健活動発展段階の測定の試み。第55回日本公衆衛生学会，大阪，1996.10

福島富士子，宮里和子，常盤洋子。マタニティサイクルにおける母親意識の形成・変容に関する研究第2報。日本母性衛生学会，山形，1996.10

その他学術報告など

金子仁子，植田悠紀子，石井享子，北山秋雄，斎藤泰子，福島富士子，鳩野洋子。地域における保健婦現任教育プログラム開発に関する研究。厚生省地域保健対策総合研究事業（主任研究者：湯沢布矢子）研究報告書：1996

植田悠紀子。心身障害児の長期予後に関する研究。第23回三菱財団社会福祉助成金研究（主任研究者：北浦雅子）研究報告書：1996；1-13

石井享子，斎藤泰子，鳩野洋子。ケアコーディネーション機能の構造と研修方法に関する研究。厚生省地域保健対策総合研究事業（主任研究者：田中久恵）研究報告書：1996

石井享子。訪問看護ステーションおよび在宅介護支援センターの利用者本位の普及のあり方に関する研究。フランスベッド・メディカルホームケア研究 平成7年度研究助成・事業助成報告書：1996；161-175

斎藤泰子，丸山美知子。新たな地域保健に対応した保健婦の基礎および現任教育のあり方に関する研究。厚生省地域保健総合対策研究事業（主任研究者：村山正子）研究報告書：1996

斎藤泰子，鳩野洋子，丸山美知子。災害時における保健婦活動マニュアルに関する研究。厚生省地域保健総合推進事業補助金（主任研究者：鈴垣育子）平成7年度研究報告書：1996；1-106

斎藤泰子，鳩野洋子。訪問指導のあり方に関する研究。厚生省心身障害研究（主任研究者：湯沢布矢子）平成7年度研究報告書：1996；300-306

斎藤泰子。喫煙をストレス対処行動ととらえた集団学習プログラム開発に関する研究。岡本メンタルヘルス研究助成報告書：1996；67-70

鳩野洋子。訪問看護ステーションによる24時間看護・介護ケア提供のモデル事業。老人訪問看護ステーションの健全育成方策の開発に関する研究（主任研究者：村嶋幸代）平成7年度成果報告書：1996

鳩野洋子。諸外国の変動する看護システムに関する研究。平成7年度看護対策総合研究事業（主任研究者：小島操子）研究報告書：1996

福島富士子。公衆衛生における卒後教育研修体系に関する研究。平成7年度総合的地域健康教育検討事業（主任研究者：西田茂樹）研究報告書：1996

生理衛生学部

原著ならびに総説

大久保千代次. 電磁場による健康リスク. 公衆衛生研究. 1996; 45(4): 361-377

Muramatsu S, Muramatsu T, Jitsunari F, Takeda N, Ohkubo C, Yamada S, Asano M. Relationship between urinary cotinine levels of schoolchildren and their parental smoking habits. 公衆衛生研究. 1996; 45(4): 416-423

Kanda K, Ohnaka T, Tochihara Y, Tsuzuki K, Shodai Y, Nakamura K. Effects of the thermal conditions of the dressing room and bathroom on physiological responses during bathing. *Appl Human Sci*, 1996; 15(1): 19-24

Keatisuwan W, Ohnaka T, Tochihara Y. Physiological responses of women during exercise under dry-heat condition in winter and summer. *Appl Human Sci*, 1996; 15(4): 169-176

Keatisuwan W, Ohnaka T, Tochihara Y. Physiological responses of men and women during exercise in hot environments with equivalent WBGT. *Appl Human Sci*, 1996; 15(6): 249-258

著書

Xu Sh, Ohkubo C. Acute and subchronic effects of static magnetic fields on cutaneous microcirculation in the rabbit. In "Microcirculation annual Vol 12, 1996" (eds. Tsuchiya M, Asano M, Tsushima N). Nihon-Igakukan, Tokyo: 1996; 171-172

Ohkubo C, Yamada S, Asano M. Relationship between fatty streak area of the thoracic aorta and number of esterified cholesterol liquid crystals in the cutaneous microcirculatory tissue space during dietary-induced hyperlipidemia in the rabbit. In "Microcirculation annual Vol 12, 1996" (eds. Tsuchiya M, Asano M, Tsushima N). Nihon-Igakukan, Tokyo: 1996; 187-188

大久保千代次. 腫瘍の微小循環と薬物輸送障害. 慈恵会医科大学第三内科編, 血液レオロジー現在の問題点と臨床への応用, メディカルレビュー社, 東京: 1996; 75-82

Yamada S, Fu J, Ohkubo C, Hayano J. The effects of toluene inhalation on vasomotion and lymphatic transport in mice.: In "6th World Congress for Microcirculation" (eds. Messmer K, Kübler W.M.). Monduzzi Editore S.p.A., Bologna: 1996; 857-861

橋原裕. ビルの温熱環境と健康, ビルの環境衛生管理, ビル管理教育センター, 東京: 1996; 192-203

抄録のある学会報告

Ohkubo C, Yamada S, Asano M. Hemorheological changes of microvasculature during development of hypertension and repetitive smoke inhalation or cholesterol feeding within the same cutaneous microcirculatory system in the rabbit (4). *Biorheology* 1996; 33(1): 83

大久保千代次, 山田重行. 高血圧発症に伴う皮膚微小循環の病態生理的变化. 日本病態生理学会誌, 1995; 4(3): 55 (第6回日本病態生理学会総会, 栃木, 1996.1)

徐慎之, 大久保千代次. 磁場の微小循環動態に及ぼす影響に関する研究(その3). 第21回日本微小循環学抄録集. 大阪. 1996.2: 81

大久保千代次, 山田重行, 浅野牧茂. 偏光顕微鏡により観察される皮膚組織泡沫細胞化マクロファージ内コレステロールエステルと大動脈脂質沈着との関連. 第21回日本微小循環学抄録集. 大阪. 1996.2: 87

大久保千代次, 山田重行, 徐慎之, 浅野牧茂. 高血圧発症過程の微小循環系病態変化. 特に血管密度低下現象について. 第19回バイオレオロジー学会年会抄録集. 1996.6: 22

Yamada S, Fu J, Ohkubo C. The effects of toluene on vasomotion and lymphatic transport in mice. *Int. J. Microcirc. Clin. Exp.* 1996; 16 (suppl 1): 250.

Asano M, Ohkubo C. Effects of inhalation of cigarette smoke and nitrogen oxides on microcirculatory changes of corpuscular elements during dietary-induced atherosclerosis in rabbits. *Int. J. Microcirc. Clin. Exp.* 1996; 16 (suppl 1): 162

Ohkubo C, Xu Sh. Effects of static magnetic fields on vasomotion in the rabbit. *Int. J. Microcirc. Clin. Exp.* 1996; 16 (suppl 1): 249

山田重行, 加瀬澤信彦. 長期常習喫煙者における血清アルブミンレベルの低下と血圧との関連. 第55回日本公衆衛生学会総会, 大阪. 1996.10

佐々木昭彦, 内山巖雄, 上田伸男, 前山美由紀, 野崎恵子. 高齢者の生活温度一夏期の仮設住宅と空調の限界. 第66回日本衛生学会抄録集. 1997.5: 167

佐々木昭彦, 内山巖雄, 門司和彦, 竹本泰一郎, 名嘉幸一. 病院の空調設定と患者の温冷感・適応行動. 第69回日産業衛生学会抄録集. 1996.6: S569

佐々木昭彦, 内山巖雄, 門司和彦, 名嘉幸一. 病院空調への適応行動に対する疾病と介助レベルの影響. 第55回日本公衆衛生学会抄録集. 1996.10: 439

内山巖雄, 佐々木昭彦, 原沢英夫. 温暖化による健康リスク評価のためのGISデータベースの応用. 第55回日本公衆衛生学会抄録集. 1996.10: 934

佐々木昭彦, 望月友美子, 武村真治, 石井享子, 松本安

生。都市の自律分散性からみた医療福祉サービスの利用と満足についての予測(1) 自律分散型福祉モデルの構築。第3回ファイザー・ヘルスリサーチフォーラム新しい時代の医療を考えるー医療の社会的側面に関する研究ー, 東京, 1996.10: 44-45

その他学術報告など

大久保千代次, 山田重行, 徐慎之, 浅野牧茂. 喫煙と高血圧の粥状動脈硬化発生機序における微小循環系および広域循環系諸変化の生理学的ならびに病理学的研究. (主任研究者: 大久保千代次). 平成7年度喫煙科学研究財団研究年報: 1995: 408-417

大久保千代次, 山田重行, Gmitrov J, 徐慎之. 皮膚微小循環を中心とする生体の循環動態に及ぼす電磁場の全身暴露影響に関する研究. (主任研究者: 大久保千代次). 平成7年度環境保全研究成果集: 1995: 19-1-19-9

山田重行. 糖と血管の老化に関する実験的研究. (主任研究者: 山田重行). 長寿科学総合研究 平成7年度研究報告: Vol.9: 1996: 315-325

内山巖雄, 佐々木昭彦, 森直代, 原沢英夫, 本田靖. 地球温暖化による人類の生存環境と環境リスクに関する研究. (3)地球温暖化による健康影響と健康リスク評価に関する研究(主任研究者: 内山巖雄). 環境庁地球環境研究総合推進費平成7年度報告書: 1996: 1-10

Uchiyama I. and Sasaki A. eds. Proceeding of Health Effects and Risk Evaluation of Global Warming (1993-1995), Report of Studies on Environment for Human

Survival and Environmental Risk. 1996: 56pp

視聴覚資料・電子媒体等による研究成果

「ビデオ教材」

「微小循環系の局所性調節」, 製作「メディカスイーターコム, メディアエイト」大久保千代次(学術指導), 山田重行(学術協力) 1993年

「白血球と微小循環障害」, 製作「ヨネ・プロダクション」大久保千代次, 山田重行(学術指導) 1993年

「血管と血圧」, 製作「ヨネ・プロダクション」大久保千代次(学術指導) 1993年

「喫煙と健康」, 製作「大修館書店」大久保千代次(学術指導) 1993年

「タバコを解剖する」, 製作「サンライブ」大久保千代次(協力) 1994年

「たばこの煙は死の煙」, 製作「東映」大久保千代次(協力) 1994年

「活性化白血球の役割と微小循環障害」, 製作「ヘキストジャパン」大久保千代次(日本語版監修) 1995年

「高血圧と血液の流動性」, 製作「ヨネ・プロダクション」大久保千代次(学術指導) 1995年

「ACE阻害薬と血管内皮障害」, 製作「日本アクセルシュプリンガー出版」大久保千代次(学術指導), 徐慎之(学術協力) 1996年

「高血圧による心肥大と血管肥厚」, 製作「ヨネ・プロダクション」大久保千代次(学術指導) 1996年

栄養生化学部

原著ならびに総説

川野因, 湯山駿介, 長澤伸江, 大町裕子, 佐藤文代. 高齢者の調理に関する意識一年齢別, 世帯構成別に見た負担感についてー. 保健の科学, 1996: 38(3): 198-200

梶本雅俊. 公衆栄養栄養の動向とアプローチの多様性. 特集: 公衆栄養. 公衆衛生研究, 1996: 45(1): 5-15

八杉悦子, 中西和子, 梶本雅俊, 大島美恵子. 横浜在住中国人の血清脂質組成の特徴について. 栄養学雑誌: 54(6): 361-368

Takeda Y., Sawada H., Tashima M., Kitano T., Sawai, H., Toi-Matuda, T. Nishigori C. Kondo M. Erythropoietic porphyria without cutaneous photosensitivity with ringed sideroblasts in an atomic bomb survivor. The Lancet. 1996: 347(8998): 395-396

Kondo M., Ichikawa I. Acute effect of orally administered gallium arsenide, gallium nitrate and disodium arsenate on the heme synthesis in male and female mice. J. Appl. Organomet. Chem. 1996: 10: 689-696

Horie Y, Tanaka K, Okano J, Ohgi C, Kawasaki H,

Kondo M, Sassa S. Cimetidine in the treatment of porphyria cutanea tarda. Int. Med. 1996: 35: 717-719

富江康史, 米本哲人, 堀江裕, 但馬史人, 前田直人, 川谷俊夫, 川崎寛中, 工藤浩史, 近藤雅雄, 難波栄二. 子宮癌と胃癌を合併した多様性ポルフィリン症の姉妹例. ポルフィリン. 1996: 5(1): 33-40

中村馨男, 網中雅仁, 田中利明, 大江敏江, 工藤吉郎, 近藤雅雄. 高校生の尿中ポルフィリン体濃度一高感度分析法による正常値についてー. ポルフィリン. 1996: 5(2-3): 227-232

近藤雅雄, 堀江裕, 佐伯俊一, 岡本宏明, 三代俊二. C型肝炎を合併した晩発性皮膚ポルフィリン症患者のポルフィリン代謝異常. ポルフィリン. 1996: 5(2-3): 273-280

落合香織, 亀山正明, 永井洋子, 杉本元信, 佐野泰清, 磯貝庄, 関根万里, 近藤雅雄. フェニトインが関与したと考えられる晩発性皮膚ポルフィリン症の一例. ポルフィリン. 1996: 5(2-3): 257-266

近藤雅雄. ポルフィリン代謝異常の生化学的診断. ポルフィリン. 1996: 5(2-3): 103-112

堀江裕, 近藤雅雄, 岡野淳一, 北村厚, 川崎寛中, 山本晋一郎, 伊藤俊雄, 三代俊治, 岡本宏明, 真弓忠. 晩発性

皮膚ポルフィリン症とB型およびC型肝炎ウイルスマーカー。ポルフィリン。1996;5(2-3):267-272

市川勇, 中村充宏, 近藤雅雄. グリセロフルビン投与マウス血液中のポルフィリン含量, 活性酸素生成及び脂質過酸化。ポルフィリン。1996;5(2-3):293-300

近藤雅雄. 血漿ポルフィリンの測定と臨床的意義。ポルフィリン。1996;5(4):349-355.

近藤雅雄, 宮田隆光, 池嶋健一, 渡辺純夫, 佐藤信紘. ハルデロポルフィリン症が疑われた特発性ポルフィリン症。ポルフィリン。1996;5(4):363-374

近藤雅雄. 日本と英国におけるポルフィリン症患者数の比較。ポルフィリン。1996;5(4):375-377

諏佐真治, 大門真, 近藤雅雄, 間中英夫, 山谷恵一, 佐々木英夫. ヘムアルギニンによる急性間欠性ポルフィリン症の治療経験。ポルフィリン。1996;5(4):

岡野淳一, 堀江裕, 川崎寛中, 近藤雅雄. 慢性活動性C型肝炎を合併した晩発性皮膚ポルフィリン症のインターフェロン治療。日本臨床代謝学会記録。1996;32:142-143

雨宮守正, 草野英二, 上野幸司, 小藤田啓介, 近藤雅雄, 浅野泰. 血液透析患者のポルフィリン代謝—透析膜による除去—. 透析会誌。1996;28(9):1225-1230

清水秀明, 宮島裕明, 近藤雅雄, 酒井直樹, 鎌田皇. 多様性ポルフィリン症の一例。臨床神経。1996;35(11):1221-1229

Fukusen N., Aoki Y. Purification and characterization of novel trypsin-like serine proteases from mouse spleen. *J. Biochem.* 1996;119:633-638

著書

Yuyama S, Kawano Y. Urinary excretion of N¹-methyl-2-pyridone-5-carboxylic acid and the fate of remaining of trigonelline: In "Recent advance in tryptophan research (ed. Filippini, et al) Plenum Press. New York (Advan. Exp. Med. Biol. AEMB) 1996;398:599-603

梶本雅俊, 奥恒行, 中原澄男. 公衆栄養学, 培風館:1996;115-135

近藤雅雄. ポルフィリン症の生化学的診断。日本皮膚科学会研修委員会刊。東京:1996;1-29

抄録のある学会報告

梶本雅俊, 鈴木妙子, 川野因, 上郡一恵, 宮崎やよい. 女子大学中距離選手における鉄投与を含む食生活改善の血液性状への影響。第50回日本栄養・食糧学会大会講演要旨集。京都:1996;219.

上西一弘, 江澤郁子, 梶本雅俊, 土屋文安. 日本人の通常食における牛乳・小魚・野菜のカルシウムの吸収率の比較検討。第50回日本栄養・食糧学会大会講演要旨集。京都:1996;226.

梶本雅俊, Claudia TONJES-KINSEY. アジア/環太平洋人における毛髪中・生体資料中微量元素分析と摂取食

品・栄養量の関連。第43回日本栄養改善学会。東京:1996;332.

川野因, 武田一, 梶本雅俊, 鈴木妙子. 女子陸上競技・中距離選手の食生活と血液性状。第43回日本栄養改善学会。東京:1996;116.

布川則子, 本田美由紀, 岡田ひろみ, 寄谷博子, 杉山幸子, 篠田道代, 梶本雅俊, 佐藤加代子. 東京都多摩市における妊婦の食事状況と出生時体重についての検討。第43回日本栄養改善学会。東京:1996;205.

鈴木妙子, 梶本雅俊, 佐藤加代子, 須藤紀子, 板倉真由美, 佐々木登代子, 田村須美子, 矢口理恵. 個人別栄養調査の互換性の検討(第28報)—ライフスタイル・食習慣・食品・栄養摂取量・経時変化の相互関連。第43回日本栄養改善学会。東京:1996;195.

田村須美子, 矢口理恵, 渡辺奈津子, 梶本雅俊, 佐藤加代子, 鈴木妙子, 山本照子. 食生活を中心とした思春期からの健康づくりについて—(第2報)健康状態と行動との関連—. 第43回日本栄養改善学会。東京:1996;210.

矢口理恵, 田村須美子, 渡辺奈津子, 梶本雅俊, 佐藤加代子, 鈴木妙子, 山本照子. 食生活を中心とした思春期からの健康づくりについて—(第3報)やせ願望と健康状態, 食行動との関連—. 第43回日本栄養改善学。東京:1996;210

山本照子, 梶本雅俊, 鈴木妙子, 佐藤加代子. 小学生高学年における健康意識と食行動の関連。第43回日本栄養改善学会。東京:1996;227.

古林範子, 梶本雅俊, 鈴木妙子, 佐々木登代子. 病院における栄養指導の効果と食事自己管理のためのストレス評価。第43回日本栄養改善学会。東京:1996;255.

佐々木登代子, 古林範子, 梶本雅俊, 鈴木妙子. 慢性腎不全(血液透析)患者及び糖尿病患者における食に関するストレス・パターンについて。第43回日本栄養改善学会。東京:1996;255.

藤原富子, 藤原節子, 三浦正巳, 尾崎信夫, 梶本雅俊. 肥満児童の生活実態調査—5年間の調査結果より(第3報)一。第43回日本栄養改善学会。東京:1996;348.

田村須美子, 矢口理恵, 若林良孝, 陣内一保, 升井孝子, 梶本雅俊, 佐藤加代子, 鈴木妙子. 地域保健法を考慮した公衆栄養計画(第1報)—壮年期からの健康づくりのための基本健康診査共通問診票作成にむけて—. 第55回日本公衆衛生学会総会抄録集II.;1996;43(10), 825.

梶本雅俊, 鈴木妙子, 佐藤加代子, 一宮頼子, 須藤紀子, 田村須美子, 矢口理恵, 若林良孝, 升井孝子, 永田千鶴子. 地域保健法を考慮した公衆栄養計画(第2報)—ライフスタイル・食生活・血液性状の相互関連と経時変化—. 第55回日本公衆衛生学会総会抄録集II.;1996;43(10), 826.

一宮頼子, 梶本雅俊, 福田雅臣, 比嘉千賀子, 朝田和夫, 高野潔, 殿岡恭一, 丹波源男. 地域歯科保健における咬合診断と生活習慣の関連性の検討 第1報 口腔内状況について。第45回日本口腔衛生学会総会講演集;1996;46(4), 496.

大島晴美, 山田貞二, 斉藤勲, 早川順子, 近藤雅雄, 福原守雄. 食品中のヘム鉄および非ヘム鉄の分析(3) HPLCによるプロトヘム分析条件の検討. 日本薬学会第116年会, 金沢. 1996.3

高田昌実, 布村健一, 工藤吉郎, 近藤雅雄. 透析患者のエリスロポエチン投与前後における赤血球ポルフィリン代謝. 第66回日本衛生学会総会, 札幌. 1996.5

布村健一, 高田昌実, 工藤吉郎, 近藤雅雄. 晩発性皮膚ポルフィリン症患者のHCV感染とポルフィリン代謝異常. 第66回日本衛生学会総会, 札幌. 1996.5

近藤雅雄, 市川勇. ガリウムおよびヒ素化合物投与による雌雄マウスのヘム合成に及ぼす影響. 第66回日本衛生学会総会, 札幌. 1996.5

近藤雅雄, 市川勇. ICR, C57, DBA マウスのヘム合成に及ぼすヒ素化合物投与の影響. 第66回日本衛生学会総会, 札幌. 1996.5

藤田博美, 竹谷茂, 近藤雅雄. ポルフィリン症の分子生物学. 第66回日本衛生学会総会, 札幌. 1996.5

網中雅仁, 中村磐男, 坂口武洋, 近藤雅雄, 工藤吉郎. 希土類元素化合物投与とマウスにおけるポルフィリン代謝への影響. 第69回日本産業衛生学会総会, 旭川. 1996.5

Nunomura K, Kudo Y, Kondo M. The porphyrin metabolism in acute intermittent porphyria (AIP). 聖マリアンナ医科大学医学会第31回学術集会, 川崎. 1996.7

小川和宏, 古山和道, 近藤雅雄, 高川真徳, 藤田博美. 薬剤性鉄芽球性貧血の発症機序について. 第69回日本生化学会, 第19回日本分子生物学会, 札幌. 1996.8

Kondo M, Nunomura K, Takada M, Nakamura I, Kudo Y. Acute effect of gallium arsenide on the heme synthesis in male and female mice. 25th Int. Congr. Occup. Health, Stockholm, Sweden, Sep 1996.

近藤雅雄. ポルフィリン代謝異常の生化学的診断. 第3回ポルフィリン・シンポジウム, 山形. 1996.10(特別講演)

中村磐男, 網中雅仁, 田中利明, 大江敏江, 工藤吉郎, 近藤雅雄. 高校生の尿中ポルフィリン体濃度—高感度分析法による正常値について—. 第3回ポルフィリン・シンポジウム, 山形. 1996.10

市川勇, 中村充宏, 近藤雅雄. グリセオフルビン投与マウス血液中のポルフィリン含量及び活性酸素生成に対するビタミン類及び紫外線の影響. 第3回ポルフィリン・シンポジウム, 山形. 1996.10

近藤雅雄, 堀江裕, 佐伯俊一, 岡本宏明, 三代俊治. C型肝炎を合併した晩発性皮膚ポルフィリン症患者のポルフィリン代謝異常. 第3回ポルフィリン・シンポジウム, 山形. 1996.10

堀江裕, 近藤雅雄, 岡野淳一, 北村厚, 川崎寛中, 伊藤俊雄, 三代俊治, 岡本宏明, 真弓忠. 晩発性皮膚ポルフィリン症とB型およびC型肝炎ウイルスマーカー. 第3回ポルフィリン・シンポジウム, 山形. 1996.10

落合香織, 岡島存男, 永井洋子, 亀山正明, 磯貝庄, 近藤雅雄. 血液透析療法中ヒダントインにより誘発されたとされる晩発性皮膚ポルフィリン症の一例. 第3回ポルフィリン・シンポジウム, 山形. 1996.10

近藤雅雄. ポルフィリン症の生化学的診断. 日本皮膚科学会, 西部支部会, 沖縄. 1996.11(教育講演)

饗場(福泉)直美, Tsomides, Theodore J., 棚橋伸行, 田中啓二, Herman, Eisen N. 抗原ペプチドの生成過程におけるプロテアソームの役割(II)生化学. 1996; 68: 760

饗場(福泉)直美, 山本茂貴. アポ認識CTLが誘導する標的細胞のAPOPTOSISにおけるプロテアーゼの役割. 日本免疫学会総会・学術集会記録. 1996; 26: 270

山崎聖美, 緒方裕光, 出雲義朗, 青木洋祐. カテプシンGのリンパ球への結合の解析. 生化学. 1996; 68(7): 1142

青木洋祐, 須藤紀子, 山崎聖美, 広田紀男, 上田伸男. 発癌および動脈硬化症発症における顆粒球メダラシンの意義. 生化学. 1996; 68(7): 774

Yamazaki T, Aoki Y. Cathepsin G increases NK activity. Proteases and Protease Inhibitors. An American Association For Cancer Research Special Conference. Panama City Beach. 1996. B-14

Aoki Y, Sudo N, Hase-Yamazaki T. Role of medullasin (a serine protease) in granulocytes in the defense mechanism against cancer development. Proteases and Protease Inhibitors. An American Association For Cancer Research Special Conference. Panama City Beach. 1996. B-13

その他学術報告など

近藤雅雄, 市川勇, 桂勤, 千葉百子, 篠原厚子, 渡辺博美, 宮本廣. 産業技術開発に伴う土壌中各種金属動態変化の把握および安全性評価に関する調査・研究. (主任研究者: 近藤雅雄) 環境庁環境保全研究成果ダイジェスト集. 1996; 10-11

Kondo M. Diagnosis of porphyria in Japan. In "The IFCC International Directory of Laboratories for the Biochemical Diagnosis of Porphyria" First Ed. By B. Blake, International Federation of Clinical Chemistry, Scientific div. WG-Laboratory Diagnosis of Porphyria. Australia: 1996; 48-49

衛生微生物学部

原著ならびに総説

Nishiya H, Maeda R, Hoshino E, Ono Y, Kunii O,

Miyashita H, Araki K, Shibuya T. A case of schistosomiasis by circumoval precipitin test and diagnosed by rectal biopsy (in Japanese). J J A Inf D. 1996; 70:

255-258

Sugieda M, Nakajima K, Nakajima S. **Outbreaks of Norwalk-like virus-associated gastroenteritis traced to shellfish**; coexistence of two genotypes in one specimen. *Epidemiol. Infect.* 1996; **116**: 339-346

Yamada T, Yamanaka I, Nakajima S. **Immunohistochemistry of a cytoplasmic dynein (MAP-1C)-like molecule in rodent and human brain tissue**: an example of molecular mimicry between cytoplasmic dynein and influenza A virus. *Acta Neuropathol.* 1996; **92**: 336-311

Yamada T, Yamanaka I, Takahashi M, Nakajima S. **Invasion of brain by neurovirulent influenza A virus after intranasal inoculation**. *Parkinsonism & Related Disorders* 1996; **2**: 187-193

Morishita T, Nobusawa E, Nakajima K, Nakajima S. **Studies on the molecular basis for loss of the ability of recent influenza A (H1N1) virus strains to agglutinate chicken erythrocytes**. *J. gen. Virol.* 1966; **77**: 2499-2506

Nakayama M, Ueda Y, Kawamoto H, Hhan-jun Y, Saito K, Nishio O, Ushijima H. **Detection and sequencing of Norwalk-like viruses from stool samples in Japan using reverse transcription-polymerase chain reaction amplification**. *Microbiol. Immunol.* 1996; **40**: 317-320

Imaoka K, Miyazawa H, Nishihata S, Sakaguchi M, Inouye S. **Effect of pollen exposure on serum IgE and IgG antibody responses in Japanese cedar pollinosis patients**. *Allergol. Int.*, 1996; **45**: 159-162

抄録のある学会報告

Nakayama M, Akihara S, Kakizawa J, Nishio O, Isomura S, Hasegawa A, Fang Z, Ushijima H. **Epidemiological study of rotavirus infection in Asia**. Thirtieth the Japan-United States cooperative medical science on viral diseases, Sapporo, Japan, July-August, 1996.

Akihara S, Kakizawa J, Nakayama M, Nishio O, Ushijima H. **A study of outbreaks of Norwalk-like virus in Japan**, late 1995, Thirtieth the Japan-United States cooperative medical science on viral diseases, Sapporo, Japan, July-August, 1996.

Nishio O, Saitoh K, Matsui K, Oka T, Suzuki H, Hasegawa A, Spawadeo J, Ushijima H. **Two-year follow-up of astrovirus infection and its copro-IgA response in Thai newborns**. Thirtieth the Japan-United States cooperative medical science on viral diseases, Sapporo, Japan, July-August, 1996

Kubota M, McGhee JR, Miller CJ, Imaoka K, Kawabata S, Fujihashi K, Lehner T, Kiyono H. **Oral immunization with simian immunodeficiency virus**

(SIV) gag p55 and cholera toxin (CT) elicits mucosal immune responses in non-human primates. The American Association of Immunologists Meeting (AAI). New Orleans, LA, USA, June, 1996

Imaoka K, Kubota M, Kyono H, Miller CJ, Kawabata S, Fujihashi K, McGhee JR. **Systemically administered cholera toxin (CT) induced IgA responses in rhesus macaques**. The American Association of Immunologists Meeting (AAI). New Orleans, LA, USA, June, 1996

Kubota M, Imaoka K, Miller CJ, Fujihashi K, McGhee JR, Kiyono H. **Oral immunization with simian immunodeficiency virus (SIV) p55 gag and cholera toxin (CT) elicits immune responses in non-human primates —an update—**. 14th Annual Symposium on Non-human Primate Models for AIDS. Portland, OR, USA. October 1996

Imaoka K, Kubota M, Miller CJ, McGhee JR, Fujihashi K, Kiyono H. **Intranasal immunization of simian immunodeficiency virus (SIV) gag p55 with cholera toxin (CT) induces antigen-specific mucosal immune responses in non-human primates**. 14th Annual Symposium on Nonhuman Primate Models for AIDS. Portland, OR, USA. October 1996

西谷肇, 前田龍一郎, 星野恵津夫, 矛康雄, 国井乙彦, 宮下英夫, 荒木国興, 渋谷敏明. **卵周固沈降反応で疑い大腸生検組織で確診したマンソン住血吸虫症の1例**. *感染症誌*. 1996; **70**(3): 255-258

中島捷久, 信澤枝里, 中島節子, 村木靖夫, 杉田繁男. **インフルエンザウイルスの分子進化**. *ウイルス*. 1966; **46**: 23-34

中島節子, 信澤枝里, 中島捷久. **インフルエンザウイルスの分子進化と流行**. *日本臨床* 1996; **54**: 2839-2847

西尾治. **ロタウイルスワクチン**. *Bio Clinica*. 1996; **11**: 660-664

牛島廣治, 西尾治. **下痢症ウイルス**. *日本医事新報「ジュニア版」* 1996; 354号, 9-14

前田龍一郎, 後藤俊二, 中垣和秀, 野上貞雄, 荒木国興. **ヒト肺犬糸状虫モデルとしての犬糸状虫感染期幼虫の二ホンサルへの実験感染**. 第55回日本寄生虫学会. 福岡, 1996.3

神田隆, 佐々木裕一郎, 渡辺秀子, 梅原靖寿, 木村仁巳, 荒木国興. **酵素抗体法 (ELISA) による牛肝症の血清診断について**. 平成8年度日本獣医公衆衛生学会, 静岡, 1996.8

森下高行, 佐藤克彦, 鈴木康元, 信澤枝里, 中島節子, 中島捷久. **1995/96インフルエンザシーズンに分離されたAソ連型ウイルスの血球凝集性状**. 第44回日本ウイルス学会. 静岡市, 1996.10

中山美由紀, 牛島廣治, 阿部敏明, 荒木和子, 篠崎立彦, 金保珠, 蔡長海, 千葉峻三, 中田修二, 西村忠史, 山西重機, 船津丸貞幸, 本廣孝, 兼次郁男, 上田勇一, 高木通生, 中谷茂和, 長谷川斐子, 西尾治. **日本地区における過去10**

年間の流行疫学について。第70回日本感染症学会総会。東京、1996.4

西尾治, 松井清彦, 斉藤邦宏, 岡知宏, 西尾正典, 牛島廣治。ベトナムの乳幼児下痢症のウイルス学的病因について。第11回日本国際保健医療学会総会。愛知県日進市。1996.8

松井清彦, 西尾治, 斉藤邦宏, 岡知宏, 松永泰子, 井上栄。日本とシンガポールにおけるアデノウイルス3型および7型の中和抗体保有状況。第44回日本ウイルス学会。静岡。1996.10

西尾治, 岡知宏, 松井清彦, 斉藤邦宏, 小澤茂, 大瀬戸光明, 栄賢司。アデノウイルス3型と7型の法による型別について。第44回日本ウイルス学会。静岡。1996.10

斉藤邦宏, 松井清彦, 岡知宏, 清水英明, 西尾治, 牛島廣治, 西川真, 関根雅夫。二枚貝からのウイルス検出について。第44回日本ウイルス学会。静岡。1996.10

西尾治, 岡知宏, 斉藤邦宏, 松井清彦, 鈴木博, 山地幸雄, 牛島廣治, 長谷川斐子, 井上栄。タイ国乳幼児のアストロウイルス感染と糞便中の特異IgA抗体の消長。第44回日本ウイルス学会。静岡。1996.10

秋原志穂, 柿沢淳子, 中山美由紀, 西尾治, 和泉桂子, 金保珠, 兼次邦男, 本廣孝, 上田勇一, 牛島廣治。1995年10月~12月におけるウイルス性乳幼児下痢症の診断と疫学。第45回日本感染症学会東日本総会。東京。1996.11

中山美由紀, 秋原志穂, 柿沢淳子, 西尾治, 磯村思元, 長谷川斐子, 牛島廣治。アジアにおけるロタウイルスの流行疫学について。第45回日本感染症学会東日本総会。東京。1996.11

藤橋浩太郎, 今岡浩一, 清野宏。γδT細胞による分泌型IgAとIgE免疫応答の相反制御機構。第26回日本免疫学会総会。1996.11

その他学術報告など

荒木国興他。ニホンザル肺における犬糸状虫性肉芽の病理組織学的変化と免疫応答の推移。1996年霊長類研究年報:1996, 109

西尾治他。パキスタンの乳幼児より分離されたポリオウイルスの性状。国立予防衛生研究所。平成7年度ポリオ根絶計画推進事業報告書。1996:8-9

母子保健学部

原著ならびに総説

井原成男。不登校の精神・心理療法。小児内科。1996; 28(5):671-675

井原成男。小児の知能検査—WISC。臨床精神医学。1996; 25(増刊号):121-127

Nagakura T, Ysuda H, Obata T, Kanmuri M, Masaki T, Ihara N, Maekawa K. Major dematophagoides mite allergen, Der1, in soft toys. *Clinical and Experimental Allergy*, 1996; 26: 585-589

加藤則子。現代の子育て。公衆衛生。1996; 60(1):37-40

加藤則子。周産期の母子保健。公衆衛生研究。1996; 45(2):123-129

加藤忠明, 宮原忍, 平山宗宏, 水野清子, 千賀悠子, 中野恵美子, 山口規容子, 加藤則子, 松浦賢長。発育, 発達時代の推移に関する研究—乳児期の発育, 栄養等と関連する妊娠中, 分娩時の因子—。日本総合愛育研究所紀要。1996; 32:7-16

加藤則子, 高石昌弘。乳児期の栄養法と体重増加の関連に関する一考察。Auxology。1996; 3:69-72

佐藤加代子。公衆栄養教育—マンパワーの育成—。公衆衛生研究。1996; 45(1):42-47

鈴木章子, 瀧口徹, 前口愛子, 川南勝彦, 佐藤加代子, 清水裕幸。男子高校生の食習慣及び生活習慣と飲料摂取量との関係。栄養学雑誌。1996; 54(6):341-352

著書

井原成男。ぬいぐるみの心理学—子どもの発達と臨床心

理学への招待。日本小児医事出版社。東京。1996

加藤則子。地域母子保健と疫学。青木康子, 他編。助産学体系第2版。第9巻地域母子保健。日本看護協会出版会。東京。1996; 29-60

加藤則子。身体発育の正常と異常。加藤忠明, 他編。新版図説小児保健。建帛社。東京。1996; 14-25

加藤則子。人口動態からみた小児保健。加藤忠明, 他編。新版図説小児保健。建帛社。東京。1996; 228-236

加藤則子。人口動態。日本学校保健会編。学校保健の動向。平成8年版。東山書房。京都。1996; 1-3

加藤則子。発育と運動発達。武谷雄二, 他編。助産学講座4。乳幼児の成長発達・新生児の管理。医学書院。東京。1996; 125-140

加藤忠明, 加藤則子。新生児・乳幼児から思春期前期のチェックポイント。武谷雄二, 他編。助産学講座4。乳幼児の成長発達・新生児の管理。医学書院。東京。1996; 162-176

加藤則子。身体発育について。厚生省児童家庭局母子保健課監修。母子保健マニュアル。母子保健事業団。東京。1996; 70-83

平山宗宏, 高野陽, 加藤忠明, 加藤則子。乳幼児健康診査の実際。厚生省児童家庭局母子保健課監修。母子保健マニュアル。母子保健事業団。東京。1996; 119-173

佐藤加代子。ライフステージと栄養。学童期。栄養学ハンドブック編集委員会編。栄養学ハンドブック。技報堂出版。東京。1996; 240-262

抄録のある学会報告

浅香昭雄, 加藤則子. **Discordant twins の seasonality**. 第10回日本双生児研究学会講演会抄録集. 大阪. 1996.1: 20

加藤則子. **乳幼児期の体重増加の特性**. 日本人類学会 Auxology 分科会第5回研究会, 東京. 1996.3

加藤則子, 大森世都子, 高野陽, 高石昌弘, 窪田英夫. **乳幼児の栄養法と体重増加の相互関係に関する一考察**. 第43回日本小児保健学会講演集. 横浜. 1996.9: 382-383

加藤忠明, 松浦賢長, 宮原忍, 加藤則子, 山口規容子, 中野恵美子, 水野清子, 平山宗宏. **妊娠中, 分娩時の因子別にみた乳幼児の発育**. 第43回日本小児保健学会講演集. 横浜. 1996.9: 574-575

加藤則子, 西田茂樹. **保健医療統計に基づく周産期医療技術評価の試み**. 日本公衆衛生雑誌. 第55回日本公衆衛生学会講演集II. 大阪. 1996.10: 43(10)特別付録II: 566

北山由起子, 川口篤子, 小野啓安, 加藤則子. **双子を持つ母親の育児負担の現状とニーズ**. 日本公衆衛生雑誌. 第55回日本公衆衛生学会講演集III. 大阪. 1996.10: 43(10)特別付録III: 355

召田江身, 真崎直子, 矢内真理子, 稲垣智一, 中村寛海, 西山紀子, 須藤美和子, 星野明子, 新堀嘉代子, 篠崎育子, 吉田智子, 戸高由香里, 曾根維石, 西田茂樹, 加藤則子, 石井敏弘, 橋本修二. **地域における精神障害者への受容と支援に関する研究—精神障害者数の推計—**. 日本公衆衛生雑誌. 第55回日本公衆衛生学会講演集III. 大阪. 1996.10: 43(10)特別付録III. 502

加藤則子, 高石昌弘. **Jenss & Bayley モデルを用いた妊娠期間別乳児期体重発育の検討**. 第7回 Auxology 研究会. 東京. 1996.11

加藤則子, 犬飼和久, 佐藤紀子. **極低出生体重児の乳幼児期の発育状況と十歳代前半の身長発育との関連**. 日本未熟児新生児学会雑誌. 第41回日本未熟児新生児学会抄録号. 静岡. 1996.11: 8(3): 382

佐藤加代子, 石田志子, 篠田道代, 高野陽, 山本紘子, 高木節子, 古瀬米子. **地域における母子保健の栄養教育に関する研究(第2報)**. 第43回日本栄養改善学会講演集. 東京. 1996.9

布川直子, 佐藤加代子, 西田茂樹, 丸山千寿子, 村上智子. **健康診断時の検査値の変化と保健意識・行動との関連**. 第43回日本栄養改善学会講演集. 東京. 1996.9

召田江美, 佐藤加代子, 小川泰代, 田中真智子, 西田祐子. **子どもの食生活と養育環境との関連—保育園児と幼稚園児の比較から—**. 第43回日本栄養改善学会講演集. 東京. 1996.9

前口愛子, 鈴木章子, 佐藤加代子, 西田茂樹, 瀧口徹. **高校生の飲料摂取状況と栄養素摂取状況の関連について**. 第43回日本栄養改善学会講演集. 東京. 1996.9

鈴木妙子, 梶本雅俊, 佐藤加代子, 須藤紀子, 板倉真由美, 佐々木登代子, 田村須美子, 矢口理恵. **個人別栄養調**

査の互換性の検討(第28報). 第43回日本栄養改善学会講演集. 東京. 1996.9

下田美穂, 佐藤加代子, 山崎多賀子, 西田茂樹. **妊婦のカルシウムと鉄摂取状況に関する研究**. 第43回日本栄養改善学会講演集. 東京. 1996.9

府川則子, 本田美由紀, 岡田ひろみ, 寄谷博子, 栢山幸子, 篠田道代, 梶本雅俊, 佐藤加代子. **東京都多摩市における妊婦の食事状況と出生時体重についての検討**. 第43回日本栄養改善学会講演集. 東京. 1996.9

田村須美子, 矢口理恵, 渡辺奈津子, 梶本雅俊, 佐藤加代子, 鈴木妙子, 山本照子. **食生活を中心とした思春期からの健康づくりについて(第2報)**. 第43回日本栄養改善学会講演集. 東京. 1996.9

矢口理恵, 田村須美子, 渡辺奈津子, 梶本雅俊, 佐藤加代子, 鈴木妙子, 山本照子. **食生活を中心とした思春期からの健康づくりについて(第3報)**. 第43回日本栄養改善学会講演集. 東京. 1996.9

山本照子, 梶本雅俊, 鈴木妙子, 佐藤加代子. **小学生高学年における健康意識と食行動の関連**. 第43回日本栄養改善学会講演集. 東京. 1996.9

田村須美子, 矢口理恵, 若林良孝, 陣内一保, 升井孝子, 梶本雅俊, 佐藤加代子, 鈴木妙子. **地域保健法を考慮した公衆栄養計画(第1報)—壮年期からの健康づくりのための基本健康診査共通問診票作成に向けて—**. 第55回日本公衆衛生学会抄録集. 大阪. 1996.10

梶本雅俊, 鈴木妙子, 佐藤加代子, 一宮頼子, 須藤紀子, 田村須美子, 矢口理恵, 若林良孝, 升井孝子, 永田千鶴子. **地域保健法を考慮した公衆栄養計画(第2報)—ライフスタイル・食生活・血液性状の相互関連と経時変化—**. 第55回日本公衆衛生学会抄録集. 大阪. 1996.10

森雅加子, 飯塚俊子, 白井由香, 向山晴子, 生野公代, 峰亜紀子, 鎌田明美, 岩岡淳子, 高本浩代, 吉岡京子, 馬場優子, 岩永俊博, 畑栄一, 佐藤加代子, 川南勝彦, 石井敏弘, 斎藤泰子, 鳩野洋子. **地域づくり型保健活動の試み(第1報)—保健活動展開プロセスの実際—**. 第55回日本公衆衛生学会抄録集. 大阪. 1996.10

向山晴子, 峰亜紀子, 生野公代, 森雅加子, 飯塚俊子, 白井由香, 鎌田明美, 岩岡淳子, 高本浩代, 吉岡京子, 馬場優子, 岩永俊博, 畑栄一, 佐藤加代子, 川南勝彦, 石井敏弘, 斎藤泰子, 鳩野洋子. **地域づくり型保健活動の試み(第2報)—目的関連図に基づく調査の手法—**. 第55回日本公衆衛生学会抄録集. 大阪. 1996.10

鎌田明美, 岩岡淳子, 高本浩代, 森雅加子, 飯塚俊子, 白井由香, 向山晴子, 生野公代, 峰亜紀子, 吉岡京子, 馬場優子, 岩永俊博, 畑栄一, 佐藤加代子, 川南勝彦, 石井敏弘, 斎藤泰子, 鳩野洋子. **地域づくり型保健活動の試み(第3報)—住民の参加態度と役割意識—**. 第55回日本公衆衛生学会抄録集. 大阪. 1996.10

益子まり, 佐藤加代子, 加藤則子, 梶本雅俊, 高野陽. **3歳児の体型に影響を及ぼす要因(第1報)—養育環境・ライフスタイルとの関連—**. 小児保健研究. 1996: 55(2): 285

佐藤加代子, 加藤則子, 梶本雅俊, 高野陽, 益子まり.
3歳児の体型に影響を及ぼす要因(第2報)―食生活との関連―. 小児保健研究. 1996; 55(2): 285

その他学術報告など

高野陽, 青山旬, 井原成男. 専門職の在職していない場合の保健指導の実践に関する研究「市町村に置ける母子保健事業の効率の実施に関する研究」研究. 厚生省心身障害研究(主任研究者: 高野陽)平成7年度研究業績集. 1996; 276-278

浅香昭雄, 加藤則子. 多胎児の増加は加速されている. 厚生省心身障害研究「多胎妊娠の管理およびケアに関する研究」(主任研究者: 寺内俊彦)平成7年度報告書: 1996; 205-206

浅香昭雄, 加藤則子, 大木秀一, 天羽幸子. 双生児のうち二卵性双生児の割合が増加している. 厚生省心身障害研究「多胎妊娠の管理およびケアに関する研究」(主任研究者: 寺内俊彦)平成7年度報告書: 1996; 207-210

浅香昭雄, 加藤則子. 多胎の体重分析. 厚生省心身障害研究「多胎妊娠の管理およびケアに関する研究」(主任研究者: 寺内俊彦)平成7年度報告書: 1996; 211-216

浅香昭雄, 加藤則子. 多胎の妊娠週数. 厚生省心身障害研究「多胎妊娠の管理およびケアに関する研究」(主任研究者: 寺内俊彦)平成7年度報告書: 1996; 217-222

浅香昭雄, 加藤則子. 全国データによる双生児の妊娠期間別出生体重. 厚生省心身障害研究「多胎妊娠の管理およびケアに関する研究」(主任研究者: 寺内俊彦)平成7年度

報告書: 1996; 223-229

浅香昭雄, 加藤則子. 35,985組の双子における **concordant/discordant twins** の出産体重分析. 厚生省心身障害研究「多胎妊娠の管理およびケアに関する研究」(主任研究者: 寺内俊彦)平成7年度報告書: 1996; 230-236

加藤則子. 母子保健・学校保健分野における到達水準. 厚生科学研究地域保健対策総合研究事業「保健サービスの到達水準に関する研究」(主任研究者: 多田羅浩三)平成7年度報告書: 1996; II1-II28

加藤則子. 積極的育児観開発のための基礎的研究. 厚生科学研究家庭出生問題調査研究事業「積極的育児観開発のための基礎的研究」(主任研究者: 加藤則子)平成7年度報告書: 1996; 1-7

佐藤加代子, 石田志子, 杉本聖子, 山下清香, 上田睦子, 山本敏子, 平啓子, 新谷秀子. 母子保健における食生活支援に関する研究. 厚生省心身障害研究「市町村における母子保健事業の効率の実施に関する研究」班(主任研究者: 高野陽)平成7年度研究報告書. 1996.3: 330-335

西田茂樹, 岩永俊博, 久松由東, 佐藤加代子, 福島富士子, 上畑鉄之丞, 中原俊隆. 都道府県の公衆衛生従事医師の研修体制について. 公衆衛生における卒後教育研修体系に関する研究1995年度報告書. 1996: 5-24

上畑鉄之丞, 西田茂樹, 岩永俊博, 石井敏弘, 久松由東, 佐藤加代子, 福島富士子. 地域保健行政に従事する医師の教育研修カリキュラムの検討(1). 公衆衛生における卒後教育研修体系に関する研究1995年度報告書. 1996: 25-67

労働衛生学部

原著ならびに総説

内山巖雄. 有害大気汚染物質に関するリスクアセスメント. 安全工学. 1996; 35: 435-442

内山巖雄. 特集・地球温暖化とその影響 (2)地球温暖化の影響 2.3人の健康への影響. 環境技術. 1996; 25: 17-22

Kondo M, Ichikawa I, Katura T. Acute effect of orally administrated galium arsenide, gallium nitrate and disodium arsenate on heme synthesis in male and female mice. *Appl Organometal Chem*. 1996; 10: 689-698

市川勇, 中村充宏, 近藤雅雄. グリセロフルビン投与マウス血液中のポルフィリン含量, 活性酸素生成及び脂質過酸化. ポルフィリン. 1996; 5: 293-299

Kumae T. Development of a simultaneous multiple measurement method for superoxide generation from phagocytes using the cytochrome c reduction method. *Environment Health and preventive Medicine*. 1996; 1(2): 80-86

Kumae T, Kawahara T, Uchiyama I. Effects of an endurance running on hematological properties and

lymphocyte subpopulations. *J. Phy. Fit. Nutr. Immunol*. 1996; 6(2): 169-178

熊江隆, 荒川はつ子, 内山巖雄. 強制運動と睡眠妨害の組み合わせがラットに及ぼす影響 第1報 気管支肺胞洗浄液中細胞に及ぼす幼若期からの影響. 体力科学. 1996; 45(2): 301-310

熊江隆. 慢性的な運動負荷が心理状態に及ぼす影響 第1報 質問紙による心理変化の客観的判定指標の開発. 体力・栄養免疫学雑誌. 1996; 6(1): 65-74

山谷信, 小林大樹, 菅原和夫, 熊江隆. 低出力医用レーザーが好中球活性酸素種産生能に与える影響についての検討. 弘前医学. 1996; 48(1): 59-67

鈴川一宏, 熊江隆, 荒川はつ子, 石崎香理, 内山巖雄, 伊藤孝. 高吸収鉄補給食品による貧血の予防効果―夏期合宿に起因した駅伝選手の貧血傾向の予防―. 体力・栄養免疫学雑誌. 1996; 6(1): 47-56

山崎享子, 石崎香理, 鈴川一宏, 熊江隆, 伊藤孝. 駅伝選手の非特異的免疫能に及ぼす夏期合宿の影響 第1報 採血から分離までの経過時間による好中球 ROS 産生能の変化. 体力・栄養免疫学雑誌. 1996; 6(1): 57-64

荒川はつ子, 熊江隆, 内山巖雄. 幼若期ラットの静注法

による気道反応性測定法の開発. 体力・栄養免疫学雑誌. 1996; 6(2): 179-186

上村真一, 西城千夏, 村山留美子, 栗山孝雄, 小山美千, 高木廣文, 町田和彦. 高齢者のライフスタイル・社会的ネットワークと血圧・血清脂質との関係. 日衛誌. 1996; 50: 1057-1066

抄録のある学会報告

内山巖雄. 有害大気汚染物質の健康影響評価としてのリスクアセスメント. 日本リスク研究学会 第9回研究発表会, つくば. 1996.11 (講演)

内山巖雄, 佐々木昭彦, 原沢英夫. 温暖化による健康リスク評価のための GIS データベースの応用. 第55回日本公衆衛生学会, 大阪. 1996.10

佐々木昭彦, 内山巖雄, 門司和彦, 名嘉幸一. 病院空調への適応行動に対する疾病と介助レベルの影響. 第55回日本公衆衛生学会, 大阪. 1996.10

佐々木昭彦, 内山巖雄, 門司和彦, 竹本泰一郎, 名嘉幸一. 病院の空調設定と患者の温冷感・適応行動. 第69回日本産業衛生学会, 旭川. 1996.6

佐々木昭彦, 内山巖雄, 上田伸男, 前山美由紀, 野崎恵子. 高齢者の生活温度一夏期仮設住宅と空調の限界. 第66回日本衛生学会, 札幌. 1996.5

平山晃久, 渡辺徹志, 小田淳子, 泉川碩雄, 市川勇, 大塚俊雄, 田中克彦. 衛生試験法, 空気試験法; アクロレイン類. 日本薬学会第116年会・公衆衛生協議会資料, 金沢. 1996.3

平山晃久, 渡辺徹志, 小田淳子, 泉川碩雄, 市川勇, 大塚俊雄, 田中克彦. 衛生試験法, 空気試験法; 低沸点有機硫黄化合物. 日本薬学会第116年会・公衆衛生協議会資料, 金沢. 1996.3

市川勇, 近藤雅雄. ガリウムおよびヒ素の化合物による雌雄マウスへのヘム合成に及ぼす影響. 第66回日本衛生学会, 札幌. 1996.5

近藤雅雄, 市川勇. ICR, C57, DBA マウスのヘム合成に及ぼすヒ素化合物投与の影響. 第66回日本衛生学会, 札幌. 1996.5

Enomoto-Koshimizu H, Tochiwara Y, Ikeda K, Iwata T, Ichikawa I, Ishii Y, Xu S, Matsui K, Kurashita M, Kajio A, Okada Y, Chinen T, Inagaki K, Uetake M, Toyooka Y, Shimoda M, Tanaka A. A Survey of thermal environment of the elderly living in urban areas. Proc. of the 3rd. Intern Congr on Physiol Anthropol. Nara. 1996.9

興水ヒカル, 梶原裕, 池田耕一, 岩田利枝, 市川勇, 石井亮子, 徐慎之, 松井清彦, 倉下美和子, 梶尾厚子, 岡田幸枝, 知念照子, 稲垣恵子, 植竹真弓, 豊岡由賀, 下田美穂, 田中あゆ子. 都市居住高齢者の室内環境に関する実態測定調査. 第20回人間一生活環境系シンポジウム, 福岡. 1996.12

山崎享子, 石崎香理, 熊江隆, 伊藤孝. 駅伝選手の強化

トレーニングが非特異免疫能に及ぼす影響 第1報 分離までの時間経過による好中球活性酸素能の変化. 第66回日本衛生学会, 札幌. 1996.5

熊江隆, 山崎享子, 石崎香理, 鈴川一宏, 伊藤孝. 駅伝選手の強化トレーニングが非特異免疫能に及ぼす影響 第2報 夏期合宿による血液生化学検査値と血清オプソニン化活性の変化. 第66回日本衛生学会, 札幌. 1996.5

鈴川一宏, 山崎享子, 石崎香理, 熊江隆, 伊藤孝. 駅伝選手の強化トレーニングが非特異免疫能に及ぼす影響 第3報 夏期合宿による好中球活性酸素産生能の変化. 第66回日本衛生学会, 札幌. 1996.5

熊江隆, 荒川はつ子, 村山留美子, 内山巖雄. 胎児期からNO₂連続暴露を受けたラットの気道反応性の変化に関する研究 第6報 成熟期(12週齢)までの暴露が肺胞マクロファージのスーパーオキシド産生能に及ぼす影響. 第69回日本産業衛生学会, 旭川. 1996.6

大森佐興子, 西尾尚子, 豊田晶代, 立川満里子, 東門葉子, 高橋ユリア, 熊江隆, 武内孝之, 中野幸宏. 社会環境ストレスと生体微量元素. 第7回日本微量元素学会, 京都. 1996.6

鈴川一宏, 熊江隆, 荒川はつ子, 内山巖雄, 伊藤孝. 微量血からの肉体疲労度評価法の開発 第7報 慢性疲労モデル動物におけるドライケミストリー法と従来法との比較. 第51回日本体力医学会, 広島. 1996.9

熊江隆, 荒川はつ子, 村山留美子, 内山巖雄, 山崎享子, 石崎香理. 実験小動物を用いた心拍スペクトル解析による慢性疲労の早期発見に関する研究 第1報 12週間の強制運動と自発運動による影響. 第51回日本体力医学会, 広島. 1996.9

山崎享子, 石崎香理, 熊江隆, 村山留美子, 荒川はつ子, 内山巖雄, 鈴川一宏, 伊藤孝. 慢性疲労の細胞性免疫能への影響 第11報 成熟後の自発又は強制運動がラットの肺胞マクロファージ活性に及ぼす影響. 第51回日本体力医学会, 広島. 1996.9

荒川はつ子, 熊江隆, 村山留美子, 内山巖雄. 胎児期からNO₂連続暴露を受けたラットの気道反応性の変化に関する研究 第5報 成熟期(12週齢)までの暴露が気管支肺胞洗浄液中の細胞数に及ぼす影響. 第69回日本産業衛生学会, 旭川. 1996.6

荒川はつ子, 熊江隆, 村山留美子, 内山巖雄. 胎児期からNO₂連続暴露を受けたラットの気道反応性の変化に関する研究 第7報 生理学及び生化学的評価のまとめ. 第55回日本公衆衛生学会, 大阪. 1996.10

村山留美子, 荒川はつ子, 熊江隆, 内山巖雄. 二酸化窒素のアレルギー反応に及ぼす影響に関する研究 第9報 離乳後からの暴露によるラットの鼻腔抵抗の変化. 第37回大気環境学会, 堺. 1996.9

その他学術報告など

Uchiyama I. and Sasaki A. eds. (1996): *Proceeding of health effects and risk evaluation of global warming*

(1993-1995). Report of studies on environment survival and environmental risk, 56pp

内山巖雄, 熊江隆, 荒川はつ子, 村山留美子, 今岡浩一. アレルギー性疾患発症リスクとしての大気汚染に関する研究. (主任研究者: 内山巖雄). 平成7年度環境保全研究成

果集(I). 1996; 15-1~15-21

荒川はつ子, 内山巖雄, 熊江隆, 神馬征峰. 胎児期からのNO₂連続暴露を受けたラットの気道反応性の変化に関する研究. (主任研究者: 荒川はつ子). 平成6年度科学研究費補助金 一般研究C 研究成果報告書; 1996.6

衛生薬学部

原著ならびに総説

Sun, B., Fukuhara, M., Kinoshita, T., Kimura, M., and Ushio, F. Differential Induction of Isozymes of Drug-metabolizing Enzymes by Butylated Hydroxytoluene in Mice and Chinese Hamster. *Food Chem. Toxicol.* 1996; 34: 595-601

Tohkin, M., Kurose, K., and Fukuhara, M. Okadaic Acid Potentiates 3-Methylcholanthrene-Induced CYP2A8 Gene Expression in Primary Cultures of Syrian Hamster Hepatocytes: Possible Involvement of Activator Protein-1. *Mol. Pharmacol.* 1996; 50: 556-564

Ushio, F., Fukuhara, M., Bani, M.-H., and Narbonne, J.-F. Expression of Cytochrome P450 Isozymes in Syrian Hamster After Dietary Vitamin A Supplementation and Deficiency. *Internat. J. Vit. Nutr. Res.* 1996; 66: 197-202

抄録のある学会報告

Tohkin, M., Kurose, K., and Fukuhara, M. Okadaic Acid Potentiates 3-Methylcholanthrene-Induced CYP2A8 Gene Expression in Primary Cultures of Syrian Hamster Hepatocytes: Possible Involvement of Activator Protein-1. XIth International Symposium on Microsomes and Drug Oxidations. Los Angeles, July 1996

黒瀬光一, 頭金正博, 饗場直美, 加藤一恵, 小俣和香, 木村昌伸, 吉田泰子, 福原守雄. チャイニーズハムスター CYP2A 分子種の精製と cDNA クローニング. 第69回日本生化学会大会抄録集, 札幌. 1996.7

頭金正博, 黒瀬光一, 福原守雄. ハムスター肝での CYP2A8 の誘導における AP-1 の関与. 第69回日本生化学会大会抄録集, 札幌. 1996.7

森川馨. バリデーションにおけるデータ評価と品質保証.

レギュラトリーサイエンス討論会, 日本薬学会第116年会, 金沢. 1996.3

飯田真己, 遠藤景, 角田吉通, 布村茂樹, 森川馨. Neohe-sperodose 誘導体の合成とその機能(2). 日本薬学会第116年会, 金沢. 1996.3

森川馨, 菊池絵美, 飯田真己, 遠藤景, 須田功, 布村茂樹. 多形核白血球を活性化するオリゴ糖脂質の解析. 第18回糖質シンポジウム, 東京. 1996.8

志村恭子, 大熊和行, 森川馨. 原薬のプロセスバリデーションにおける品質評価について. 第33回全国衛生化学技術協議会年会, 京都. 1996.11

味村真弓, 香月英男, 森川馨. 内服固形製剤のプロセスバリデーションと品質評価. 第33回全国衛生化学技術協議会年会, 京都. 1996.11

森川馨, 平中真紀, 飯田真己, 遠藤景, 角田吉通, 布村茂樹. 多形核白血球活性化を抑制するオリゴ糖脂質の解析. 第26回日本免疫学会総会, 横浜. 1996.11

その他学術報告など

森川馨. 白血球機能を調節する糖鎖利用による新規医薬品の開発(主任研究者: 森川馨). 平成7年度ヒューマンサイエンス官民共同プロジェクト研究報告, 第2分野: ニューテクノロジーとしての糖鎖工学の確立と医薬・医療分野への応用; 1996; 75-85.

森川馨, 富田貞良, 浦山由巳, 加藤孝二, 河合正雄, 水谷洋昭, 田原繁廣, 加賀郁史, 高屋敷均, 横田卓土, 藤川昌男, 西村浩一, 栗野清志, 中尾明夫, 加藤昌靖. WHO/原薬 GMP 研究報告(1). 日本 PDA (医薬品品質保証学会), pp1-1-15-12.

森川馨, 西村憲治, 片岡捷夫, 安村満, 渡辺純男. 固形製剤の品質設計とプロセスバリデーション. 製造品質と品質保証, 国際医薬品製造技術総合会議, ppB1-C-1-B1-7-8.

衛生獣医学部

原著ならびに総説

小林博, 小林久代, 初谷宏一, 山崎省二. 歯牙切削時における口腔外吸引システム(デンパックス)の除塵, 除菌性能について. 日本歯内療法学会雑誌. 1996; 17(2): 260-264

町井研士. umu テストにおける試験菌株の濃度について. 環境科学. 1996; 6: 75-77

Machii K, Goto S, Yahagi N, Endo O, Fukuoka M, Higuchi K, Iwai K, Matsushita H. Evaluation of umu test using chemiluminescence. *J. Environ. Chem.* 1996; 6: 211-215

Kasuga F, Hara-Kudo Y, Machii K. **Evaluation of enzyme-linked immunosorbent assay (ELISA) kit for paralytic shellfish poisoning toxins.** *J. Food Hyg. Soc. Japan.* 1996; **37**: 407-410

Okumura A, Machii K, Azuma S, Toyoda Y, Kyuwa S. **Maintenance of pluripotency in mice embryonic stem cells persistently infected with murine coronavirus.** *J. Virol.* 1996; **70**: 4146-4149

Kyuwa S, Machii K, Okumura A. **Generation of antiviral CD11a^{high} T cells in CD4⁺ T cell-depleted mice and adult thymectomized mice after mouse hepatitis virus infection.** *J. Vet. Med. Sci.* 1996; **58**: 465-467

藤原真一郎. わが国における HACCP による微生物管理方式導入の必要性, 厚生行政の立場から. 日本食品微生物学雑誌. 1996; **13**(1): 15-16

藤原真一郎. HACCP システムを適用した総合衛生管理製造過程の承認制度. フードケミカル. 1996; **12**(10): 23-28

藤原真一郎. 乳・乳製品製造における総合衛生管理製造過程の承認制度. 乳業技術. 1996; **46**: 11-19

藤原真一郎. 総合衛生管理製造過程による食品の製造の承認制度について. 食品衛生研究. 1996; **46**(11): 51-59

熊谷進, 小沼博隆, 小久保彌太郎, 豊福肇. 危害分析重要管理点(HACCP)システムによる食品の衛生管理: 危害分析と重要管理点. 食品衛生学雑誌. 1996; **37**

豊福肇. 米国 FDA による水産食品 HACCP 規則発表について. 食品衛生研究. 1996; **46**(3): 17-38

Sun B, Fukuhara M, Kinoshita T, Kimura M, Ushio F. **Differential Induction of Isozymes of Drug-metabolizing Enzymes by Butylated Hydroxytoluene in Mice and Chinese hamsters.** *Food and Chemical Toxicology.* 1996; **34**: 595-60.

山崎省二. 環境バイオバーデン試験法, 佐々木次雄. バイオバーデン試験法及び環境微生物試験法. 日本規格協会, 東京: 1996; 205-231

抄録のある学会報告

服部憲晃, 中島基雄, 大塚佑子, 木村昌伸, 山崎省二. 生物発光法を用いたクリーンルームの微生物学的清浄度測定方法の高感度化. 第14回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会予稿集. 東京. 1996.4: 177-180

山崎省二, 木村昌伸, 大塚佑子, 竹内辰郎, 迎田孝弘. 除菌, 脱臭機能を要する空気清浄システムの確立(その2). 第14回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会予稿集. 東京. 1996.4: 189-192

山崎省二. 空中浮遊微生物測定器の特徴と問題点. 第23回日本防菌防黴学会. 東京. 1996.5: 134-135(シンポジウム)

山本茂貴, 大塚佑子, 豊福肇, 山崎省二, 長門千穂, 服部憲晃, 谷地館恵子, 中島基雄. ATP 法を用いた洋生菓子の微生物汚染の迅速検査法に関する研究. 第17回日本食品

微生物学会講演要旨集. 札幌. 1996.10: 61

間處博子, 本間茂, 溝井理子, 高垣博志, 日佐和夫, 山本茂貴, 大塚佑子, 豊福肇, 山崎省二. ATP を指標とした食肉加工施設機器の清浄度管理. 第17回日本食品微生物学会講演要旨集. 札幌. 1996.10: 63

山本茂貴, 大塚佑子, 豊福肇, 中村寛海, 服部憲晃, 谷地館恵子, 中島基雄. ATP 法を用いた未加熱ハンバーグの微生物汚染の迅速診断法に関する研究. 第122回日本獣医学会講演要旨集. 帯広. 1996.8: 169

Yamamoto S. **Use of Rapid ATP Bioluminescence Assay to Detect Contamination on Raw Hamburg Steaks.** First Joint Meeting of the UJNR Protein & Toxic Microorganisms Panels. Alaska. 1996.7: 16

饗場直美, 山本茂貴. アロ認識 CTL が誘導する標的細胞の APOPTOSIS におけるプロテアーゼの役割. 第26回日本免疫学会総会. 横浜. 1996.11: 270

Machii K, Yahagi N, Ogata Y, Matsushita H, Fukai F, Katayama T, Ishii T, Endo O, Goto S. **Effect of cigarette smoke on inhibition of intercellular communication.** 5th International conference on Environmental Chemistry. Hawaii. 1996.7: 128-129

久和茂, 田川陽一, 町井研士, 柴田進和, 土井邦雄, 岩倉洋一郎. IFN γ ノックアウトマウスにおけるマウス肝炎ウィルス感染. 日本免疫学会総会. 横浜. 1996.11: 第26巻: 247

豊福肇. 諸外国における HACCP システムの導入状況について. 第121回日本獣医学会講演要旨集. 相模原. 1996.4: 176 (教育講演)

豊福肇. HACCP システムによる食品の衛生管理について. 第4回日本包装学会. 1996.4

豊福肇. HACCP による食品の衛生管理について. 日本細菌学会北海道支部会. 1996.9

豊福肇. HACCP 方式に基づく食品原材料の衛生管理: 魚介類. 第17回日本食品微生物学会講演要旨集. 札幌. 1996.10: 21 (シンポジウム)

豊福肇. 日本における食肉製品への HACCP 導入. 日韓食肉 HACCP. (シンポジウム) 韓国. 1996.5

Toyofuku H. **HACCP-Based Inspection Programs-First Panel Discussion.** International Conference on Fish Inspection and Quality Control a Global Focus. USA. 1996.5

Toyofuku H. **Japanese Requirement for Fish and Fishery Product.** Asean-Canada Fisheries post-Harvest Technology Project. Malaysia. 1996.9

岡田由美子, 牧野壮一, 丸山務. PCR 法によるリステリア菌の迅速検出法一検体処理条件の検討一. 第121回日本獣医学会講演要旨集. 相模原. 1996.4: 190

岡田由美子, 牧野壮一, 丸山務. PCR 法によるリステリア菌の迅速検出法一検体処理条件の検討一. 第69回日本細菌学会総会. 福岡. 1996.3

黒瀬光一, 頭金正博, 饗場直美, 加藤一恵, 小俣和香,

木村昌伸, 吉田泰子, 福原守雄. チャイニーズハムスター CYP2A 分子種の精製と cDNA クローニング. 第69回日本生化学会. 1996.8

その他学術報告など

石関忠一, 山崎省二, 細淵和成, 中村収, 古谷辰雄, 他. 残存菌数測定方法について—滅菌確認のための微生物試験方法. 平成7年度, バイオテクノロジー国際標準化推進事業成果報告書: 勸日本規格協会, 1996; 43-53

山本茂貴. 犬の登録に関する研究. 平成7年度厚生科学研究事業報告書

山本茂貴. 食肉の保存条件による品質への影響に関する

研究. 平成7年度食肉に関する助成研究調査成果報告書: 伊藤記念財団, 1996; 14: 291-294

山本茂貴. 期限表示と保存方法の設定等に関する研究. 洋菓子の消費期限設定のための調査. 平成7年度厚生科学研究事業報告書

Yamamoto S, Otsuka Y, Toyofuku H, Yamazaki S. **Rapid assessment of microbial contamination in raw hamburger patties using ATP-Bioluminescence assay.** Cooperative Program in natural resources (UJNR), 1996, 7: Z-1

松岡隆介. 残留農薬基準について. 暮らしの豆知識, 国民生活センター. 1996: 188

放射線衛生学部

原著ならびに総説

杉山英男, 寺田宙, 出雲義朗, 前田憲二, 宮田昌弘, 渡辺芳則, 伊藤澄夫. γ 線スペクトロメトリーによる輸入食品(1995年)中の放射性核種分析. 食品衛生学雑誌. 1996; 37(5): 337-340

Ogata H, Terada H, Izumo Y. **Biochemical states of ^{59}Fe in blood of mice exposed to γ -rays of 4Gy or 10Gy.** *RADIOISOTOPES*. 1996; 45(9): 545-550

Ogata H, Terada H, Izumo Y. **Biochemical states of ^{59}Fe in liver of mice exposed to γ -rays of 4Gy or 10Gy.** *RADIOISOTOPES*. 1996; 45(9): 551-555

三宅定明, 茂木美砂子, 大沢尚, 中澤清明, 緒方裕光, 出雲義朗, 中村文雄. 陸水系における ^{137}Cs の放射生態に関する研究—県内有数河川—下流域の河川水, 河床土壌および生息生物における ^{137}Cs の放射能—. *RADIOISOTOPES*. 1996; 45(2): 82-86

三宅定明, 茂木美砂子, 大沢尚, 中澤清明, 緒方裕光, 出雲義朗, 中村文雄. 陸水系における ^{137}Cs の放射生態に関する研究—キンギョ, *Carassius auratus auratus*, における餌料からの ^{137}Cs の取込について—. *RADIOISOTOPES*. 1996; 45(6): 360-368

著書

出雲義朗. 濃縮係数一覧表, 勸原子力環境整備センター. 環境パラメータ・シリーズ6, 海洋生物への放射性核種の移行, 東京: 1996; 321-333, 380-386

抄録のある学会報告

寺田宙, 杉山英男, 出雲義朗, 前田憲二, 宮田昌弘, 渡辺芳則. 海産物および輸入食品の放射能モニタリング(2). 日本食品衛生学会第72回学術講演会講演要旨集, 岡山. 1996.10: 87

寺田宙, 柴田尚, 仁科正実, 松下和弘, 加藤文男, 杉山英男. キノコ(ヒラタケ)菌糸のセシウムの取り込みに関する研究. 日本放射線影響学会第39回大会講演要旨集. 大阪.

1996.11: 158

杉山英男, 寺田宙, 出雲義朗. 食品の放射能モニタリングに関する調査研究(2). 第33回全国衛生化学技術協議会年会講演集. 京都. 1996.11: 34-35

寺田宙, 柴田尚, 加藤文男, 杉山英男. キノコによるセシウムの取り込みに関する培養実験. 第33回全国衛生化学技術協議会年会講演集. 京都. 1996.11: 36-37

桑原千雅子, 綿貫知彦, 松下和弘, 仁科正実, 杉山英男. セシウムのキノコ中における存在に関する研究—NMR 分光法によるアプローチ—. 第33回全国衛生化学技術協議会年会講演集. 京都. 1996.11: 38-39

桑原千雅子, 綿貫知彦, 松下和弘, 仁科正実, 杉山英男. NMR でみるキノコ菌糸中のセシウムの存在形態. 日本薬学会第116年会講演要旨集. 金沢. 1996.3: 177

緒方裕光, 寺田宙, 出雲義朗. マウスの脾細胞および骨髓細胞における ^{58}Co および ^{59}Fe のとりこみに及ぼすX線照射の影響. 日本放射線影響学会第39回大会講演要旨集. 大阪. 1996.11: 328

Monchaux G, Morin M, Morlier J.P, Moutairou, K.A, Ogata H. **Carcinogenic and co-carcinogenic effects in rats of combined exposure to fission neutrons and ingested tetrachlorobenzyltoluenes (TCBTs).** *Actes Inst. Agron. Vet., Maroc*, 1996

山崎聖美, 緒方裕光, 出雲義朗, 青木洋祐. カテプシンGのリンパ球への結合の解析. 第69回日本生化学会大会. 札幌. 1996.8: 1142

三宅定明, 茂木美砂子, 大沢尚, 中澤清明, 出雲義朗, 中村文雄. 陸水系における ^{137}Cs の放射生態に関する研究—メダカにとりこまれた ^{137}Cs の化学的存在状態について. 第55回日本公衆衛生学会総会抄録集. 大阪. 1996.10: 615

茂木美砂子, 三宅定明, 大沢尚, 中澤清明, 出雲義朗. ミツバ(葉茎部)による水耕培養液からの ^{137}Cs のとりこみについて. 第55回日本公衆衛生学会総会抄録集. 大阪. 1996.10: 850

出雲義朗. 食品の輸入規制. 第24回放医研環境セミナー講演要旨集. 千葉. 1996. 6-7

赤羽恵一, 甲斐倫明, 草間朋子. 数学ファントムの形状差による内部被ばく線量計算値の変動に関する検討. 日本保健物理学会第31回研究発表会要旨集, 札幌, 1996, 75.

加藤二久, 崎原克彦, 赤羽恵一, 堀田勝平. 乳房撮影装置の精度管理における線量測定の信頼性. 日本乳癌検診学会誌, 仙台, 1996, 5(3), 407.

Akahane K, Kai M, Kusama T. **Development of mathematical phantoms for calculating internal doses from radiopharmaceuticals using patients' digital picture of bone scintillation.** IRPA9: 1996 International Congress on Radiation Protection Proceedings, Vienna, 1996, 3, 479-481.

Kato T, Sakihara K, Akahane K, Horita K, Higasida Y. **Testing Procedures of Mammographic X-Ray Machine** (Beam Quality Assessment and Breast Entrance Exposure). First Korea-Japan Joint Meeting

on Medical Physics Abstracts, Seoul, 1996, 65.

その他学術報告など

杉山英男, 寺田宙, 出雲義朗. 海産食品ならびに輸入食品の放射能調査. 第38回環境放射能調査研究成果論文抄録集 (平成7年度), 科学技術庁, 1995, 95-96

杉山英男. 日常食に由来するウラン摂取量の把握—神奈川県における世帯業態別—. 第38回環境放射能調査研究成果論文抄録集 (平成7年度), 科学技術庁, 1995, 105-106

杉山英男. 神奈川県西部地域におけるウンシュウミカンの葉の沈着物について. 神奈川県環境科学センター研究報告, 1996; 19: 7-10

緒方裕光, 寺田宙, 出雲義朗. ガンマ線垂直致死線量照射における個体死からの回避要因と生体防護に関する研究. 国立機関原子力試験研究成果報告書, 1996; 100-1-100-2

地域環境衛生学部

原著ならびに総説

Hayashi T, Ren H, Goto S, Endo H, Watanabe E. **Detection of mutagenicity in some oriental natural seasonings by forward mutation assay.** *J. Sci. Food Agric.* 1996; 70: 16-24

高木敬彦, 上野美紀, 後藤純雄, 加藤行男, 金内長司, 光崎研一. 水道水中の樹脂吸着性変異原性物質と家庭用浄水器によるその除去. 日本獣医師会雑誌, 1996; 49(1): 41-45

Machii K, Goto S, Yahagi N, Endo O, Fukuoka M, Higuchi K, Iwai K, Matsushita H. **Evaluation of umu test using chemiluminescence.** *J. Environ. Chem.* 1996; 6(2): 211-215

小谷野道子, 尾池吉保, 後藤純雄, 遠藤治, 渡辺征夫, 古谷圭一, 松下秀鶴. 尿中のニコチン, コチニン量及び尿の変異原性に及ぼす喫煙の影響. 衛生化学, 1996; 42(3): 263-267

Sugita K, Chengium S, Goto S, Tanabe K, Ishii T. **Particle size distribution of polycyclic aromatic hydrocarbons in the air.** *Indoor Air '96.* 1996; 3: 391-396

Goto S, Endo O, Okubo T, Takagi Y, Matsushita H, Williams R.W, Lewtas J. **Effects of indoor air pollution on personal exposure to direct mutagens.** *Indoor Air '96.* 1996; 3: 809-814

任惠峰, 林哲仁, 陳平, 王亜軍, 劉徳広, 後藤純雄, 遠藤英明, 渡辺悦生. ドライソーセージ変異原性に対する加工工程と添加香辛料の影響. 食品衛生学雑誌, 1996; 37(5): 301-307

遠藤治, 関谷幸江, 小谷野道子, 関幸雄, 後藤純雄, 松下秀鶴. 尿中の変異原性物質の抽出法について—Sep-Pak tC18とブルーレーヨンをを用いた抽出法の比較—. 衛生化

学, 1996; 42(5): 429-432

Mineki S, Sugita K, Goto S, Watanabe I, Mizoguchi T, Ishii T, Iida Mitsugi. **Isolation and some properties of bacteria that degrade polycyclic aromatic hydrocarbons.** *Polycyclic Aromatic Compounds.* 1996; 11: 115-123

高木敬彦, 高橋清, 遠藤治, 後藤純雄, 光崎研一, 松下秀鶴. タバコ副流煙の粒子状およびガス・蒸気状物質の変異原性. 日本獣医師会雑誌, 1996; 49(9): 661-665

大久保忠利, 後藤純雄, 遠藤治, 林哲仁, 渡辺悦生, 遠藤英明. 含酸素有機塩素系芳香族化合物の変異原性. 環境化学, 1996; 6(4): 533-540

森康明, 辻清美, 節田節子, 後藤純雄, 小野寺祐夫, 松下秀鶴. 0-(2,3,4,5,6-Pentafluorobenzyl) hydroxylamine 含浸シリカゲル捕集—溶媒抽出ガスクロマトグラフ法による室内空気中のアルデヒド類の定量. 衛生化学, 1996; 42(6): 500-506

渡辺征夫, 中西基晴, 前田恒昭, 畠山史郎, 遠隔地および下部対流圏における大気中 Peroxyacyl nitrates 類の観測調査手法の開発. 大気環境学会, 31, 213-223, 1996

原宏. 降水. 化学と工業, 1996; 49(9): 1239-1241

原宏. 大気の酸性化とその生体への影響. 労働の科学, 1996; 51(9): 8(568)-11(571)

原宏. 酸性雨—これまでとこれから—. 環境情報科学, 1996; 25(1): 45-46

Okita T, Hara H, Fukuzaki N. **Measurements of atmospheric SO₂ and SO₄²⁻, and determination of the wet scavenging coefficient of sulfate aerosols for the winter monsoon season over the sea of Japan.** *Atmos. Environ.* 1996; 30(22): 3733-3739

Inazu K, Kobayashi T, Hisamatsu Y. **Formation of mutagenic nitrofluoranthenes in the gas-solid heterogeneous reaction of particle-associated fluoranthene**

in $\text{NO}_2\text{-O}_3\text{-O}_2$ system. *Chem. Lett.* 1996; 12: 1105-1106
 Hidaka H, Suzuki Y, Hisamatsu Y. **Photocatalyzed degradation of polymers in aqueous semiconductor suspensions. 1. Photooxidation of solid particles of polyvinylchloride.** *J. Poly. Sci., Part A: Polym. Chem.* 1996; 34: 1311-1316

著 書

Hara H. **Acid deposition chemistry in Japan**: In "Strategy for air pollution control in East Asia" (ed. Hirai E). Association for Environmental Pollution Control Inc. Tokyo: 1996; 7-17

抄録のある学会報告

後藤純雄, 遠藤治, 溝口次夫, 高木敬彦. **室内空気中の変異原性測定.** 日本マシオン学会第5回大会, 京都, 1996

町井研士, 矢萩則夫, 遠藤治, 後藤純雄. **タバコ煙中の有機成分による細胞連絡阻害について.** 第5回環境化学討論会, ハワイ, 1996

高木敬彦, 光崎研一, 後藤純雄, 遠藤治, 杉田和俊, 田辺潔, 松下秀鶴. **空気中の変異原性物質の個人曝露について.** 第5回環境化学討論会, ハワイ, 1996

杉田和俊, 浅田正三, 高木敬彦, 光崎研一, 平原悟, 松下秀鶴, 後藤純雄. **空気中の変異原性粒子状物質の粒径分布.** 第5回環境化学討論会, ハワイ, 1996

後藤純雄, 望月宏明, 遠藤治, 渡辺征夫. **呼気中の有機ハロゲン化合物の濃度について.** 第5回環境化学討論会, ハワイ, 1996

森康明, 辻清美, 節田節子, 後藤純雄, 小野寺祐夫, 松下秀鶴. **0-(2,3,4,5,6-ペンタフルオロベンジル)ヒドロキシルアミン含浸-5%リン酸含有シリカゲル吸着剤捕集-ECD-GCによる室内空気中アルデヒド類の測定.** 第5回環境化学討論会, ハワイ, 1996

徳原賢, 後藤純雄, 渡辺征夫, 貴戸東, 安田和彦. **室内及び屋外空気中のガス状発がん関連物質の汚染実態に関する研究.** 室内環境研究会第2回研究発表会, 東京, 1996

杉山智彦, 高橋ゆかり, 雨谷敬史, 松下秀鶴, 後藤純雄. **光散乱法による室内微小浮遊粉塵濃度の簡易測定法の検討.** 第37回大気環境学会年会, 堺, 1996

大久保忠利, 清水弥, 後藤純雄, 遠藤治, 林哲仁, 渡辺悦生. **牛肉エキス中変異原性物質の抽出法の検討.** 日本環境変異原学会第25回大会, 東京, 1996

遠藤治, 小谷野道子, 関谷幸江, 高木敬彦, 関幸雄, 光崎研一, 後藤純雄. **尿の変異原性に及ぼす個人曝露空気の影響.** 日本環境変異原学会第25回大会, 東京, 1996

安藤福久枝, 名生香織, 大久保忠利, 加藤幸彦, 関幸雄, 遠藤治, 後藤純雄. **大腸菌による有機塩素化合物の変異原性.** 日本環境変異原学会第25回大会, 東京, 1996

町田利加, 町井研士, 後藤純雄, 遠藤治, 深井文雄, 高木敬彦, 光崎研一. **タバコ主流煙及び副流煙成分の細胞間連絡阻害.** 日本環境変異原学会第25回大会, 東京, 1996

Watanabe I, Hirata M, Matsuura A, Mochizuki H, Matsuzawa Y, Nakano M, Tanaka M. **Estimates and analysis of consumption of electricity and fuels in MSW incineration plants and night soil treatment plants in Japan.** 7th ISWA International Congress, Proceedings II, 1996

Watanabe I, Nakanishi M, Tomita J, Hatakeyama S, Murano K, Mukai H, Bandou H, Mizoguchi T. **Atmospheric peroxyacyl-nitrates in remote sites and lower troposphere around Japan,** Proceedings of the International Symposium on Acidic Deposition and its Impacts, Tsukuba, 1996

渡辺征夫, 望月宏明, 中野正博, 田中勝, 後藤純雄. **し尿処理施設で消費されている電力量および燃料量の実態分析.** エネルギー・資源学会第12回エネルギーシステム・経済コンファレンス, 1996

中野正博, 渡辺征夫, 田中勝. **都市ごみ焼却炉排ガス中の低級ハロゲン化炭化水素類の全自動連続分析装置による連続測定.** 廃棄物学会第7回研究発表会, 福岡, 1996

前田恒昭, 市岡耕二, 富田純一, 渡辺征夫. **非放射線 ECD (バルコ社) のキャボラリーカラム GC・昇温室効果ガス分析への適用について.** Separation Science '96, 東京, 1996

畠山史郎, 村野健太郎, 向井人史, 酒巻史郎, 坂東博, 渡辺征夫, 田中茂, 駒崎雄一, 栗原直登, 梶井克純, 秋元肇. **IGAC 調査(1)1995年11月の調査の概要.** 第37回大気環境学会年会, 堺, 1996

畠山史郎, 村野健太郎, 向井人史, 酒巻史郎, 坂東博, 渡辺征夫, 田中茂, 駒崎雄一. **IGAC 調査(2)アジア大陸と日本の間の海洋上空の SO_2 の空間分布.** 第37回大気環境学会年会, 堺, 1996

坂東博, 畠山史郎, 村野健太郎, 酒巻史郎, 渡辺征夫, 駒崎雄一, 田中茂, 秋元肇. **IGAC 調査(3)北部日本海海洋上における窒素酸化物の分布とその特徴.** 第37回大気環境学会年会, 堺, 1996

畠山史郎, 栗原直登, 村野健太郎, 向井人史, 酒巻史郎, 坂東博, 渡辺征夫, 田中茂, 駒崎雄一, 梶井克純, 秋元肇. **IGAC 調査(5)1995年11月22日-12月9日の佐渡島における NO_x 濃度の観測.** 第37回大気環境学会年会, 堺, 1996

渡辺征夫, 中西基晴, 富田準一, 畠山史郎, 村野健太郎, 向井人史, 坂東博. **IGAC 調査(6)男鹿-佐渡-能登および佐渡島での PANs の観測一.** 第37回大気環境学会年会, 堺, 1996

渡辺征夫, 中西基晴, 畠山史郎, 村野健太郎, 向井人史, 坂東博, 溝口次夫. **IGAC 調査(7)日本周辺の離島および上空での1991-95年の PANs の観測結果の要約.** 第37回大気環境学会年会, 堺, 1996

畠山史郎, 鶴野伊津志, 村野健太郎, 酒巻史郎, 坂東博, 渡辺征夫, 田中茂, 駒崎雄一. **IGAC 調査(12)1994年12月9日の観測における桜島の噴煙ブルームの解析.** 第37回大気環境学会年会, 堺, 1996

渡辺征夫, 田中弘充, 石井忠浩, 相内更子. **練炭などの**

民生用固形燃料での燃焼条件と汚染物排出量との関係。第37回大気環境学会年会，堺，1996

溝口次夫，王青躍，坂本和彦，丸山敏彦，渡辺征夫，羅仁学。中国重慶市における石炭燃焼による大気汚染現状調査。37回大気環境学会年会，堺，1996

王青躍，丸山敏彦，坂本和彦，溝口次夫，渡辺征夫，羅仁学。バイオブリケットの試作及び重慶市販ブリケットとの比較研究。第37回大気環境学会年会，堺，1996

坂本和彦，王青躍，王梯，溝口次夫，丸山敏彦，渡辺征夫。石炭バイオブリケット技術による脱硫可能性の研究。第37回大気環境学会年会，堺，1996

渡辺征夫，庭野知子，高瀬享子，泉克幸。光音響吸収型ガス分析計による温室効果ガスおよびSO₂の分析-II。第37回大気環境学会年会，堺，1996

渡辺征夫，田子博，竹澤一郎。GC/GP-ELCD(気相電気伝導度検出器)による空气中揮発性有機ハロゲン化合物の分析(1)。第37回大気環境学会年会，堺，1996

山田正人，井上雄三，大迫政浩，渡辺征夫，田中勝，石渡尚美，玉井詩子。最終処分場におけるメタン放出特性について(1)，メタンフラックスの分布。第17回全国都市清掃研究発表会，1996

原宏。東アジアを中心にした酸性雨の現状。日本土壌肥料学会，東京，1996

原宏，有林まゆみ，畠山史郎。エチルヒドロペルオキシドによる亜硫酸の酸化反応。第37回大気環境学会年会，堺，1996

中尾允，和久利浩幸，山口幸祐，多田納力，田中文夫，原宏。隠岐島におけるエアロゾル中水溶性成分の季節変化。第37回大気環境学会年会，堺，1996

横山新紀，吉成晴彦，水上雅義，原宏。千葉県における湿性沈着と風向の関係。第37回大気環境学会年会，堺，1996

山口幸祐，多田納力，佐川竜也，田中文夫，中尾允，原宏。島根県における酸性雨の現状。第37回大気環境学会年会，堺，1996

原宏。環境の酸性化と臨界負荷量。環境科学会1996年会シンポジウム，東京，1996

石川百合子，吉村賢一郎，森淳子，原宏。長崎における降水中の硫酸及び硝酸イオンの高濃度について。環境科学会1996年会，東京，1996

石川百合子，大野卓也，原宏。マレーシアの3都市における降水中の硫酸および硝酸成分の1984-1994年の経年変化。日本地理学会1996年度秋季学術大会，岐阜，1996

Tabata T, Hara H, Oizumi T, Ogata K. Analysis of pH data of automatic monitoring. International Conference on Acid Deposition in East Asia, Taipei, Taiwan. 1996

Hara H, Sato S, Matsuno T, Kadoi M. Aqueous-phase photocatalytic oxidation of sulfite in the presence of iron(III)ion. International Conference on Acid Deposition in East Asia, Taipei, Taiwan. 1996

Hara H, Kitamura M, Mori A, Noguchi I, Ohizumi T,

Seto S, Mori T, Deguchi T, Kunishima A. Precipitation chemistry at remote islands of Japan. International Conference on Acid Deposition in East Asia, Taipei, Republic of China. 1996

Ishikawa Y, Hara H. Precipitation Chemistry on a wet only sampling network in Japan for 1983-1988. International Conference on Acid Deposition in East Asia, Taipei, Taiwan. 1996

Hara H. Acid deposition chemistry in Asia, Europe, and North America. Second International Symposium on Global Environment and Nuclear Energy Systems, Tsuruga, Fukui. 1996

Hara H. Aqueous-Phase Photocatalytic Oxidation of Sulfite in the Presence of Iron(III)Ion. Proceedings of the International Symposium on Acidic Deposition and its Impacts, Tsukuba. 1996

久松由東，竇田聰，芳賀紀明，日高久夫。ポリ塩化ビニルの熱分解反応生成物の変異原性と多環芳香族炭化水素の生成。第37回大気環境学会年会，堺，1996

久松由東，竇田聰，芳賀紀明，日高久夫。窒素及び空気中におけるポリ塩化ビニルの熱分解反応生成物の変異原性と多環芳香族炭化水素の生成。日本環境変異原学会第25回大会，東京，1996

稲津晃司，小林孝彰，久松由東。固体環境試料上での多環芳香族炭化水素のNO₂存在下での気-固不均一反応。環境科学会1996年会，東京，1996

Hisamatsu Y, Enya T, Suzuki H. A power mutagen, 3-nitrobenzanthrone, in atmospheric environment. The 2nd International Conference on Environmental and Industrial Toxicology, Bangkok. 1996

塩谷岳樹，久松由東，鈴木仁美。大気浮遊粒子塵中のニトロベンツアントロンの変異原性とその生成機構。日本化学会第70回春季年会，東京，1996

その他学術報告など

福原守雄，後藤純雄，他。生活環境中の発がん物質の摂取形態とそのリスク評価に関する研究（主任研究者：福原守雄）。平成7年度厚生省がん克服新10か年戦略プロジェクト研究報告書，1996；165-169

後藤純雄，渡辺征夫，遠藤治，町井研士，他。空気中の微量発癌関連物質の人体曝露測定法および曝露要因に関する研究。平成7年度環境庁大気保全研究成果集，1996；(17)：1-15

後藤純雄，他。肺腺がんの発生と特性の解析に関する研究（主任研究者：野口雅之）。平成7年度厚生省がん研究助成金による研究報告集，1996；71-79

渡辺征夫，後藤純雄，中野正博，他。技術評価のためのライフサイクル微量温室効果ガス排出量の分析に関する研究。地球環境研究総合推進費平成7年度研究成果報告集(中間報告)。環境庁地球環境部研究調査室，II巻，1996；536-540

田中勝, 井上雄三, 中野正博, 大迫政浩, 山田正人, 渡辺征夫. 廃棄物処理分野におけるメタン, N_2O の発生制御対策に関する研究. 地球環境研究総合推進費平成7年度研究成果報告書. 環境庁地球環境部研究調査室発行. II巻, 1996; 645-649

渡辺征夫, 他. 大気中微量 PANs の自動計測システム開発および広域分布解明に関する研究. 地球環境研究総合推進費平成7年度研究成果報告書(最終報告). 環境庁地球環境部研究調査室. III巻, 1996; 16-33

渡辺征夫, 後藤純雄, 他. 中国西南部の酸性雨原因物質の排出制御のための総合対策立案手法に関する研究. 地球環境研究総合推進費平成7年度研究成果報告書(中間報告). 環境庁地球環境部研究調査室. III巻, 1996; 299-303

田中勝, 中野正博, 井上雄三, 大迫政浩, 山田正人, 渡辺征夫. ごみ焼却施設から排出される有害物質の管理手法に関する研究. 平成7年度環境庁総合研究プロジェクト別環境保全研究成果集. 環境庁. I巻, 1996; 8-1~8-31

渡辺征夫, 他. '94, 95IGAC/APARE/PEACAMPOT 地上調査(尾久島, 佐渡島)およびその周辺の航空機調査におけるパーオキシシランナイトレート類(PANs)の観測. '95 IGAC-APARE/PEACAMPOT 航空機・地上観測データ集(編集; 畠山史郎). 環境庁国立環境研究所地球環境研究センター. 1996; 84-100

渡辺征夫(分担執筆). 温室効果ガス排出量推定手法調査報告書(排出量測定手法)(座長; 溝口次夫). 大気汚染研究協会. 1996

渡辺征夫(分担執筆). 平成7年度環境測定分析統一精度管理調査結果(工場跡地土壌, 模擬排水). 環境庁環境研究技術課. 1996

渡辺征夫(分担執筆). 亜酸化窒素の低減対策に関する調査報告書. 地球環境産業技術研究機構. 1996

渡辺征夫(分担執筆). エネルギー使用合理化フロン分解技術調査研究報告書. 地球環境産業技術研究機構. 1996

建築衛生学部

原著ならびに総説

池田耕一, 劉瑜, 入江建久, 平岡憲司. 床吹き出し及び天井吹き出し空調方式における床面体積粒子の再飛散特性. 日本建築学会計画系論文集, 1996; (483): 49-54

織間(畑尾)亜希, 岩田利枝, 宿谷昌則, 木村建一. 昼光の変動に応じた電灯照明制御が在室者の快適性に与える影響. 日本建築学会計画系論文集第486号, 1996; 9-16

Tokura, M., Iwata, T., Shukuya, M. **Experimental study on discomfort glare caused by windows part 3, Development of a method for evaluating discomfort glare from a large source.** 日本建築学会計画系論文集第489号, 1996; 17-25

鈴木晃. 高齢者住宅政策と保健・福祉—保健・福祉職による居住空間再生の方法論—. 都市問題. 1996; 87(5): 31-42

鈴木晃. 老後どこに住むか—老後居住観の日米英比較—. Productive Aging. 1996; 14: 4-7

著書

池田耕一. ラドン. 日本建築学会環境工学委員会空気環境運営委員会室内空気質小委員会編, 「建築の分野における実用的空気質測定法」, 第5章, 第3節, 丸善刊, 1996, 83-95

鈴木晃. 住環境のチェックポイントと改善の方法. 国立公衆衛生院公衆衛生看護学部・厚生省健康政策局計画課保健指導室編. 在宅ケアシステム推進マニュアル. 日本看護協会出版会, 東京: 1996; 128-137

岸本幸臣, 鈴木晃. 序論, 岸本幸臣・鈴木晃編. 講座 現代居住 第2巻 家族と住居. 東京大学出版会, 東京: 1996; 1-9

鈴木晃. 居住空間と福祉. 鈴木浩・中島明子編. 講座現

代居住 第3巻 居住空間の再生. 東京大学出版会, 東京: 1996; 157-176

鈴木晃. 季節住宅. 浜口晴彦 他編. 現代エイジング辞典. 早稲田大学出版部, 東京: 1996; 77-78

鈴木晃. 居住施設. 浜口晴彦 他編. 現代エイジング辞典. 早稲田大学出版部, 東京: 1996; 86

鈴木晃. 居住水準. 浜口晴彦 他編. 現代エイジング辞典. 早稲田大学出版部, 東京: 1996; 86

鈴木晃. 居住不安. 浜口晴彦 他編. 現代エイジング辞典. 早稲田大学出版部, 東京: 1996; 86

鈴木晃. 公共住宅. 浜口晴彦 他編. 現代エイジング辞典. 早稲田大学出版部, 東京: 1996; 110

鈴木晃. 高齢者住宅政策. 浜口晴彦 他編. 現代エイジング辞典. 早稲田大学出版部, 東京: 1996; 130

鈴木晃. 住居移動. 浜口晴彦 他編. 現代エイジング辞典. 早稲田大学出版部, 東京: 1996; 201

鈴木晃. 住居基準. 浜口晴彦 他編. 現代エイジング辞典. 早稲田大学出版部, 東京: 1996; 202

鈴木晃. 住生活問題. 浜口晴彦 他編. 現代エイジング辞典. 早稲田大学出版部, 東京: 1996; 203

鈴木晃. 住宅管理. 浜口晴彦 他編. 現代エイジング辞典. 早稲田大学出版部, 東京: 1996; 205

鈴木晃. 住宅内事故. 浜口晴彦 他編. 現代エイジング辞典. 早稲田大学出版部, 東京: 1996; 205

鈴木晃. 住宅扶助. 浜口晴彦 他編. 現代エイジング辞典. 早稲田大学出版部, 東京: 1996; 205-206

鈴木晃. 住みなれた家. 浜口晴彦 他編. 現代エイジング辞典. 早稲田大学出版部, 東京: 1996; 255

鈴木晃. 相続税. 浜口晴彦 他編. 現代エイジング辞典. 早稲田大学出版部, 東京: 1996; 292

鈴木晃. 低密居住. 浜口晴彦 他編. 現代エイジング辞

典. 早稲田大学出版部, 東京: 1996; 333

鈴木晃. はじき出され型独居老人, 浜口晴彦 他編. 現代エイジング辞典. 早稲田大学出版部, 東京: 1996; 379

鈴木晃. 一人暮らし裁判, 浜口晴彦 他編. 現代エイジング辞典. 早稲田大学出版部, 東京: 1996; 388

鈴木晃. 持家政策, 浜口晴彦 他編. 現代エイジング辞典. 早稲田大学出版部, 東京: 1996; 440

鈴木晃. 老人アパート. 浜口晴彦 他編. 現代エイジング辞典. 早稲田大学出版部, 東京: 1996; 471

抄録のある学会報告

池田耕一. 室内空気環境に関する国際比較. 第23回建築物環境衛生管理技術研究会資料集, 1996; 33-35

池田耕一, 堀雅宏, 入江建久. オフィスビルにおける VOC ホルムアルデヒド汚染. 第14回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会予行集, 1996; 165-168

池田耕一, 塩津弥佳, 入江建久, 吉澤晋, 坂口雅弘, 飯倉洋三, 秋本憲一. 居住環境におけるアレルゲンの挙動に関する研究 (その12) 室内空気清浄器の空気環境および小児喘息患者臨床所見の改善効果について. 第14回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会予行集, 1996; 147-154

池田耕一, 入江建久, 小竿真一郎, 堀雅宏, 菅原文子, 大村道雄, 正田浩三, 劉瑜, 野崎淳夫, 飯野弘明, 廣末幸史, 細川和男. 建築物における IAQ の実態と制御に関する研究 (その5) 夏期及び中間期デパートでの粉じん濃度. 第14回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会予行集, 1996; 339-342

池田耕一, 入江建久, 小竿真一郎, 堀雅宏, 菅原文子, 大村道雄, 正田浩三, 劉瑜, 野崎淳夫, 飯野弘明, 鈴木学. 建築物における IAQ の実態と制御に関する研究 (その6) 夏期及び中間期デパートでの真菌及び CO, CO₂, O₃濃度. 第14回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会予行集, 1996; 343-346

池田耕一, 入江建久, 小竿真一郎, 堀雅宏, 菅原文子, 大村道雄, 正田浩三, 劉瑜, 野崎淳夫, 飯野弘明. 建築物における IAQ の実態と制御に関する研究 (その7) 夏期及び中間期デパートおよび老人ホームでの VOC, 二酸化窒素, ホルムアルデヒド濃度. 第14回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会予行集, 1996; 347-350

池田耕一, 入江建久, 小竿真一郎, 堀雅宏, 菅原文子, 大村道雄, 正田浩三, 劉瑜, 野崎淳夫, 飯野弘明. 建築物における IAQ の実態と制御に関する研究 (その8) 夏期老人ホームでの各種汚染濃度. 第14回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会予行集, 1996; 351-354

池田耕一, 入江建久, 小竿真一郎, 堀雅宏, 菅原文子, 大村道雄, 正田浩三, 劉瑜, 野崎淳夫, 飯野弘明. 建築物における IAQ の実態と制御に関する研究 (その9) 空気環境のアンケート調査. 第14回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会予行集, 1996; 355-358

岩田利枝, 石川慶二郎. 池田耕一, 入江建久. オフィス

ビルにおける空調設備メンテナンス調査. 第14回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会予行集, 1996; 359-360

池田耕一, 入江建久, 大村道雄, 坂口雅宏. 室内空気清浄機の性能比較 (その1) ファン式とイオン式について. 第14回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会予行集, 1996; 383-396

Ikeda, K., Liu, Y., Irie, T. and Hiroka, K. **Characteristics of Redisperison of Settled Particulates**, Proceedings for the 5th International Conference on Air Distribution in Rooms, ROOMVENT 96, 1996; 371-378

Ikeda, K., Liu, Y., and Irie, T. **Redisperison of Settled Particulates in the Space with Raised Floor and Conventional Ceiling Diffuser HVAC System**, Proceedings for the 5th International Conference on Air Distribution in Rooms, ROOMVENT 96, 1996; 379-386

Ikeda, K., Kimura, H., Oh, C. W., Matsumura, T. and Hori, M. **Indoor HCHO Measurements in Korean and Japanese Apartment Buildings**, Proceedings for 3rd Canad/Japan Housing R&D Workshop, 1996; 305-309

Ikeda, K., Iwata, T., Kashiwa, T. and Kimura, K. **Field Measurements in the Urban Houses with Eldery Occupants in Japan**, Proceedings for 3rd Canada/Japan Housing R&D Workshop, 1996; 347-354

Ikeda, K., Shiotsu, M., Kumagai, K. and Tsuji, H. **Long Term Radon Gas Measurements in Japanese Hospitals Using Passive Type Monitor**, Proceedings for the 7th International Conference on Indoor Air Quality and Climate, INDOOR AIR '96, 1996; 1, 111-116

Ikeda, K., Iwata, T., Kashiwa, T. and Kimura, K. **Field Measurements on Indoor Air Quality, Visual and Thermal Environment in Japanese Houses with Elderly Occupants during the Summer Season**, Proceedings for the 7th International Conference on Indoor Air Quality and Climate, INDOOR AIR '96, 1996; 1, 275-280

Ikeda, K., Iwata, T., Nakagaki, M. and Eguchi, M. **Questionnaire Survey and Subjective Experiments regarding Physiological and Psychological Effects of HVAC with Fragrance Control Systems on Occupants**, Proceedings for the 7th International Conference on Indoor Air Quality and Climate, INDOOR AIR '96, 1996; 1, 893-898

Ikeda, K., Ohmura, M., Irie, T. and Sakaguchi, M. **On Comparison of Performance between Filter-type and Ion-type Domestic Air Purifiers**, Proceedings for the 7th International Conference on Indoor Air Quality and Climate, INDOOR AIR '96, 1996; 2, 185-190

Iwata, T., Ishikawa, K., Ikeda, K., Irie, T. and Tochi-hara, Y. **International Study of Indoor Air Quality and Climate in Office Buildings, Part 3, Building Maintenance Managers' Responses to Questionnaires on**

Heating Air-Conditioning and Sanitary Systems, Proceedings for the 7th International Conference on Indoor Air Quality and Climate, INDOOR AIR '96, 1996; 2, 223-228

Ikeda, K., Nozakai, A. and Yoshizawa S. **Emission Characteristics of Formaldehyde from Domestic Kerosene Space Heaters in Dwellings**, Proceedings for the 7th International Conference Indoor Air Quality and Climate, INDOOR AIR '96, 2, 1996, 675-680

Ikeda, K., Shiotsu, M., Irie, T. Yoshikawa, M., Ikura, Y. and Akimoto, K. **On the Effects of Domestic Air-Purifier upon Air Quality and Asthmatic Children's Condition**, Proceedings for the 7th International Conference on Indoor Air Quality and Climate, INDOOR AIR '96, 1996, 3, 681-686 Ikeda, K., Nozakai, A., Yoshizawa, S., Yoshino, H., Spengler, J. D. Brauer, M. and Lee K., **Indoor Nitrogen Dioxide Concentration Measurements in Japanese Ice Skating Arena**, Proceedings for the 7th International Conference on Indoor Air Quality and Climate, INDOOR AIR '96, 1996, 4, 79-84

Ikeda, K., Kishimoto, T. and Yoshino, H. **Investigation of Odor in Facilities for the Aged**, Proceedings for the 7th International Conference Indoor Air Quality and Climate, INDOOR AIR '96, 1996, 4, 355-360

池田耕一, 塩津弥佳, 入江建久, 吉澤晋, 秋本憲一. **室内空気清浄器の空気環境および小児喘息患者臨床効果について**, 1996年大会日本建築学会大会学術講演梗概集, D-2, 環境工学, 41359, 1996, 715-716

池田耕一, 岩田利枝, 柏貴浩, 木村建一. **高齢者が住む住宅の環境調査 (その3 温熱環境と空気質の冬期と夏期の比較)**, 1996年大会日本建築学会大会学術講演梗概集, D-2, 環境工学, 41362, 1996, 723-724

池田耕一, 山岸知子, 吉野博. **高齢者施設における臭気環境に関する調査研究, その2, 第1次, 第2次アンケート調査の集計比較**, 1996年大会日本建築学会大会学術講演梗概集, D-2, 環境工学, 41362, 1996, 725-726

池田耕一, 野崎淳夫, 吉澤晋, 吉野博, 松本真一. **アイスアリーナにおける二酸化窒素濃度の実測**, 1996年大会日本建築学会大会学術講演梗概集, D-2, 環境工学, 41372, 1996, 743-744

池田耕一, 呉昌源, 木村洋, 松村年郎, 堀雅宏. **新築及び既築集合住宅の室内空気質測定, その1 日本及び韓国でのホルムアルデヒド測定結果**, 1996年大会日本建築学会大会学術講演梗概集, D-2, 環境工学, 41375, 1996, 755-756

池田耕一, 野崎淳夫, 吉澤晋, 堀雅宏. **ホルムアルデヒド揮発性有機化合物による室内空気汚染に関する研究, その1 ベイクアウト前後における室内汚染質の発生量率の変化について**, 1996年大会日本建築学会大会学術講演梗概集, D-2, 環境工学, 41379, 1996, 757-758

池田耕一, 熊谷一清, 塩津弥佳. **病院地下におけるラドン濃度と換気量の関係に関する実測**, 1996年大会日本建築

学会大会学術講演梗概集, D-2, 環境工学, 41383, 1996, 765-766

池田耕一, 大村道雄, 入江建久. **室内空気清浄機の性能比較, その1 ファン式とイオン式について**, 1996年大会日本建築学会大会学術講演梗概集, D-2, 環境工学, 41384, 1996, 767-768

池田耕一, 大中忠勝, 栃原裕, 岩田利枝, 大藪和太郎. **成層空調による温熱快適性に関する研究**, 空気調和衛生工学会平成8年度学術講演論文集II, 1996, 593-596

池田耕一, 入江建久, 吉澤晋, 塩津弥佳. **居住環境における粉塵・微生物・ダニアレルゲンの相関**, 空気調和衛生工学会平成8年度学術講演論文集III, 1996, 965-968

池田耕一, 木村洋, 松村年郎, 堀雅宏. **新築・既築集合住宅の室内空気質実態調査**, 空気調和衛生工学会平成8年度学術講演論文集III, 1996, 981-984

池田耕一, 野崎淳夫, 吉澤晋, 堀雅宏. **室内HCHO, VOC汚染に関する研究, 集合住宅におけるベイクアウト効果に関する研究その1**, 空気調和衛生工学会平成8年度学術講演論文集III, 1996, 1005-1008

池田耕一, 塩津弥佳, 熊谷一清, 飯田孝夫. **カップ型積分型ラドンガスマニターの較正**, 室内環境研究会, 第2回研究発表会講演抄録集, 1996, 57-58

池田耕一, 塩津弥佳, 熊谷一清, 飯田孝夫. **病院地下室におけるラドン濃度 (冬・春期) の実測**, 室内環境研究会第2回研究発表会講演抄録集, 1996, 59-60

岩田利枝, 宝田裕美子, 宿谷昌則, 木村建一. **側窓光利用空間におけるタスク・アンビエント照明の雰囲気性**, 平成8年度照明学会全国大会講演論文集 (シンポジウム), 1996, 373

三宅大朗, 坂本滋, 森花朋弘, 浅田秀男, 岩田利枝, 宿谷昌則, 木村建一. **プリズム採光装置を用いて昼光を導入した室内の光環境の評価実験**, 平成8年度照明学会全国大会講演論文集, 1996, 164

柏貴浩, 岩田利枝, 木村建一. **高齢者が住む住宅の照明に関する実態調査**, 平成8年度照明学会全国大会講演論文集, 1996, 182-183

張娥寧, 畠中章, 石野幹生, 岩田利枝, 木村建一. **動く人体の目の位置での鉛直面照度変化と明るさ感との関係に関する被験者実験**, 平成8年度照明学会全国大会講演論文集, 1996, 266

塚見史郎, 岩田利枝, 木村建一. **大面積光源からの不快グレアの評価諸式の検討**, 平成8年度照明学会全国大会講演論文集, 1996, 270

Ishikawa, K., Iwata, T., Ito, H., Kumagai, K., Kimura, K., Yoshizawa, S.: **Field investigation on the effects of duct cleaning on indoor air quality with measured results of TVOC and perceived air quality**, The 7th International conference on indoor air quality and climate (INDOOR AIR '96), Nagoya, 1996. 7, vol. 2, 809-814

Ito, H., Yoshizawa, S., Kumagai, K., Shizawa, K., Kimura, K., Ishikawa, K., Iwata, T.: **Dust deposit**

evaluation of air conditioning duct, The 7th International conference on indoor air quality and climate (INDOOR AIR '96), Nagoya, 1996. 7, vol. 3, 965-970

長田晋也, 岩田利枝, 柏貴浩, 木村建一. 高齢者による住環境評価に関する研究, その1. 居間の評価構造. 日本建築学会大会学術講演梗概集. 環境工学 I. 近畿. 1996. 751-752

岩田利枝, 長田晋也, 柏貴浩, 木村建一. 高齢者による住環境評価に関する研究, その2. 居間の照明環境の好みを基にした検討. 日本建築学会大会学術講演梗概集. 環境工学 I. 近畿. 1996. 753-754

近藤崇之, 岩田利枝, 塚見史郎, 木村建一. 昼光を含む視環境評価システムに関する研究, その1. CCD カメラを用いた輝度測定システムの開発. 日本建築学会大会学術講演梗概集. 環境工学 I. 近畿. 1996. 301-302

塚見史郎, 岩田利枝, 木村建一. 昼光を含む視環境評価システムに関する研究, その2. CCD カメラを用いた不快グレア評価式に関する研究. 日本建築学会大会学術講演梗概集. 環境工学 I. 近畿. 1996. 303-304

山本弦, 畠中章, 岩田利枝, 木村建一. 光源の位置を考慮した高齢者の不快グレアに関する研究. 日本建築学会大会学術講演梗概集. 環境工学 I. 近畿. 1996. 307-308

畠中章, 岩田利枝, 張娥寧, 木村建一. 建築物内部における人体の移動による目の順応状態の変化を考慮した光環境評価, その1. 鉛直面照度と明るさ感申告. 日本建築学会大会学術講演梗概集. 環境工学 I. 近畿. 1996. 309-310

張娥寧, 岩田利枝, 畠中章, 木村建一. 建築物内部における人体の移動による目の順応状態の変化を考慮した光環境評価, その2. 鉛直面照度と雾田気性評価. 日本建築学会大会学術講演梗概集. 環境工学 I. 近畿. 1996. 311-312

坂本滋, 三宅大朗, 森花朋弘, 浅田秀男, 岩田利枝, 宿谷昌則, 木村建一. プリズム採光装置による室内光環境に関する実験, その1. 実験概要および物理量測定の結果. 日本建築学会大会学術講演梗概集. 環境工学 I. 近畿. 1996. 389-390

森花朋弘, 三宅大朗, 岩田利枝, 木村建一, 坂本滋, 浅田秀男, 宿谷昌則. プリズム採光装置による室内光環境に関する実験, その2. 室内明るさ感と不快度. 日本建築学会大会学術講演梗概集. 環境工学 I. 近畿. 1996. 391-392

三宅大朗, 坂本滋, 森花朋弘, 浅田秀男, 岩田利枝, 宿谷昌則, 木村建一. プリズム採光装置による室内光環境に関する実験, その3. 因子分析による雾田気性の因子特性の解析. 日本建築学会大会学術講演梗概集. 環境工学 I. 近畿. 1996. 393-394

金政秀, 岩田利枝, 石野幹生, 北原知治, 木村建一. 動線を考慮した集合住宅アプローチ空間の光環境評価, その1. 物理量測定と居住者の意識調査の結果報告. 日本建築学会大会学術講演梗概集. 環境工学 I. 近畿. 1996. 395-396

北原知治, 岩田利枝, 石野幹生, 金政秀, 木村建一. 動線を考慮した集合住宅アプローチ空間の光環境評価, その2. 被験者を用いた明るさ感と鉛直面照度の相関. 日本建

築学会大会学術講演梗概集. 環境工学 I. 近畿. 1996. 397-398

石川慶二郎, 岩田利枝, 伊藤英明, 熊谷一清, 木村建一, 吉沢晋. 室内空気質に及ぼす空調ダクトの清掃効果に関する実測研究. 日本建築学会大会学術講演梗概集. 環境工学 II. 近畿. 1996. 771-772

吉田拓正, 長田泰公, 川口毅, 星山佳治, 山本和朗, 吉田敬一. 幹線道路周辺住民の反応と騒音レベルの関係. 日本音響学会秋季講演論文集. 岡山. 1996. 9: 703-704

吉田拓正, 久我新一, 徳山久雄. 単音節明瞭度・了解度試験による周波数重要度関数の検討. 日本建築学会大会学術講演梗概集. 彦根. 1996. 9: 181-182

吉田拓正. 道路交通騒音の各種パラメータ間の関係と騒音レベルについて. 日本騒音制御工学会研究発表講演論文集. 京都. 1996. 9: 13-16

長田泰公, 吉田拓正. 幹線道路周辺でのアノイアンスのパス解析. 日本音響学会春季講演論文集. 東京. 1996. 3: 691-692

Yoshida T, Osada Y, Kawaguchi T, Hoshiyama Y, Yamamoto K, Yoshida K. Effects of road traffic noise on inhabitants in Tokyo. Third Japanese and Swedish Noise Symposium on Medical Effects, Maebashi, April 1996. 29

鈴木晃, 山本美香. 公衆衛生・社会福祉分野での住宅改善に関する研究動向. 日本建築学会ハウスアグプテーション小委員会第1回研究会報告集. 1996. 10: 13-16

鈴木晃, 松本恭治. 集合住宅団地における在宅療養者の住み方 (在宅ケアと集合住宅団地の計画・管理に関する研究). 日本建築学会大会学術講演梗概集 (F-1). 1996: 1075-1076

鈴木晃, 生野公代. ケアプランの一環としての住宅改善の検討 (パーキンソン病在宅療養者の住生活問題). 第55回日本公衆衛生学会. 大阪. 1996. 10

生野公代, 鈴木晃. ケアプランの一環としての住宅改善の検討 (住生活からみた在宅ケアニーズの検討). 第55回日本公衆衛生学会. 大阪. 1996. 10

小野操, 鈴木晃. 高齢者の住居移動に関する在宅支援の検討 (公営住宅の建て替え移転事例をととして). 第55回日本公衆衛生学会. 大阪. 1996. 10

富田容枝, 鈴木晃. 在宅療養者のための住宅改善に関する意識調査 (保健所が主催した保健医療・福祉・建築関係者の研修会より). 第55回日本公衆衛生学会. 大阪. 1996. 10

栗原玲子, 大石修, 岡元洋子, 渋谷真由美, 内海優子, 浦橋久美子, 尾形由起子, 只野里子, 千歳万里, 古林範子, 布川直子, 松本恭治, 鈴木晃. 在宅ケアから見た集合住宅団地の評価 (在宅療養者の家族関係). 第55回日本公衆衛生学会. 大阪. 1996. 10

布川直子, 浦橋久美子, 大石修, 内海優子, 尾形由起子, 岡元洋子, 栗原玲子, 渋谷真由美, 只野里子, 千歳万里, 古林範子, 松本恭治, 鈴木晃. 在宅ケアから見た集合住宅団地の評価 (住戸の住み方). 第55回日本公衆衛生学会. 大

阪, 1996.10

内海優子, 千歳万里, 大石修, 浦橋久美子, 尾形由起子, 岡元洋子, 栗原玲子, 渋谷真由美, 只野里子, 布川直子, 古林範子, 松本恭治, 鈴木晃. 在宅ケアから見た集合住宅団地の評価(住戸内外のバリアと住宅改善). 第55回日本公衆衛生学会, 大阪, 1996.10

その他学術報告など

池田耕一. シックビル症候群(SBS), 新しいタイプの室内空気汚染問題, 呼吸, 15(6), 1996, 617-631

池田耕一. 空気の話①新たな空気汚染問題, 公衆衛生情報, 26, 1996, 50

池田耕一. 空気の話②香の付加, 公衆衛生情報, 26, 1996, 35

池田耕一. 空気の話③空気汚染を防ぐ切り札, 公衆衛生情報, 26, 1996, 46

池田耕一. 空気の話④法規制の重要性, 公衆衛生情報, 26, 1996, 47

池田耕一. 空気の話⑤法による環境管理, 公衆衛生情報, 26, 1996, 44

池田耕一. 建材と健康, hiroba '96, 1996, 19-21

池田耕一. 高気密住宅の空気質の実態, 建築技術, (556), 1996, 85-91

池田耕一. 室内空気質に及ぼす環境要素としての換気, アレルギーの臨床, (210), 1996, 29-31

池田耕一. 一般的室内空気環境とその衛生的課題, 生活と環境, 41(4), 1996, 32-35

池田耕一. 室内空気汚染のメカニズムとその防止対策, クリーンテクノロジー, 6(8), 1996, 36-43

池田耕一. INDOOR AIR '96 (第7回室内空気環境国際会議)について, 建築設備士, 28(11), 1996, 1-2

池田耕一. INDOOR AIR '96 (第7回室内空気環境国際会議)開催報告, 空気清浄, 34(3), 1996, 39-43

池田耕一. わが国の住宅における換気量の推定に関する研究, 公害健康被害保証予防協会委託業務報告書, 生活環境中の有害物質の実態把握と簡易測定法の開発に関する研究報告書, 1995年度版第IV章, 1996, 119-164

池田耕一, 野崎敦夫. 開放型器具からの汚染質発生量に

関する実験的研究, 公害健康被害保証予防協会委託業務報告書, 生活環境中の有害物質の実態把握と簡易測定法の開発に関する研究報告書, 1995年度版, 第II章, 1996, 53-65

池田耕一. 高齢者住宅における室内環境調査, IEA/ANNEX27対応研究委員会平成7年度報告書, 第3章, 第3節, 1996, 104-144

池田耕一, 岩田利枝. 室内環境調査, 平成7年度厚生省老人保健事業推進費等補助金(老人保健健康増進等事業分)事業実施報告書, 第1章, 1996, 7-57

池田耕一, 松下秀鶴, 小野雅司, 香川順, 関根嘉香, 新田裕史, 野崎淳夫, 前田和舗, 松村年郎, 柳沢幸雄. 生活環境中の有害物質の実態把握と簡易測定法の開発に関する研究, 大気汚染による健康影響に関する総合的研究成果報告集, 1996, 110-117

池田耕一, 鎌田元康他. 高気密住宅用換気空調システムの開発研究, 平成7年度新規工業化住宅生産技術・システム開発住宅用太陽エネルギー等総合利用システム開発共同研究成果報告書, NEDO-NP-9506, 1996

池田耕一, 村上周三ほか. 換気効率小委員会平成7年度活動報告書, 社団法人空気調和衛生工学会, 換気効率小委員会報告書, 1996

池田耕一, 入江建久, 大村道雄. 長野地区生ダニ・ネコアレルギー調査および各種空気清浄機の浄化性能, 平成8年度厚生省長期慢性疾患総合研究事業アレルギー総合研究研究抄録集, 1996, 16

吉田拓正, 内山巖雄他. 環境に起因する健康リスク対策のあり方に関する研究3. 生活環境のリスク評価 3.1騒音, 3.2振動, 平成7年度環境庁委託研究報告書, 日本公衆衛生協会, 1996.

鈴木晃. 在宅ケアにおける住環境の視点. 住居改善におけるソーシャルワークの役割と機能に関する研究(中間報告), 東京いきいきらいふ推進センター, 1996.3; 12-25

鈴木晃. バリアフリー住宅の考え方. アソシエ, 全国年金住宅融資法人協会, 1996; 17: 8-9

鈴木晃. 在宅ケア対応住宅の普及効果. アソシエ, 全国年金住宅融資法人協会, 1996; 18: 8-9

鈴木晃. 高齢者からみた都市住宅・農家住宅. アソシエ, 全国年金住宅融資法人協会, 1996; 19: 8-9

水道工学部

原著ならびに総説

Magara Y, Aizawa T, Kunikane S, Itoh M, Kohki M, Kawasaki M, Takeuti H. The behavior of inorganic constituents and disinfection by products in reverse osmosis water desalination process. 1996; 34(9): 141-148

Magara Y. Water resource for drinking water and its protection in Japan. 1996; 41-44

Kawamura K, Nishimura K, Magara Y. Coliphage

rejection under ultramembrane filtration. Desalination. 1996; 106: 89-97

Asami M, Suzuki N, Nakanishi J. Aquatic toxicity emission from Tokyo: wastewater measured using marine luminescent bacterium, photobacterium phosphoreum. Wat Sci Tech. 1996; 33(6): 121-128

眞柄泰基. 水道水の確保と水質基準. Health Sciences. 1996; 12(1): 25-30

西村和之, 河村清史, 眞柄泰基, 野池達也. 活性懸濁液の膜分離におけるろ過条件と透過フラックスに関する研

究. 土木学会論文集, 1996.2; 533/II-34: 215-224

早賀外幸, 眞柄泰基, 大井紘, 橋本伊織. 多水質項目の物理現象モデルに基づく水道の高度処理システムの最適設計. 土木学会論文集, 1996.2; 566/II-34: 255-266

菅原繁, 黒川真弓, 眞柄泰基, 胡建英. *Microcystis* spp. コロニーの細胞由来有機物質 (AOM) が凝集沈殿処理に与える影響. 水道協会雑誌1996.8; 65(8): 39-50

国包章一, 伊藤雅喜, 眞柄泰基. 水道における膜ろ過技術開発の現状. 環境技術, 1996; 25(4): 195-200

井上雄三. 廃棄物の最終処分(1). 環境と測定技術, 1996; 23(1): 53-66

井上雄三. 廃棄物の最終処分(2). 環境と測定技術, 1996; 23(3): 27-35

浅見真理, 相澤貴子, 眞柄泰基. オゾン処理による臭素酸イオンの生成における共存有機物の影響. 水環境学会誌, 1996; 19(11): 930-936

眞柄泰基, 国包章一, 井上雄三. 水道分野における海外協力. 用水と廃水, 1996; 38(1): 37-37

国包章一. 硝酸性窒素および亜硝酸性窒素の健康影響. 水環境学会誌, 1996; 19(12): 17-20

著書

相澤貴子. 質の良い水道水を目ざして. ベース設計資料(土木編), 1996; 33-36

相沢貴子. 消毒副生成物, 金子光美編. 水質衛生学. 技法堂出版, 東京: 1996; 395-424

国包章一. 水道と水源水質, 金子光美編. 水質衛生学. 技法堂出版, 東京: 1996; 103-117

井上雄三. 浄化槽用語辞典(分担執筆). 財団法人環境整備教育センター, 東京: 1996

相澤貴子, 国包章一, 伊藤雅喜 他. 水道用語辞典. (社)日本水道協会, 東京: 1996.2

国包章一. 水道原水の汚染, 平田健正編著. 土壌・地下水汚染と対策. 日本環境測定分析協会, 東京: 1996; 149-162

抄録のある学会報告

Aizawa T, Magara Y, Inoue T, Takagi H. **Degradability of Pesticides in Water and Mutagenicity of Degradation By-products.** Water Quality International '96, 18th IAWQ, Biennial International Conference and Exhibition, Singapore 1996. 6; 34

Abe A, Hasegawa A, Aizawa T. **Detamination of 1, 4-Dioxane in Environmental Water Samples by a Simple and Rapid Preconcentration Methods** Water Quality International '96, 18th IWQA Biennial International Conference and Exhibition. Singapore 1996. 6; 39

芦立徳厚, 相沢貴子, 眞柄泰基. 消毒下における被ストレス細菌(大腸菌群)の挙動. 土木学会第51回年次学術講演会講演概要集. 第7部, 1996; 166-167

相沢貴子, 眞柄泰基, 久米智久. オクタノール-水分配係数を指標とした農業の活性炭吸着能の評価. 土木学会. 第51回次学術講演概要集. 第7部, 1996; 218-219

Hu J, Aizawa T, Magara Y. **Evaluation of Adsorbability of Pesticides in Water on Activated Carbon Using Octanol-Water Partition Coefficient.** IAWQ Conference Adsorption in Water Environment and Treatment Processes. Shirahama. 1996. 11

相澤貴子. 水道水の塩素処理と消毒副生成物. 第27回日本水環境学会セミナー, 水道水源の水質保全をめぐる研究と対策, 講演資料集. 日本水環境学会, 1996.11; 37-50

相澤貴子. 農業汚染による健康影響リスク. 第28回日本水環境学会セミナー, バイオアッセイと環境化学物質の安全性評価, 講演資料集. 日本水環境学会, 1996.1; 17-27

相澤貴子. 最近の水道水質問題. 平成8年度日本水道協会東京都支部水質講習会, 1996.10; 1-15

Aizawa T, Magara Y, Asami M. **Comparative study of disinfection and by-products for selected disinfectants.** 第5回日韓水環境工学シンポジウム. 北海道, 1996

胡建英, 相澤貴子, 浅見真理, 眞柄泰基. **Frit FAB-LC/MS による水中の親水性農薬の分析.** 第30回日本水環境学会年会講演集. 福岡, 1996; 233

山田正人, 井上雄三, 大迫政浩, 渡辺征夫, 田中勝, 松澤裕. 東南アジアにおける廃棄物最終処分場からのメタンの放出. 第17回全国都市清掃研究発表会講演集, 1996.2; 256-258

町田直美, 大迫政浩, 井上雄三, 田中勝. 最終処分過程における未規制有害金属のリスクに関する検討(第3報). 第17回全国都市清掃研究発表会講演集, 1996.2; 262-264

山田正人, 井上雄三, 大迫政浩, 田中勝, 石渡尚美, 玉井詩子. 最終処分場におけるメタン放出特性について(1)メタン放出フラックスの分布. 第17回全国都市清掃研究発表会講演集, 1996.2; 256-258

朴政九, 大迫政浩, 井上雄三, 金台東, 田中勝. 韓国における指定廃棄物最終処分場の建設に伴う住民合意について. 第7回廃棄物学会研究発表会講演論文集, 1996.10; 7-9

金子和彦, 堀田修, 加藤隆男, 井上雄三, 山田正人, 田中勝, 阿部哲也, 廣木成治. 可搬型メタン分析計による廃棄物最終処分場からのメタン放出量の測定. 第7回廃棄物学会研究発表会講演論文集, 1996.10; 723-724

山田正人, 井上雄三, 大迫政浩, 田中勝, 李東勲, 石渡尚美, 玉井詩子. 最終処分場からのメタンガス放出に対する覆土土壌の影響について. 第7回廃棄物学会研究発表会講演論文集, 1996.10; 725-727

井上雄三, 高橋潤一, 田中勝. 限外ろ過膜を用いた UASB リアクターにおけるスタートアップ時のグラニュール形成促進機構. 環境工学研究フォーラム講演集, 1996.12; 72-74

Osako M, Inoue Y, Tanaka M, Sakai R, Iwashima K, Okita S, Fukushima N, Urano K. **Studies on the Availability of Enzyme Immunoassay as a Screening method of Chemical Contamination Based on its Characteris-**

tics, Proc. II of 7 th ISWA Int. Cong. 1996. 11 ; 263-264
Yamada M, Inoue Y, Osako M, Tanaka M, Ishiwata N. **Emission Properties of Methane from MSW Land-fill Site**, Proc. II of 7 th ISWA Int. Cong. 1996 ; 11 : 323-324

日高一成, 国包章一, 真柄泰基, 日下文博. **硝酸・亜硝酸性窒素による水道原水汚染のシミュレーション解析**, 第47回全国水道研究発表会講演集, 1996 ; 464-465

竹田静雄, 松原秀吉, 伊藤義一, 鬼塚卓也, 国包章一, 伊藤雅喜, 赤澤寛. **ナノろ過法による河川水の高度浄水処理**, 第47回全国水道研究発表会講演集, 1996 ; 244-245

国包章一. **MAC21計画の成果と今後**, 第30回日本水環境学会セミナー講演資料集, 1996 ; 1-12

Magara Y, Kunikane S, Itoh M. **Japanese approach of membrane technology application to public water supply**, Proc. ICOM '96, 1996 ; 1042-1043

伊藤雅喜, 真柄泰基, 国包章一. **ナノろ過膜の基礎的特性と浄水処理への適用**, 第4回衛生工学シンポジウム論文集, 1996 ; 167-172

Kunikane S. **History and present status of water supply in Japan**, Proc. Technical Seminar of the Study on the Revise of Jakarta Water Supply Development Project, 1996 ; 1-9

国包章一. **貯水池の循環曝気が藻類生態系に及ぼす効果に関するシミュレーション**, 環境科学会1996年会講演要旨集, 1996 ; 248

国包章一. **「高度処理 MAC21」の概要と進捗状況**, ニューメンブレンテクノロジーシンポジウム'96講演集, 1996 ; 3-1-1~3-1-8

国包章一, 牛窪俊之. **空気揚水筒による循環曝気が貯水池の藻類生態系に及ぼす影響**, 第30回日本水環境学会年会講演集, 1996 ; 220

栗田政一, 伊藤雅喜, 真柄泰基, 姜美娥, 加藤裕子, 増家由季. **NF膜の浄水処理への適用の検討**, 第47回全国水道研究発表会, 千葉, 1996 ; 242-243

伊藤雅喜, 竹田静雄, 松原秀吉, 伊藤義一, 鬼塚卓也, 国包章一, 赤澤寛. **ナノろ過法による河川水の高度浄水処理**, 第47回全国水道研究発表会, 千葉, 1996 ; 244-245

伊藤雅喜, 真柄泰基, 国包章一. **ナノろ過膜の基礎的特性と浄水処理への適用**, 第4回衛生工学シンポジウム, 札幌, 1996 ; 167-172

真柄泰基, 伊藤雅喜, 柳信昭. **阪神・淡路大震災における水道構造物の被害と解析**, 第4回衛生工学シンポジウム, 札幌, 1996 ; 268-273

久米智久, 相澤貴子, 後藤純雄, 真柄泰基. **水道水質からみたチオベンカルブの塩素処理分解物の評価**, 第30回日本水環境学会年会講演集1996.3 ; 146

西村哲治, 埴岡伸光, 神野透人, 安藤正典, 相澤貴子, 真柄泰基. **マウス白血病細胞を用いた塩素処理副生成物の遺伝毒性評価**, 第30回日本水環境学会年会講演集, 1996.3 ; 251

森田健志, 胡建英, 相澤貴子, 真柄泰基. **オクタノール-水分配係数を用いた水中農薬の測定における固相の選択**, 第47回全国水道研究発表会講演集, 1996.5 ; 496-497

胡建英, 久米智久, 相澤貴子, 真柄泰基. **水中農薬の活性炭吸着性とオクタノール-水分配係数との相関性**, 第47回全国水道研究発表会講演集, 1996.5 ; 498-499

西村哲治, 相澤貴子, 埴岡伸光, 神野透人, 真柄泰基, 安藤正典. **哺乳動物細胞を用いた水道水質の安全性評価**, 第47回全国水道研究発表会講演集, 1996.5 ; 524-525

浅見真理, 森田和城, 橋本暢之, 相澤貴子, 真柄泰基. **オゾン処理における臭素酸イオン生成の影響因子の検討**, 第47回全国水道研究発表会講演集, 1996.5 ; 544-545

浅見真理, 大内禎, 相澤貴子, 真柄泰基. **浄水処理における農薬分解物のMicrotoxによる毒性評価**, 第2回バイオアッセイ・エコトキシコロジー研究会合同研究発表会, 東京, 1996 ; 23

その他学術報告など

中村文雄, 真柄泰基, 相澤貴子, 他. **水道水源水域及び利水過程における親水性利水障害物質の適正管理に関する研究報告書**(主任研究者: 真柄泰基), 水道水源水域及び利水過程における親水性利水障害物質の適正管理に関する研究委員会, 1996.3

真柄泰基, 相澤貴子, 浅見真理. **オゾン処理副生成物に関する研究報告書**, 平成7年度日本水道協会, 1996.3

真柄泰基, 相澤貴子, 浅見真理. **塩素代替消毒剤の導入に関する研究報告書**, 平成7年度日本水道協会, 1996.3

真柄泰基, 相澤貴子. **浄水操作によって生ずる有害物質の制御に関する調査**, 平成7年度環境庁委託業務結果報告書, 1996.3

中村文雄, 真柄泰基, 相澤貴子, 浅見真理, 伊藤雅喜. **水道水源水域及び利水過程における親水性利水障害物質の適正管理に関する研究**, (主任研究者: 中村文雄)平成7年度環境庁環境保全研究成果集, 1996.6

真柄泰基, 国包章一, 伊藤雅喜, 他. **公共用水域における窒素系汚染物質の利水障害とその制御に関する研究**, 平成7年度環境庁環境保全成果集, 1996 ; 6-1~6-29

国包章一. **湖沼/ダム湖生態系の持続的保全・修復・創生手法の確立**, 文部省科学研究費重点領域研究「人間地球系」平成7年度研究成果報告書, 1996 ; 223-224

国包章一. **湖沼/ダム湖生態系の持続的保全・修復・創生手法の確立**, 重点領域研究「人間地球系」研究報告集「人間活動と共存する人工生態系の創生」, 1996 ; 153-163

相澤貴子. **未規制受水槽等に係わる衛生確保方策検討調査報告書**, 日本環境衛生センター, 1996

相澤貴子, 他. **未規制受水槽構造物材質調査報告書**, 日本環境衛生センター, 1996

相澤貴子, 他. **突発水質汚染の監視対策に関する研究報告書**, 日本水道協会, 1996

相澤貴子, 他. **水道水質危機管理システム研究開発総合研究報告書及び分担研究報告書**, 平成7年度厚生科学研究

費, 1996

田中勝, 中野正博, 井上雄三, 大迫政浩, 山田正人, 渡辺征夫. ゴミ焼却施設から排出される有害物質の管理手法に関する研究. 総合研究プロジェクト別環境保全研究成果集(廃棄物の処理と資源化技術に関する総合研究). 1996; 8-1~8-31

田中勝, 井上雄三, 大迫政浩. 最終処分場におけるリスク管理のための監視及び修復技術の総合化に関する研究. 総合研究プロジェクト別環境保全研究成果集(廃棄物の処理と資源化技術に関する総合研究). 1996; 9-1~9-27

廃棄物工学部

原著ならびに総説

田中勝. 有害廃棄物管理の国際動向と日本の対応. リサイクル文化社. 1996.1; No.5. 22-31

田中勝. ゴミ収集運搬の効率化と経済性. 都市清掃. 1996.8; Vol.49. No.213. 363-369

田中勝. 廃棄物処理問題のこれから. 労働の科学. 1996; 51巻5号. 4-8

田中勝. 廃棄物リサイクルと収集運搬システム. 廃棄物学会誌. 1996; Vol.7. No.5. 422-433

田中勝. 資源ごみリサイクルの現状と課題. 地方議会人. 1996. 10; 8-14

田中勝. 地球を救うリサイクル—廃棄物処理の今後—. 大気環境学会誌. 1996.11; 第31巻. 第6号. A113-A143

田中勝. 廃棄物処理の実際と災害. 火災誌. 1996.12; 225号. 1-7

古市徹, 押方利郎, 海老原正明, 田中勝, 花嶋正孝. 環境リスク管理のための電位分布歪み法による漏水検知モニタリング網の設計. 廃棄物学会論文誌. 1996; Vol.7. No.5. 253-261

汝宜紅, 田中勝, 古市徹, 小泉明. 地域特性と廃棄物発生構造との関連分析. 都市清掃. 1996.10; Vol.49. No.214. 557-564

松井康弘, 大迫政浩, 中野正博, 田中勝, 畑栄一, 塚田源一郎. 廃棄物資源化施策の評価に関する一考察. 都市清掃. 1996.12; Vol.49. No.215. 655-662

西村和之, 河村清史, 眞柄泰基, 野池達也. 活性汚泥懸濁液の膜分離におけるろ過条件と透過フラックスに関する研究. 土木学会論文集. 1996; 533/II-34; 215-224

河村清史. し尿処理技術の現状と開発動向. 都市清掃. 1996; Vol.49. No.214. 544-551

河村清史. し尿処理技術の動向. 最近の水処理技術の動向講演資料集. (社)日本水環境学会. 1996; 50-66

著書

田中勝. 地球を救うリサイクル. 清文社. 1996.4

田中勝監修, 河村清史(分担執筆). 日米欧の産業廃棄物処理—各国の制度と実際—. ぎょうせい. 1996.12

田中勝, 井上雄三, 中野正博, 大迫政浩, 山田正人, 渡辺征夫. 地球温暖化抑制のためのCH₄, N₂Oの対策技術開発と評価に関する研究. (7)廃棄物処理分野におけるメタン・亜酸化窒素の発生抑制対策に関する研究. 地球環境研究総合推進費平成7年度研究成果報告集. 1996; 645-649

田中勝, 河村清史, 井上雄三, 金台東. 液状廃棄物のエコ処理システムの開発. 平成7年度ヒューマンサイエンス基礎研究事業官民共同プロジェクト研究報告第4分野. 1996; 171-180

田中勝. 食生活の現代的課題: 食生活とゴミ処理(分担執筆). 放送大学教育振興会. 1996.3

田中勝. 廃棄物ハンドブック(分担執筆). オーム社. 1996.5

Tanaka M. Waste Management in Cities of Japan, Urbanization: A Global Health Challenge, Proceedings of a WHO Symposium, Kobe, March, 1996. WHO. 1996

河村清史. 水道用語辞典(分担執筆). (社)日本水道協会. 東京: 1996

河村清史. 水処理システム, 生物処理, 金子光美編著. 水質衛生学. 技報堂出版, 東京: 1996; 121-127, 131-142, 213-252

河村清史. 浄化槽用語事典(分担執筆). (財)日本環境整備教育センター, 東京: 1996

抄録のある学会報告

田中勝, 大迫政浩, 塚田敏之, 片山徹. PCB汚染廃棄物の有害性評価における生物学的アプローチ. PCBに関する国際セミナー講演論文集. 1996.12; 1-15

松井康弘, 大迫政浩, 中野正博, 田中勝. 廃棄物資源化施策の評価に関する一考察—収集運搬段階に関する一般廃棄物処理事業実態調査結果からの解析. 第17回全国都市清掃研究発表会講演論文集. 1996.2; 64-66

坂井るり子, 大迫政浩, 吉田幸弘, 芳賀直樹, 岩島清, Robert O. Harrison, 北川潔, 田中勝. ダイオキシンの簡易検知法としてのエンザイムイムノアッセイ法に関する研究. 第17回全国都市清掃研究発表会講演論文集. 1996.2; 76-78

中野正博, 渡辺征夫, 田中勝. ゴミ焼却施設から排出される有害物質の管理手法について. 第17回全国都市清掃研究発表会講演論文集. 1996.2; 199-201

井堀多美子, 馬場和彦, 尹順子, 岩島清, 大迫政浩, 田中勝. 最終処分場で検出される有機化合物. 第17回全国都市清掃研究発表会講演論文集. 1996.2; 250-252

山田正人, 井上雄三, 大迫政浩, 田中勝, 石渡尚美, 玉井詩子. 最終処分場におけるメタン放出特性について(1)メタン放出フラックスの分布. 第17回全国都市清掃研究発表会講演集. 1996.2; 253-255

山田正人, 井上雄三, 大迫政浩, 渡辺征夫, 田中勝, 松澤裕. 東南アジア地域における廃棄物最終処分場からのメタンの放出. 第17回全国都市清掃研究発表会講演集. 1996.2; 256-258

町田直美, 大迫政浩, 井上雄三, 田中勝. 最終処分過程における未規制有害金属のリスクに関する検討(第3報). 第17回全国都市清掃研究発表会講演集. 1996.2; 262-264

朴政九, 大迫政浩, 井上雄三, 金台東, 田中勝. 韓国における指定廃棄物最終処分場の建設に伴う住民合意について. 第7回廃棄物学会研究発表会講演論文集. 1996.10; 7-9

河上勇, 中野正博, 田中勝. 都市ごみ焼却施設からのダイオキシン類低減化. 第7回廃棄物学会研究発表会講演論文集. 1996.10; 522-524

中野正博, 渡辺征夫, 田中勝. 都市ごみ焼却炉排ガス中の低級ハロゲン化炭化水素類の自動連続分析装置による連続測定. 第7回廃棄物学会研究発表会講演論文集. 1996.10; 573-575

和田桂子, 大迫政浩, 田中勝. イムノアッセイ法によるPCB簡易分析法の検討. 第7回廃棄物学会研究発表会講演論文集. 1996.10; 899-901

塚田敏之, 大迫政浩, 田中勝. 発光細菌による有害性評価のための基礎的検討. 第7回廃棄物学会研究発表会講演論文集. 1996.10; 905-907

鳥貝真, 岩島清, 大迫政浩, 田中勝. 都市ごみ焼却飛灰中の22元素の濃度レベルとその挙動. 第7回廃棄物学会研究発表会講演論文集. 1996.10; 852-854

欧陽通, 王寧, 岩島清, 大迫政浩, 田中勝. 焼却飛灰中のAsとSbの溶出特性及び存在状態に関する検討. 第7回廃棄物学会研究発表会講演論文集. 1996.10; 855-857

福島知行, 田中信寿, 大迫政浩, 田中勝. キャピラリーバリアを利用した降雨浸透抑制型処分場の開発. 第7回廃棄物学会研究発表会講演論文集. 1996.10; 827-829

金子一彦, 堀田修, 加藤隆男, 井上雄三, 山田正人, 田中勝, 阿部哲也, 廣木成治. 可搬型メタン分析計による廃棄物最終処分場からのメタン放出量の測定. 第7回廃棄物学会研究発表会講演論文集. 1996.10; 723-724

山田正人, 井上雄三, 大迫政浩, 田中勝, 李東勲, 石渡尚美, 玉井詩子. 最終処分場からのメタンガス放出に対する覆土土壌の影響について. 第7回廃棄物学会研究発表会講演論文集. 1996.10; 725-727

大迫政浩, 福島直美, 田中勝. 酵素免疫測定法のスクリーニング技術への応用—抗体の選択特異性と複合系汚染の評価—. 廃棄物学会第7回研究発表会講演論文集. 1996.10; 914-917

井上雄三, 高橋潤一, 田中勝. 限外ろ過膜を用いたUASBリアクターにおけるスタートアップ時のグラニュール形成促進機構. 環境工学研究フォーラム講演集. 1996.12; 72-74

Tanaka M. Risk Management for Landfill Disposal of Solid Waste. Second International Congress on Environmental Geotechnics. 1996.11.

Osako M, Machida N, Tanaka M. Risk Management

Measures Against Antimony in Residue After Incineration of Municipal Waste. Proc. of Seminar on Cycle and Stabilization Technologies of MSW Incineration Residue, 1996.3; IAWG & JWRF, 173-182

Osako M, Inoue Y, Tanaka M, Sakai R, Iwashima K, Okita S, Fukushima N, Urano K. Studies on the Availability of Enzyme Immunoassay as a Screening Method of Chemical Contamination Based on its Characteristics, 1996.11; Proc. II of 7th ISWA International Congress, 263-264

Yamada M, Inoue Y, Osako M, Tanaka M, Ishiwata N. Emission Properties of Methane from MSW Landfill Site, Proc. II of 7th ISWA Int. Cong., 1996.11; 323-324

Sugiyama R, Osako M, Kurihara K, Yamada M, Tanaka M. Environmental Assessment of Disposal Alternatives for Plastic Waste from Automobiles Using LCA in Japan, Proc. of The Second International Conference on EcoBalance, 1996.11; 404-409

樺田栄一, 河村清史, 岡島重伸, 森本林, 宮之原守和. 廃棄物処理に伴う除去物質の資源化・再生利用技術について. 第17回全国都市清掃研究発表会講演論文集. 東京. 1996.2; 130-132

鈴木真澄, 河村清史, 芳賀由昌. 合併処理浄化槽処理水中汚濁物質の錠剤塩素処理特性. 第30回日本水環境学会年会講演集. 九州. 1996.3; 150

Ikeguchi T. Achievement and Assessment of the 5-year Technical Assistance Project for the Public Works Training Institute for Water Supply and Environmental Sanitation, Seminar on Water Supply and Environmental Sanitation for Sustainable Sector Development, Jakarta, Indonesia. 1996.7.

大迫政浩, 山田正人, 重岡久美子. 都市ごみ最終処分場における臭気の発生特性. 第17回全国都市清掃研究発表会講演論文集. 1996.2; 259-261

佐久間英三, 大迫政浩. 廃棄物の焼却灰に含まれるSbの硫化物処理検証. 第17回全国都市清掃研究発表会講演論文集. 1996.2; 196-198

仁木圭三, 大迫政浩. 合併処理浄化槽に設置された各種脱臭装置における発生ガスの日変動に伴う処理機能の変化. 第17回全国都市清掃研究発表会講演論文集. 1996.2; 25-27

鳥貝真, 岩島清, 大迫政浩. マイクロ波加熱/ICP発光分析法による都市ごみ焼却飛灰中の多元素迅速定量. 第17回全国都市清掃研究発表会講演論文集. 1996.2; 193-195

仁木圭三, 大迫政浩. 戸建て住宅に設置された浄化槽における臭気の発生予測. 第7回臭気学会発表要旨集. 1996.6; 26-27

重岡久美子, 大迫政浩. 厨房排水処理プロセスにおける臭気発生特性に関する研究. 第7回臭気学会発表要旨集. 1996.6; 28-29

大迫政浩, 重岡久美子, 奥水知, 瀧寛則. 生物処理を応用した厨房排水処理システムにおける臭気抑制効果. 第7回臭気学会発表要旨集. 1996.6; 30-31

光田恵, 大迫政浩. 生ごみ臭と臭気特性と制御に関する研究(第9報)ー生ごみの貯留時における臭気の制御方法ー. 第7回臭気学会発表要旨集. 1996.6; 34-35

光田恵, 大迫政浩. 生ごみ臭と臭気特性と制御に関する研究(第10報)ー生ごみ処理過程で発生する臭気についてー. 第7回臭気学会発表要旨集. 1996.6; 36-37

重岡久美子, 大迫政浩. ヘッドスペース法による溶存濃度測定へのSS共存の影響. 第7回臭気学会発表要旨集. 1996.6; 48-49

Mitsuda M, Isoda N, Osako M. Indicators to Evaluate and Manage Indoor Air Quality from the Viewpoint of Odor, Proc. of the 7th International Conference on Indoor Air Quality and Climate, Vol. 4, 1996. 7; 361-366

松尾直規, 山田正人, 宗宮功. 貯水池上流端における流動特性と淡水赤潮現象との関係. 水工学論文集第40巻. 1996.2; 575-581

Yamada M, Somiya I. Accumulation Mechanism and Control of Freshwater Red Tide due to Peridinium in a Dam Reservoir, Proc. of the Int. Conf. on Water Resour. & Environ. Res. (Volume II), 1996.10; 423-430

Matsuo N, Yamada M, Somiya I. Numerical analysis of Freshwater Red-Tide in a Stratified Reservoir, Proc. of the Second Int. Conf. on Hydroinformatics, 1996. 9; 811-818

抄録のある学会報告

田中勝. 地球環境保全への取り組み. リフ. 1996; No.28. 24-25

田中勝. 産業廃棄物をめぐる最近の国際動向. JW. 1996; No.17. 15-17

田中勝. 企業の環境管理ーISO14000シリーズー. リフ. 1996; No.30. 30-31

田中勝, 杉山涼子. 環境共生レポートーデンマーク・ドイツにおける廃棄物リサイクルの現状ー. OHM. 1996.6; 103-106

田中勝. 容器リサイクルとごみ処理. リフ. 1996; No.32. 28-29

大迫政浩, 田中勝, 杉山涼子. 廃棄物分野におけるリサイクル技術の動向と今後の調査研究課題. 日本エネルギー学会誌. 1996; 第75巻. 第9号. 787-796

田中勝(監修). 廃棄物処理コース特別調査研究レポート. 1~7回. いんだすと. 1996; Vol.11. No.2~Vol.11. No.8

Tanaka M. Waste Generated by Earthquake and Risk Generated by Waste Disposal. ISWA TIMES. 1996. 3; No. 3. 10-12

田中勝, 中野正博, 井上雄三, 大迫政浩, 山田正人, 渡

辺征夫. ごみ焼却施設から排出される有害物質の管理手法に関する研究. 総合研究プロジェクト別環境保全研究成果集(廃棄物の処理と資源化技術に関する総合研究). 1996; 8-1~8-31

田中勝, 井上雄三, 大迫政浩. 最終処分場におけるリスク管理のための監視及び修復技術の総合化に関する研究. 総合研究プロジェクト別環境保全研究成果集(廃棄物の処理と資源化技術に関する総合研究). 1996; 9-1~9-27

田中勝, 井上雄三, 中野正博, 大迫政浩, 山田正人, 渡辺征夫. 地球温暖化抑制のためのCH₄, N₂Oの対策技術開発と評価に関する研究, (7)廃棄物処理分野におけるメタン・亜酸化窒素の発生抑制対策に関する研究. 地球環境研究総合推進費平成7年度研究成果報告集. 1996; 645-649

田中勝, 河村清史, 井上雄三, 金台東. 液状廃棄物のエコ処理システムの開発. 平成7年度ヒューマンサイエンス基礎研究事業官民共同プロジェクト研究報告第4分野. 1996; 171-180

河村清史. 生活排水処理技術[1]. 環境と測定技術. 1996; Vol.23. No.11. 45-51

河村清史. 生活排水処理技術[2]. 環境と測定技術. 1996; Vol.23. No.12. 43-50

加藤三郎, 河村清史, 中島淳, 山本昌宏. ヨーロッパにおける生活排水処理ーイギリス, フランス, ドイツ編ー6. 月刊浄化槽. 1996; 237: 10-16

加藤三郎, 河村清史, 中島淳, 山本昌宏. ヨーロッパにおける生活排水処理ーイギリス, フランス, ドイツ編ー7. 月刊浄化槽. 1996; 238: 26-38

河村清史. 地域環境に対応した生活排水処理施設等の処理水質の高度化に関する研究(主任研究者: 北尾高嶺, 河村清史, 高橋正宏). 総合研究プロジェクト別環境保全研究成果集: 1996; 89-1~89-30

金台東, 河村清史. 限外ろ過を利用した嫌気好気活性汚泥法における蓄積性溶解性物質の挙動とその生物活性に及ぼす影響. 財団法人廃棄物研究財団: 液状廃棄物のエコ処理システムの開発研究要旨集(平成7年度): 1996; 174-181

W. Handoko, Ikeguchi T. "Adipura" Programme-a Successful Tool Towards Improving City's Awareness on Solid Waste Management in Indonesia. ISWA TIMES. 1996. 3; No.3. 36-39

大迫政浩, 坂井るり子. 廃棄物中微量有害化学物質の新しい簡易スクリーニング法(I)ー酵素免疫測定法の適用性ー. 環境と測定技術. 1996; Vol.23. No.2. 25-30

塚田敏之, 大迫政浩. 廃棄物中微量有害化学物質の新しい簡易スクリーニング法(II)ー発光細菌を用いた急性毒性試験法ー. 環境と測定技術. 1996; Vol.23. No.6. 45-52

白子定治, 大迫政浩. ごみの性状と分析. 環境と測定技術. 1996; Vol.23. No.4. 61-70

杉山涼子, 栗原和夫, 大迫政浩. 廃棄物処理からみたLCAと環境監査. 環境と測定技術. 1996; Vol.23. No.8. 35-43
大迫政浩. 都市ごみ最終処分場における臭気の発生特性.

臭気の研究, 1996; 27(1), 25-28

大迫政浩, ドイツの埋立処分におけるリスクマネジメントと我が国の将来, 生活と環境, 平成8年10月号, 1996; 42-45

大迫政浩, 海外における有害廃棄物マネジメント, 化学物質と環境, 1996; 第20号(エコケミストリー研究会), 1-6

大迫政浩, 海外における廃棄物マネジメントと高塩類問題, 廃棄物埋立処理処分部会報告書(埋立地における高塩類問題と技術的対応)(廃棄物学会研究委員会), 1996; 136-145

山田正人, 廃棄物処理と地球温暖化, 環境と測定技術, 1996; Vol.23, No.10, 22-30

附属図書館

原著ならびに総説

上畑鉄之丞: 精神的ストレスと健康—労働関連性の疫学, 日本災害医学誌, 1996; 44(6); 389-396

上畑鉄之丞, 土井由利子: 過労死の概念と労災認定基準, 心身医療, 1996; 8(3); 275-280

土井由利子, 上畑鉄之丞: ストレスと健康, 保健の科学, 1996; 38(2); 82-89

上畑鉄之丞: エイズとの出会いの旅—中央アフリカ共和国に徳永瑞子さんを訪ねて, 助産婦雑誌, 1996; 50(3); 244-252

上畑鉄之丞: タクシー・ハイヤー運転手の健康問題, 日本医事新報, 1996; 3772; 116-117

上畑鉄之丞: Q & A 作業関連疾患としての循環器疾患, 日循協誌, 1996; 31(2); 158-159

上畑鉄之丞: 公衆衛生院の医師の卒後教育—過去, 現在と将来, 公衆衛生研究, 1996; 45(3); 280-288

著書

上畑鉄之丞: 循環器疾患の疫学, 今日の疫学(青山英康編), 1996; 152-166, 医学書院, 東京

抄録のある学会報告

Uehata T. **Present and future of work, life style, and health status of railway and bus workers in Japan**, International Symposium of Health and Safety in Public Transport, June 1996, London, England 2.

Uehata T Sugisawa A Sekiya E Chida T Doi Y. **A cohort study of risk factors related with the onset of non-insulin independent diabetes mellitus**, 9th Interna-

tional Congress of Epidemiology, August 1996, Nagoya, Japan

Uehata T Sugisawa A Sekiya E Chida T Doi Y. **A cohort study on the relationship between work stress and cardiovascular onset in Japanese male workers**, 25th International Congress on Occupational Health, September 1996, Stockholm, Sweden

上畑鉄之丞: 最近のストレス関連疾患の労災問題, 第9回タイプAカンファレンス, 大阪, 1996.9

栗岡昌子, 飯島陽子, 王凡, 井上郁子, 小野操, 北山由起子, 佐藤美佐子, 瀧本真由美, 加賀爪雅江, 吉宮仁美, 長門千穂, 長谷部裕子, 上畑鉄之丞, 西田茂樹, 青山旬, 尾崎米厚, 土井由利子, 福島富士子. 休養とゆとりに関する調査. 第55回日本公衛学会, 大阪, 1996.10

その他学術報告など

上畑鉄之丞: 私鉄労働者の労働・生活習慣・健康—ストレスと健康総合調査から, 私鉄総連調査月報, 1996; No.251; 51-61

上畑鉄之丞, 西田茂樹, 岩永俊博, 石井敏弘, 久松由東, 佐藤加代子, 福島富士子: 地域保健行政に従事する医師の教育研修カリキュラムの検討(1), 公衆衛生における卒後教育研修体系に関する研究(平成7年度総合的地域健康教育検討事業, 班長古市圭治)報告書, 公衆衛生振興会, 1996; 25-67

西田茂樹, 岩永俊博, 久松由東, 佐藤加代子, 福島富士子, 上畑鉄之丞, 中原俊隆: 都道府県の公衆衛生従事医師の研修体制について, 公衆衛生における卒後教育研修体系に関する研究(平成7年度総合的地域健康教育検討事業, 班長古市圭治)報告書, 公衆衛生振興会, 1996; 5-24

Bibliographies in 1996

Deputy Director-General

Originals and Reviews

Takano A. **Subjects and counter-plans for community maternal and child health.** *Kyoto Maternal Health.* 1996; 4: 2-3

Takano A. **Activities of maternal and child health from now on.** *Community Health.* 1996; 51: 4-22

Takano A. **Health examinations in childhood**

according to revision of Maternal-and-Child-Health Law. *J. Ped. Prac.* 1996; 51: 1409-1414

Takano A. **The objectives of the support for child care and rearing from now on.** *Bull. Natl. Inst. Public Health.* 1996; 45: 98-104

Tomisawa I. Takano A. **Revision of Maternal-and-Child-Health Law and maternal and child health in future.** *Bull. Natl. Inst. Public Health.* 1996; 45: 133-138

Department of Demography and Health Statistics

Originals and Reviews

Cho NH, Hong MS, Hayashi K. **Effects of Induced Abortion and Son Preference on the Imbalance of Sex Ratio in Korea.** *Jpn. J. Health Hum. Ecol.* 1996; 62(5): 298-314

Hayashi M. **Real state, Real easy—SPSS, a Useful Statistics Products—.** *Proceedings of the Institute of Statistical Mathematics.* 1997; 45(1): 49-67 (in Japanese)

Hashimoto S, Nakai S, Murakami Y, Hayashi M, Manabe K, Noda H. **Response rate and non-response bias in a health-related mailed survey.** *Jap. J. of Public Health.* 1997; 44(3): 184-191 (in Japanese)

Murakami Y, Nakai S, Hashimoto S, Hayashi M, Manabe K, Noda H. **The survey of public consensus for questionnaire about medical care and health.** *Kouseino-shiyou.* 1996; 43(15): 3-8 (in Japanese)

Hayashi M. **The Education of Health Information Processing for Public Health Worker.** *Bull Natl Inst Public Health.* 1996; 45(3): 304-308 (in Japanese)

Sato M, Hattori R, Hayashi M. **A trial screening assessment for children with soft neurological signs in preschool and elementary school;** *J. of Child Health.* 1996; 55(6): 768-777 (in Japanese)

Kamei T, Shimanouchi S, Hayashi M. **The study of a home care method for elderly incontinence patient.** *Nursing Research.* 1996; 29(5): 47-60 (in Japanese)

Masumi Minowa, Masayuki Hayashi, Akiko Kitai, Atsushi Koyama and Yatsuho Otani. **Health Information System.** *Journal of Epidemiology.* 1996; 6(3): S147-S157

Nishida S, Shigemoto H, Nakata E, Mizuno H,

Tamura T, Sonoda Y, Nakatake K, Kuwabara H, Nakahara T. **Evaluation of the health promotion project in a mountain village.** *Kosei-no-Shiyou.* 1996; 43(1): 21-28 (in Japanese)

Nishida S, Watahiki N. **Sex differential in life expectancy at birth in Japan (1) The sex differential in recent years.** *Jpn. J. Health & Human Ecology.* 1996; 62(3): 127-138

Nishida S, Agematsu R, Sasaki K, Ogata T, Miura K. **The present state of medical doctors working in public health sectors as for acquirement of post-graduate education.** *Bull Natl Inst Public Health.* 1996; 45(3): 240-245 (in Japanese)

Nishida S. **The contribution of medical techniques to the decline of infant mortality in Japan.** *Bull Natl Inst Public Health.* 1996; 45(3): 292-303 (in Japanese)

Sato R. **Teenagers' sex-consciousness and sex behavior.** *Journal of Mental Health.* 1996; 42: 13-17

Nakayama K, Sato R, Kitayama A. **Present condition of adolescent health in the community.** *Adolescentology.* 1996; 14(1): 48-55

Ieda S, Takahashi H, Hata E, Nakagawa M. **Classification of health behaviors and the association with educational approaches to them.** *Tokai Gakko Hoken.* 1996; 19: 15-22 (in Japanese)

Matsui Y, Osako M, Nakano M, Tanaka M, Hata E, Tsukada G. **Study on evaluation of resource recovery measures.** *J Jpn Waste Management Association.* 1996: 655-662

Watahiki N, Nishida S. **Sex differential in life expectancy at birth in Japan (2) Trends in sex differential in life expectancy at birth from 1920 to 1990.** *Jpn. J.*

Health & Human Ecology. 1996 ; 62(3) : 139-153

Watahiki N, Nishida S. **The sex differential in life expectancy at birth in recent decade in Japan**. *Bull. Natl. Inst. Public Health*. 1996 ; 45(2) : 139-149

Books

Hayashi K. **Issues and Challenges of Public Health in the 21st Century in Japan** : In "Issues and Challenges of Public Health in the 21st Century" (ed. Khairuddin Yusuf). University of Malaya Press. Kuala Lumpur : 1996 ; 65-80

Hayashi K. **The Transition of Contraception and Abortion — In Relation to Lowering Fertility** : In "Toward a New Century of Equality and Symbiosis". The Population Problems Research council, The Mainichi Shimbun. Tokyo : 1996 ; 171-188

Hayashi M, Yokoyama T. **NUTAS 4 ver. 5.00 for Windows 95 (software)**. 1997 Nankoudo (Tokyo)

Sato R. **Biodemography** : In "The State of the Art and the Frontier of Demography : Commemorating the Centenary of the late Dr. Ryozauro Minami's Birth" (ed. Okada M, Ohbuchi H). Taimeido, Tokyo : 1996 : 132-152

Sato R. **"Physiology on Sex of Man and Woman"**. The Japanese Association for Sex Education, Tokyo : 1996

Tanomura Y, Inagaki M, Sato R, et al. **"30 Questions and 30 Answers on Sex Education"**. The Japanese Association for Sex Education, Tokyo : 1996

Hata E. **Meaning of physical measurement and the application to health education** : In "Visual lecture in health education practices". Vol 2. Nichibun. Tokyo :

1996 ; 20-24

Kuroda T, Hyoui N. and Chen P., Ed. **Population Ageing in Asia and the Pacific**. ST/ESCAP/1594, UNESCAP/JOICFP. UN, New York, 1996

Proceedings with Abstracts

Hayashi K. **Adolescent Sexuality in Asia** (Symposium). 4th Asian Conference of Sexology. Taipei. July 1996

Hayashi K. **Adolescent Sexuality** (Workshops). 4th Asian Conference of Sexology. Taipei. July 1996

Hayashi K. **Population Control in Tropics** (Symposium). 14th International Congress for Tropical Medicine and Malaria. Nagasaki. Nov 1996

Hayashi K. **Health and Safety of Migrant Workers** (Symposium). Asia-Pacific Academic Consortium of Public Health. Bangkok. Dec 1996

Hyoui N. **Current situation of research and information related to environment at the Institute of Public Health**, the Programme of International Conference on Environment and Public Health, 33-34, International Conference on Environment and Public Health, Malaysia, July, 1996.

Hyoui N. et al. **Issues on population and HIV/AIDS projects from planning and management perspectives**. The Journal of Japan Association for International Health, Nagoya, August 1996. 11 (supplement) : 114

Hyoui N. **Population and Environment Interactions**, Proceeding of Health Effects and Risk Evaluation of Global Warming (1993-1995), 55-56, National Institute of Public Health, 1996.

Department of Epidemiology

Originals and Reviews

Minowa M, Jiamo M. **Descriptive epidemiology of chronic fatigue syndrome based on a nationwide survey in Japan**. *J Epidemiology*. 1996 ; 6 : 75-80

Minowa M, Hayashi M, Kitai A, Koyama A, Otani Y. **Health information system**. *J Epidemiol*. 1996 ; 6 : S147-S157

Ohno Y, Kawamura T, Tamakoshi A, Wakai K, Aoki R, Kojima M, Lin Y, Hashimoto T, Nagai M, Minowa M. **Research activities of epidemiology in Japan** : Epidemiology of diseases of unknown etiology, specified as "intractable diseases". *J Epidemiol*. 1996 ; 6 : S87-S94

Tango T. **A class of tests for detecting general and focused clustering of rare diseases**. *Statistics in Medicine*. 1995 ; 14 : 2323-2334

Tango T. **Statistical issues of optimal doses** (with discussion). *Jpn J of Biometrics*. 1996 ; 17 : 85-98

Aikawa T, Kimura I, Kojima M, Ueno C, Miyamoto K, Tango T, Tanaka N. **Cold activation of complement in sera from patients with persistent hepatitis C virus infection on interferon therapy**. *J. Gastroenterology and Hepatology*. 1996 ; 11 : 341-346

Sawaguchi T, Fujita T, Sawaguchi A. **Characterization of gray zone sudden infant death syndrome (SIDS) in Japan using survey sheets for death** : Vital statistics from the Ministry of Health and Welfare. *Rom J Leg Med*. 1996 ; 4(2) : 11-117

Sawaguchi T, Sawaguchi A, Fujita T, Knight B. **Still-birth and SIDS** : A report of a statistically significant relationship. *Journal of Sudden Infant Death Syndrome and Infant Mortality*. 1996 ; 1(2) : 109-111

Sawaguchi T, Fujita T. **The definition of "Sudden"** in SIDS. *Am J Forensic Medicine and Pathology*. 1996; 17(3): 269

Takaku S, Kamiyo H, Aoyama H, Osada H, Ozaki T, Fukuda M, Yasui T, Niwa M, Miyatake K, Nakao S. **Study on Oral Health Project in Japanese Local Government**. *J Dental Health*. 1996; 46(3): 297-305 (in Japanese)

Osaki Y, Minowa M. **Cigarette smoking among junior and senior high school students in Japan**. *J Adolescent Health*. 1996; 18: 59-65

Osaki Y, Anada K, Minowa M. **Medical costs of cigarette smoking among employees in a company**. *J Occup Health*. 1996; 38: 63-66

Osaki Y, Minowa M. **School factors and smoking prevalence among high school students in Japan**. *Environmental Health and Preventive Medicine*. 1996; 1(3): 107-113.

Uehata T, Doi Y. **Concept of Karosi and Criteria of Work Compensation**. *Psychosomatic Therapy*. 1996; 8(3): 275-280 (in Japanese)

Doi Y, Uehata T. **Stress and Health**. *Health Care*. 1996; 38: 82-89 (in Japanese)

Kawaminami K, Minowa M. **Smoking Rates by Sex, Occupation, and Prefecture on National Nutrition Surveys in Japan**. *Kousei no Shihyo*. 1996; 43(5): 9-14 (in Japanese)

Kawaminami K, Takiguchi T, Minowa M. **Factors Related to Demand Health Services for the Bed Ridden Aged at Home**. *J. Dental Health*. 1996; 46(1): 18-28 (in Japanese)

Suzuki S, Takiguchi T, Kawaminami K. **Relationship between Intake of Soft Drinks, Life Style and Dietary Habits in High School Male Students**. *Jpn. J Nutr*. 1996; 54(6): 341-352 (in Japanese)

Books

Minowa M. Smoking. In **"Public Health and Preventive Medicine"** (ed. Ohno Y). Nanzando Co. Tokyo: 1996; 519-529 (in Japanese)

Minowa M. **Medical Records and Medical Certifications**. In **"Public Health and Preventive Medicine"** (ed. Ohno Y). Nanzando Co. Tokyo: 1996; 91-100 (in Japanese)

Minowa M. **Recent issues in QOL assessment of intractable diseases**. In **"Quality of Life"**. (ed. Mandai T. Hinohara S), Medical Tribune Co. Tokyo: 1996; 148-157 (in Japanese)

Minowa M. **Why mortality of lung cancer is increasing in spite of the decreasing smoking rate?** (ed. Sikkan Gainen · Kanbetu Shindan), Life Medicom Co.

Tokyo: 1996; 366-368 (in Japanese)

Minowa M. **What we should learn from AIDS problems**. In **"AIDS control in business companies—how to avoid the personnel and economic risk"**. (ed. Tuuki T), Effey Press, Tokyo: 1996; 188-195 (in Japanese)

Proceedings with Abstracts

Nakae K, Minowa M, Yanagawa H. **Epidemiology of SMON (subacute myelo-optico-neuropathy) in Japan**. XIV International Scientific Meeting of the International Epidemiological Association; Program and Abstract. Nagoya. 1996; 108

Minowa M, Osaki Y. **The epidemiology of infectious diseases in Japan**. XIV International Scientific Meeting of the International Epidemiological Association; Program and Abstract. Nagoya. 1996. 109

Minowa M, Osaki Y, Mitoku K, Hoshi T. **Prevalence of nicotine addiction among junior college students in a local community in Gifu Prefecture, Japan**. XIV International Scientific Meeting of the International Epidemiological Association; Program and Abstract. Nagoya. 1996. 141

Osaki Y, Kawaminami K, Minowa M. **Estimating adolescent cigarette consumption in Japan**. XIV International Scientific Meeting of the International Epidemiological Association; Program and Abstract. Nagoya. 1996. 190

Tango T. **Comparison of three general tests for disease clustering**. Proceedings of 17th Meeting of the International Society for Clinical Biostatistics. Budapest, Hungary. 1996. 52

Tango T. **A mixture model to classify individual profiles of repeated measurements**. Proceedings of the fifth Conference of International Federation of Classification Societies: Data Science, Classification and Related methods, Kobe. 1996. 10

Tango T. **Statistical inference on proportions under the paired-sample design**. Proceedings of the 3rd Korea-Japan biometrics conference, Seoul Korea. 1996. 1-10

Tango T. **Testing clinical equivalence and confidence interval in proportions for the paired-sample design**. Proceedings of the XIIIth International Biometric Conference. Amsterdam, the Netherlands. 1996. 32

Tango T. **Estimation of age-specific reference range via smoother AVAS**. Proceedings of Royal Statistical Society 1996 International Conference, Poster session, Guildford, United Kingdom. 1996

Fujita T, Taira S, Kuniyoshi H, Makishi M, Onga N. **Relationship between antihypertensive drug treat-**

ment and cerebral hemorrhage : A case-control study. The XIV International Scientific Meeting of the International Epidemiological Association, Program & Abstract. Nagoya. 1996. 163

Sato T, Fujita T. **Sample size calculation for the fracture intervention trial in Japan.** The XIV International Scientific Meeting of the International Epidemiological Association, Program & Abstract. Nagoya. 1996. 217

Sawaguchi T, Fujita T, Kobayashi M, Sawaguchi A. **Sudden infant death syndrome and thymus hyperplasia.** The Fourth SIDS International Conference, Conference program with abstract. Washington. D.C. USA. 1996. 124-125

Sawaguchi T, Fujita T, Kobayashi M, Sawaguchi A. **Characterization by factor analysis of SIDS, sudden death and other sudden unexpected death in Japan.** The Fourth International Conference of World Police Medical Officers in Clinical Forensic Medicine, Program

information. Kumamoto, Japan. 1996. 62

Sawaguchi T, Fujita T, Sawaguchi A. **The necessity of the standardization regarding the term 'sudden' in sudden infant death syndrome.** XXI international conference of the International Academy of Pathology and 12th World Congress of Academic and Environmental Pathology, Conference program. Budapest, Hungary. 1996. 598

Doi Y, Takeuchi K, Suzuki S, Roberts RE. **Cross-cultural study on adolescent major depression-Japanese, Anglo, Mexican and Afro American.** The XVI International Scientific Meeting of the International Epidemiological Association. Nagoya. August 1996

Minowa M, Osaki Y. **Recent Statistical Data Book of Intractable Diseases in Japan.** Research Committee on Epidemiology of Intractable Diseases, The Ministry of Health and Welfare of Japan, 1996

Department of Public Health Administration

Originals and Reviews

Nakahara T. **Health and welfare administration system in Japan.** *J Epidemiol.* 1996 ; 6(3) : S185-S188

Vogt WB, Bhattacharya I, Kupor S, Yoshikawa A, Nakahara T. **Technology and staffing in Japanese university hospitals — government versus private.** *Int J Tech Assessment in Health Care.* 1996 ; 12(1) : 93-103

Bhattacharya J, Vogt WB, Yoshikawa A, Nakahara T. **The utilization of outpatient medical services in Japan.** *J Human Resources.* 1996 ; 31(2) : 450-476

Nakahara T. **Community Health Center in U.S.A. Igaku-no-Ayumi.** 1996 ; 177(11) : 750-751 (in Japanese)

Nakahara T, Mochizuki Y, Ishii T. **Education and training for medical director of health center.** *Bull Natl Inst Publ Health.* 1996 ; 45(3) : 260-263 (in Japanese)

Hoshi T, Nakahara T, Takabayashi K, Gunji A. **The activity of public health nurses in health check-ups conducted by the municipalities.** *Jpn J Public Health.* 1996 ; 43(4) : 267-275 (in Japanese)

Nishida S, Nakahara T et al. **The results of health promotion activities in a mountain village.** *J Health Statistics.* 1996 ; 43(1) : 21-28 (in Japanese)

Fukawa T. **Japan-US comparison on health indicators and medical expenditures of the elderly.** ILC (Japan). 1996 : 19-36

Fukawa T. **A demographic approach to assess the weight of the care for the elderly in Japan.** International Symposium on Care for the Elderly. 1996 : 47-51

Fukawa T. **Pension reform ideas among developed countries in the 1990s.** *J. Society for Pension Study of Japan.* 1996 ; 15 : 5-15 (in Japanese)

Fukawa T. **Regional differences in medical fee components.** *J. Health Insurance.* 1996 ; 50(7) : 80-87 (in Japanese)

Fukawa T. **Annual transition of physical status for the elderly.** ESTRELA. 1996 ; (10) : 2-8 (in Japanese)

Sone T, Matsuda S, Doi T, Kahyo H. **Student behavior and performance during field work sessions for a public health course.** A survey of on-site collaborators, 1990-1992. *Medical Education.* 1996 ; 27(1) : 31-36 (in Japanese)

Takemura S, Hashimoto M, Gunji A. **Relationship of choice behavior of medical care provider to having a regular source of care.** *Hospital Administration.* 1996 ; 33(1) : 19-26 (in Japanese)

Takemura S, Hashimoto M, Gunji A. **Medical services utilization of the elderly during the last six months of life.** *Jpn J Public Health.* 1996 ; 43(5) : 409-417. (in Japanese)

Books

Nakahara T. **The Health system in Japan : In "Health care and reform in industrialized countries"** (ed. Raffel MW). The Pennsylvania State University Press. Pennsylvania : 1996 ; 105-133

Nakahara T. **Public health policies and strategies in Japan : In "Oxford textbook of public health, 3rd Ed.**

Vol.1 (The scope of public health)" (ed. Detels R, Holland W, McEwen J, Omenn GS). Oxford University Press. London: 1996; 323-329

Nakahara T. **The trend of community health in Japan and new role of public health center**: In "Health promotion & education; bringing health to life". Hoken-Dohjinsha. Tokyo: 1996; 68-69

Bhattacharya J, Vogt WB, Yoshikawa A, Nakahara T. **The utilization of outpatient medical services in Japan**: In "Health economics of Japan" (ed. Yoshikawa A, Bhattacharya J, Vogt WB). University of Tokyo Press. Tokyo: 1996; 63-91

Vogt WB, Bhattacharya J, Yoshikawa A, Nakahara T. **Hospital choice in Japan**. In "Health economics of Japan" (ed. Yoshikawa A, Bhattacharya J, Vogt WB). University of Tokyo Press. Tokyo: 1996; 93-109

Vogt WB, Bhattacharya J, Kupor S, Yoshikawa A, Nakahara T. **Technology and staffing in Japanese university hospitals — government versus private**: In "Health economics of Japan" (ed. Yoshikawa A, Bhattacharya J, Vogt WB). University of Tokyo Press. Tokyo: 1996; 117-128

Nakanishi S, Bhattacharya J, Vogt WB, Yoshikawa A, Nakahara T. **Measuring misallocation of labor inputs in Japanese hospitals: Public and private hospitals**: In "Health economics of Japan" (ed. Yoshikawa A, Bhattacharya J, Vogt WB). University of Tokyo Press. Tokyo: 1996; 129-144

Aoki K, Bhattacharya J, Vogt WB, Yoshikawa A, Nakahara T. **Measuring technical efficiencies of Japanese general hospitals: DEA analysis of public vs private hospitals**: In "Health economics of Japan" (ed. Yoshikawa A, Bhattacharya J, Vogt WB). University of Tokyo Press. Tokyo: 1996; 145-165

Vogt WB, Bhattacharya J, Kupor S, Yoshikawa A, Nakahara T. **The role of diagnostic technology in competition among Japanese hospitals**. In "Health economics of Japan" (ed. Yoshikawa A, Bhattacharya J, Vogt WB). University of Tokyo Press. Tokyo: 1996; 171-185

Bhattacharya J, Vogt WB, Yoshikawa A, Nakahara T. **Substitution of MRI for CT**: In "Health economics of Japan" (ed. Yoshikawa A, Bhattacharya J, Vogt WB). University of Tokyo Press. Tokyo: 1996; 187-202

Aoki K, Bhattacharya J, Vogt WB, Yoshikawa A, Nakahara T. **The relationship between functional differentiation and competition: Existence and interpretation**: In "Health economics of Japan" (ed. Yoshikawa A, Bhattacharya J, Vogt WB). University of Tokyo Press. Tokyo: 1996; 203-219

Nakayama N, Bhattacharya J, Vogt WB, Yoshikawa A, Nakahara T. **Equilibrium wages of hospital-based doctors**: In "Health economics of Japan" (ed. Yoshikawa A, Bhattacharya J, Vogt WB). University of Tokyo Press. Tokyo: 1996; 225-240

Bhattacharya J, Vogt WB, Yoshikawa A, Nakahara T. **In-hospital mortality**: In "Health economics of Japan" (ed. Yoshikawa A, Bhattacharya J, Vogt WB). University of Tokyo Press. Tokyo: 1996; 245-264

Nakahara T. **Community health center in U.S.A**: In "Medical Topics". Ishiyaku-shuppan. Tokyo: 1996; 150-151 (in Japanese)

Nakahara T. **The community health Law, and the health promotion of the aged and the coordination of health activities, medical activities and welfare activities**. In "The realization of health needs in the community". Hino Health Center. Tokyo: 1996; 17-31 (in Japanese)

Tanaka S, Sone T. **Getting sick in Japan — Understanding Japanese health care system**. Kobunshi Kan-kokai, Inc. Kyoto: 1996

Proceedings with Abstracts

Nakahara T. **The trend of community health policy and the new role allocations among the governmental health organizations in Japan**. 9th Conference of the International Association of Health Policy. Montreal. Jun 1996

Nakahara T, Kobayashi Y. **The trial for the establishment of the measurement scale for the strategy of "Separation of smoking area from smoke-free areas" in Japan**. 1996 Conference on Smoking and Health. Hong Kong. Oct 1996

Fukawa T. **An approach to the long-term care of the Japanese elderly through micro-simulation model**. 49th Annual Scientific Meeting. The Gerontological Society of America. Washington D.C. 1996

Matono H, Ishii T. **Risk and protective factors in Alzheimer's disease**. XIIth International conference, Alzheimer's Disease International. Tel Aviv, Israel. Oct. 1996

Ishii T. **Comparative research of the knowledge and recognition of health — Questionnaire health survey of Japanese and Israeli school children —** (Chairman: Ishii T). 1996

Ishii T. **Knowledge, attitudes and practices of Palestinian men (in Gaza and West Bank) towards the family planning and sexual and reproductive health and women empowerment issues** (Chairman: Matono H). 1996

Department of Public Health Nursing

Originals and Reviews

Tanaka H, Iwasawa K, Kitayama A, Ueda Y, Hirano K, Kaneko M, Hatono Y, Saito Y, Yuzawa F. **Research report concerning educational evaluation on special course in Institute of Public Health.** (No. 3) Public Health Nursing Administration Course. *Bull Inst Public Health.* 1996; 45(1): 48-59 (in Japanese)

Ueda Y. **Nursing on children with severe mental and physical disabilities and the role of person nursing.** *Jpn J Child Nursing.* 1996; 19(1): 28-32 (in Japanese)

Saruta K, Ueda Y. **Needs for support of patients with designated infantile chronic disease.** *Chiiki Hoken.* 1996; 27(9): 14-27 (in Japanese)

Ishii Y. **Investigation on support that develops independence.** *Kaigohukushi.* 1996; spring (21): 2 (in Japanese)

Ishii Y. **Nursing and care.** Tokyo YMCA College of Human Care. *Kango.* 1996; 48(2): 163-176 (in Japanese)

Ishii Y. **Nursing and care. Care of the Elderly Headquarters in the Ministry of Health and Welfare.** *Kango.* 1996; 48(3): 152-162 (in Japanese)

Ishii Y. **Nursing and care. Health institution for the aged "senjyu-no-sato".** *Kango.* 1996; 48(5): 166-177 (in Japanese)

Ishii Y. **Nursing and care. Public welfare service corporation and visiting care station in Kanazawa City.** *Kango.* 1996; 48(6): 194-203 (in Japanese)

Ishii Y. **Nursing and care as profession and their cooperation.** *Kango.* 1996; 48(7): 006-018 (in Japanese)

Ishii Y. **Report: Conditions of nursing and care.** *Kango.* 1996; 48(7): 088-151 (in Japanese)

Ishii Y. **Nursing and care. Japan Social Work School curriculum coordinator, Kase Hiroko.** *Kango.* 1996; 48(8): 181-188 (in Japanese)

Ishii Y. **Nursing and care. Yuailand Sano.** *Kango.* 1996; 48(9): 159-173 (in Japanese)

Ishii Y. **Nursing and care. Emergency designated hospital, Hideshima Hospital.** *Kango.* 1996; 48(10): 164-173 (in Japanese)

Ishii Y. **Nursing and care. Review of interviews.** *Kango.* 1996; 48(11): 174-184 (in Japanese)

Ishii Y. **New nursing care system and public health nurse activities —focusing on care coordination by public health nurses—.** *Health Care.* 1996; 38(8): 515-519 (in Japanese)

Ishii Y. **Nursing and care —Local topics—. Participation in "Home care study group" in Takasaki City.** *The Iryo.* 1996; 12(8): 30-33 (in Japanese)

Ishii Y. **Community nursing and families.** *Kazokukan-gogaku-kenkyu.* 1996; 2(1): 18-20 (in Japanese)

Murayama M, Ohno A, Saito Y, Seno T, Takasaki K, Fukumoto M, Maruyama M, Miyaji F, Yamazaki K. **Research on fundamental education of public health nurses that reflect new community health.** *Jpn J Public Health Nurse.* 1996; 52(9): 725-734 (in Japanese)

Murayama M, Ohno A, Saito Y, Seno T, Takasaki K, Fukumoto M, Maruyama M, Miyaji F, Yamazaki K. **Research on continuous education of public health nurses that reflect new community health.** *Jpn J Public Health Nurse.* 1996; 52(10): 811-824 (in Japanese)

Yuzawa F, Saito Y, Hatono Y, Iwasawa K, Hirano K. **Study on guidance by visiting public health nurse in maternal and child health.** *kousyueisei-jyohou.* 1996; 26(12): 44-48 (in Japanese)

Maeda N, Hatono Y. **Regional comprehensive welfare project by U.S. Department of Health and Human Services-PACE.** *Total Care Management.* 1996; 1(1): 110-124 (in Japanese)

Kondo T, Hatono Y, Maeda N. **Latest update on Northern Europe home welfare.** *Total Care Management.* 1996; 1(3): 123-131 (in Japanese)

Kaneko M, Sato N, Fukushima F, Aone A. **Current situation and issues regarding continuous education of public health nurses in new term in Shiga Prefecture.** *Shiga-gakujyutoken kyukaishi.* 1996; 1(1): 31-37 (in Japanese)

Books

Yuzawa F, Hirano K, Kaneko M, Tanaka H, Suzuki A, Iwasawa K, Saito Y, Hatono Y, Ueda Y, Kitayama A. **Home care system promotion manual.** The Japan Nursing Association. Tokyo: 1996 (in Japanese)

Ishii Y. **Care for maintenance/promotion of health:** In "An outline of the science of nursing" Vol. 12 —Adult Nursing—. The Japan Nursing Association. Tokyo: 1996; 22-35 (in Japanese)

Saito Y. **Home care and families now:** In "A theory of home nursing". Ishiyaku-syuppan. Tokyo: 1996; 34-54 (in Japanese)

Fukushima F. **Maternal Nursing:** In KLAR visual TEXTbook "Maternal and Child Nursing I". Igakugei-jutusya. Tokyo: 1996; 5 (in Japanese)

Proceedings with Abstracts

Koshimizu H, Tochiwara H, Ikeda K, Iwata T, Ichikawa I, Ishii Y., et al. **A survey of thermal environment of the elderly living in urban areas.** Third International

Congress on Physiological Anthropology. Nara. Sep 1996

Department of Physiological Hygiene

Originals and Reviews

Ohkubo C. **Health risk related with extremely low frequency (ELF) electromagnetic fields.** *Bull Inst Public Health.* 1996 ; 45(4) : 361-377 (in Japanese)

Muramatsu S, Muramatsu T, Jitsunari F, Takeda N, Ohkubo C, Yamada S, Asano M. **Relationship between urinary cotinine levels of schoolchildren and their parental smoking habits.** *Bull Inst Public Health.* 1996 ; 45(4) : 416-423 (in Japanese)

Kanda K, Ohnaka T, Tochihara Y, Tsuzuki K, Shodai Y, Nakamura K. **Effects of the thermal conditions of the dressing room and bathroom on physiological responses during bathing.** *Appl Human Sci.* 1996 ; 15(1) : 19-24

Keatisuwan W, Ohnaka T, Tochihara Y. **Physiological responses of women during exercise under dry-heat condition in winter and summer.** *Appl Human Sci.* 1996 ; 15(4) : 169-176

Keatisuwan W, Ohnaka T, Tochihara Y. **Physiological responses of men and women during exercise in hot environments with equivalent WBGT.** *Appl Human Sci.* 1996 ; 15(6) : 249-258

Books

Xu Sh, Ohkubo C. **Acute and subchronic effects of static magnetic fields on cutaneous microcirculation in the rabbit.** In "Microcirculation annual Vol. 12, 1996" (eds. Tsuchiya M, Asano M, Tsushima N). Nihon-Igakukan, Tokyo : 1996 ; 171-172

Ohkubo C, Yamada S, Asano M. **Relationship between fatty streak area of the thoracic aorta and number of esterified cholesterol liquid crystals in the cutaneous microcirculatory tissue space during dietary-induced hyperlipidemia in the rabbit.** In "Mi-

crocirculation annual Vol 12, 1996" (eds. Tsuchiya M, Asano M, Tsushima N). Nihon-Igakukan, Tokyo : 1996 ; 187-188

Ohkubo C. **Characteristics of tumor microcirculation to constitute a barrier to drug delivery.** in Hemorheology: Recent topics on the application to clinical medicine (ed. The Third Internal Medicine, Jikei Medical School). Medical Review. Tokyo : 1996 ; 75-82 (in Japanese)

Yamada S, Fu J, Ohkubo C, Hayano J. **The effects of toluene inhalation on vasomotion and lymphatic transport in mice.** In "6th World Congress for Microcirculation" (eds. Messmer K, Kubler W.M.). Monduzzi Editore S.p.A., Bologna : 1996 ; 857-861

Tochihara Y. **Thermal conditions in buildings and health.** Building Maintenance, Center for Building Maintenance Education, Tokyo : 1996 : 192-203

Proceedings with Abstracts

Asano M, Ohkubo C. **Effects of inhalation of cigarette smoke and nitrogen oxides on microcirculatory changes of corpuscular elements during dietary induced atherosclerosis in rabbits.** *Int. J. Microcirc. Clin. Exp.* 1996 (suppl 1) : 162

Ohkubo C, Xu Sh. **Effects of static magnetic fields on vasomotion in the rabbit.** *Int. J. Microcirc. Clin. Exp.* 1996 (suppl 1) : 249

Yamada S, Fu J, Ohkubo C. **The effects of toluene on vasomotion and lymphatic transport in mice.** *Int. J. Microcirc. Clin. Exp.* 1996 ; 16 (suppl 1) : 250

Uchiyama I. and A. Sasaki eds. (1996) : **Proceeding of Health Effects and Risk Evaluation of Global Warming (1993-1995)**, Report of Studies on Environment for Human Survival and Environmental Risk, 56pp

Department of Nutrition and Biochemistry

Originals and Reviews

Kawano Y, Yuyama S, Nagasawa N, Ohmachi H, Sato F. **A study of the cooking consciousness among the elderly people lived in Niiza City.** *Health Care.* 1996 ; 38(3) : 198-200 (in Japanese)

Kajimoto M. **Review of public health nutrition activities.** Special Issue : Public health nutrition, Bull Natl Inst Public Health 1996 ; 45(1) ; 5-15. (in Japanese)

Yasugi E, Nakanishi K, Kajimoto M, Oshima M. **Analysis of Serum Lipids of Chinese Residents in Yokohama.** *Jap J Nutrition.* 1996 ; 54(6) ; 361-368. (in Japanese)

Takeda Y., Sawada H., Tashima M., Kitano T., Sawai, H., Toi-Matuda, T. Nishigori C. Kondo M. **Erythropoietic porphyria without cutaneous photosensitivity with ringed sideroblasts in an atomic bomb survivor.** *The Lancet.* 1996 ; 347(8998) : 395-396

- Kondo M., Ichikawa I. **Acute effect of orally administered gallium arsenide, gallium nitrate and disodium arsenate on the heme synthesis in male and female mice.** *J. Appl. Organomet. Chem.* 1996; 10: 689-696
- Horie Y, Tanaka K, Okano J, Ohgi C, Kawasaki H, Kondo M, Sassa S. **Cimetidine in the treatment of porphyria cutanea tarda.** *Int. Med.* 1996; 35: 717-719
- Tomie Y, Yonemoto T, Horie Y, Tajima F, Maeda N, Kawatani T, Kawasaki H, Kudou H, Namba E, Kondo M. **Two sisters of variegate porphyrias associated with uterus carcinoma and stomach carcinoma, respectively.** *Porphyria.* 1996; 5(1): 330-40 (in Japanese)
- Nakamura I, Aminaka M, Tanaka T, Ohe T, Kudo Y, Kondo M. **Urinary porphyrin levels in high school students. Normal values determined by a highly sensitive method.** *Porphyria.* 1996; 5 (2, 3): 227-232 (in Japanese)
- Kondo M, Horie Y, Saeki S, Okamoto H, Mishiro S. **Biochemistry of hepatitis C virus infection in patients with acquired porphyria cutanea tarda.** *Porphyria.* 1996; 5 (2, 3): 273-280 (in Japanese)
- Ochiai K, Kameyama M, Nagai Y, Sugimoto M, Sumino Y, Isogai S, Sekine M, Kondo M. **A case of porphyria cutanea tarda possibly associated with phenytoin.** *Porphyria.* 1996; 5 (2, 3): 257-266 (in Japanese)
- Kondo M. **Biological diagnostic technique of porphyrin metabolic disorder.** *Porphyria.* 1996; 5 (2-3): 103-112 (in Japanese)
- Horie Y, Kondo M, Okano J, Kitamura A, Kawasaki H, Yamamoto S, Itou T, Okamoto H, Mayami M. **HCV and HBV markers in Japanese patients with porphyria cutanea tarda.** *Porphyria.* 1996; 5 (2, 3): 267-272 (in Japanese)
- Ichikawa I, Nakamura M, Kondo M. **Protoporphyrin's concentration, active oxygens' production and lipid peroxidation in blood of mice fed griseofulvin.** *Porphyria.* 1996; 5 (2-3): 293-300 (in Japanese)
- Kondo M. **Rapid procedure for plasma porphyrin assay and clinical significance.** *Porphyria.* 1996; 5(4): 349-355 (in Japanese)
- Kondo M, Miyata T, Ikeshima K, Watanabe S, Sato N. **Idiopathic porphyria suspected of being hereditary.** *Porphyria.* 1996; 5(4): 363-374 (in Japanese)
- Kondo M. **Comparison of the number of patients with porphyrias between Japan and The United Kingdom.** *Porphyria.* 1996; 5(4): 375-377 (in Japanese)
- Susa S, Daimon M, Kondo M, Manaka H, Yamatani K, Sasaki H. **Treatment of a Japanese AIP patient with heme-arginate.** *Porphyria.* 1996; 5(4): 357-362 (in Japanese)
- Horie Y, Kondo M. **Interferon treatment of PCT with chronic hepatic C.** *Proc Jap Soc Clin Biochem Metabol.* 1996; 32: 142-143 (in Japanese)
- Amamiya M, Kusano Y, Ueno K, Kohjita K, Kondo M, Asano Y. **Porphyrin metabolism in hemodialyzed patients.** *Jap J Dialysis.* 1995; 28(9): 1225-1230 (in Japanese)
- Shimizu H, Miyajima H, Kondo M, Sakai N, Kamata H. **A case of variegate porphyria.** *Clin Neurol.* 1996; 35: 1221-1224 (in Japanese)
- Yuyama S, Kawano Y. **Urinary excretion of N'-methyl-2-pyridone-5-carboxylic acid and the fate of remaining of trigone 1/1 Ne; In "Recent advance in tryptophan research" (ed. Filippini et al). Plenum Press. New York (Advan. Exp. Med. Biol. AEMB.) 1996; 398: 599-603**

Books

- Kajimoto M, Oku T, Nakahara S. **Public Health Nutrition.** Baifukan Tokyo: 1996; 115-135. (in Japanese)

Proceedings with Abstracts

- Kondo M. **Biological diagnostic technique of porphyria.** Jpn J Dermatol. Tokyo: 1996; 1-29 (in Japanese)
- Kondo M, Nunomura K, Takada M, Nakamura I, Kndo Y. **Acute effect of gallium arsenide on the heme synthesis in male and female mice.** 25th Int. Congr. Occup. Health, Stockholm, Sweden, Sep 1996.
- Yamazaki T, Aoki Y. **Cathepsin G increases NK activity.** Proteases and Protease Inhibitors. An American Association For Cancer Research Special Conference. Panama City Beach. 1996. B-14
- Aoki Y, Sudo N, Hase-Yamazaki T. **Role of medullasin (a serine protease) in granulocytes in the defense mechanism against cancer development.** Proteases and Protease Inhibitors. An American Association For Cancer Research Special Conference. Panama City Beach. 1996. B-13
- Kondo M. **Diagnosis of porphyria in Japan.** In "The IFCC International Directory of Laboratories for the Biochemical Diagnosis of Porphyria" First Ed. By B. Blake, International Federation of Clinical Chemistry, Scientific Div. WG-Laboratory Diagnosis of Porphyria. Australia: 1996; 48-49

Department of Microbiology

Originals and Reviews

Nishiya H, Maeda R, Hoshino E, Ono Y, Kunii O, Miyashita H, Araki K, Shibuya T. **A case of schistosomiasis by circumoval precipitin test and diagnosed by rectal biopsy** (in Japanese). *J J A Inf D*. 1996 ; 70 : 255-258

Sugieda M, Nakajima K, Nakajima S. **Outbreaks of Norwalk-like virus-associated gastroenteritis traced to shellfish ; coexistence of two genotypes in one specimen**. *Epidemiol. Infect.* 1996 ; 116 : 339-346

Yamada T, Yamanaka I, Nakajima S. **Immunohistochemistry of a cytoplasmic dynein (MAP-1C)-like molecule in rodent and human brain tissue : an example of molecular mimicry between cytoplasmic dynein and influenza A virus**. *Acta Neuropathol.* 1996 ; 92 : 306-311

Yamada T, Yamanaka I, Takahashi M, Nakajima S. **Invasion of brain by neurovirulent influenza A virus after intranasal inoculation**. *Parkinsonism & Related Disorders* 1996 ; 2 : 187-193

Morishita T, Nobusawa E, Nakajima K, Nakajima S. **Studies on the molecular basis for loss of the ability of recent influenza A (H1N1) virus strains to agglutinate chicken erythrocytes**. *J. gen. Virol.* 1996 ; 77 : 2499-2506

Nakayama M, Ueda Y, Kawamoto H, Hhan-jun Y, Saito K, Nishio O, Ushijima H. **Detection and sequencing of Norwalk-like viruses from stool samples in Japan using reverse transcription-polymerase chain reaction amplification**. *Microbiol. Immunol.* 1996 ; 40 : 317-320

Imaoka K, Miyazawa H, Nishihata S, Sakaguchi M, Inouye S. **Effect of pollen exposure on serum IgE and IgG antibody responses in Japanese cedar pollinosis patients**. *Allergol. Int.* 1996 ; 45 : 159-162

Proceedings with abstracts

Nakayama M, Akihara S, Kakizawa J, Nishio O, Isomura S, Hasegawa A, Fang Z, Ushijima H. **Epidemiological study of rotavirus infection in Asia**. Thirtieth the Japan-United States cooperative medical

science on viral diseases, Sapporo, Japan, July-August, 1996

Akihara S, Kakizawa J, Nakayama M, Nishio O, Ushijima H. **A study of outbreaks of Norwalk-like virus in Japan, late 1995**, Thirtieth the Japan-United States cooperative medical science on viral diseases, Sapporo, Japan, July-August, 1996

Nishio O, Saitoh K, Matsui K, Oka T, Suzuki H, Hasegawa A, Spawadeo J, Ushijima H. **Two-year follow-up of astrovirus infection and its copro-IgA response in Thai newborns**. Thirtieth the Japan-United States cooperative medical science on viral diseases, Sapporo, Japan, July-August, 1996

Kubota M, McGhee JR, Miller CJ, Imaoka K, Kawabata S, Fujihashi K, Lehner T, Kiyono H. **Oral immunization with simian immunodeficiency virus (SIV) gag p55 and cholera toxin (CT) elicits mucosal immune response in non-human primates**. The American Association of Immunologists Meeting (AAI). New Orleans, LA, USA, June, 1996

Imaoka K, Kubota M, Kyono H, Miller CJ, Kawabata S, Fujihashi K, McGhee JR. **Systemically administered cholera toxin (CT) induced IgA responses in rhesus macaques**. The American Association of Immunologists Meeting (AAI). New Orleans, LA, USA, June, 1996

Kubota M, Imaoka K, Miller CJ, Fujihashi K, McGhee JR, Kiyono H. **Oral immunization with simian immunodeficiency virus (SIV) p55 gag and cholera toxin (CT) elicits immune responses in non-human primates —an update—**. 14th Annual Symposium on Non-human Primate Models for AIDS. Portland. OR, USA. October 1996

Imaoka K, Kubota M, Miller CJ, McGhee JR, Fujihashi K, Kiyono H. **Intranasal immunization of simian immunodeficiency virus (SIV) gag p55 with cholera toxin (CT) induces antigen-specific mucosal immune responses in non-human primates**. 14th Annual Symposium on Nonhuman Primate Models for AIDS. Portland. OR, USA. October 1996

Department of Maternal and Child Health

Originals and Reviews

Ihara N. **Psychotherapy for school refusal**. *Jpn J Pediatric Medicine*. 1996 ; 28(5) : 671-675 (in Japanese)

Ihara N. **Intelligence scale for children : WISC**.

Rinschou *Seisinn-igaku (Japanese Journal of Clinical Psychiatry)*. 1996 ; 25 : 121-127 (in Japanese)

Nagakura T, Ysuda H, Obata T, Kanmuri M, Masaki T, Ihara N, Maekawa K. **Major dematophagoides mite allergen, Der1, in soft toys**. *Clinical and Experimental*

Allergy, 1996 ; 26 : 585-589

Kato N. **Child-rearing at present time.** *The Journal of Public Health Practice (Koushuu-Eisei)*. 1996 ; 60(1) : 37-40 (in Japanese)

Kato N. **MCH issues on Perinatal Care.** *Bull Natl Inst Public Health*. 1996 ; 45(2) : 123-129 (in Japanese)

Kato T, Miyahara S, Hirayama M, Mizuno K, Chiga Y, Nakano E, Yamaguchi K, Kato N, Matuura K. **A study on the secular trends of growth and development —obstetric factors affecting growth and nutrition in infancy—.** *RSARI*. 1996 ; 32 : 7-16 (in Japanese)

Kato N, Takaishi M. **Discussion on the relationship between infant nutrition and body weight gain.** *Auxology*. 1996 ; 3 : 69-72 (in Japanese)

Sato K. **Education of Community Nutrition —Training of Manpower—.** *Bull Natl Inst Public Health*. 1996 ; 45(1) : 42-47 (in Japanese)

Suzuki A, Takiguchi T, Maeguchi A, Kawaminami K, Sato K, Shimizu H. **Relation-ship between Intake of Soft Drinks, Life Style and Dietary Habits in High School Male Students.** *Jpn J Nutrition*. 1996 ; 54(6) : 341-352 (in Japanese)

Books

Ihara N. **Psychology of the Stuffed Animal:** the invitation to child development and clinical psychology. *Nihon-shiyouni-iji-shutuspan-shiya*. Tokyo : 1996 (in Japanese)

Kato N. **Epidemiology and Community Maternal and Child Health :** in "Josangaku Taikei 2nd Ed. Vol.9 Community Maternal and Child Health" (Ed. Aoki Y, et al). *Nihon Kango Kyokai Shuppankai*. Tokyo : 1996 ; 228-236 (in Japanese)

Kato N. **Normal and abnormal of body growth :** in "The illustrated child health New Ed." (Ed. Kato T, et al). *Kenpakusha*. Tokyo : 1996 ; 14-25 (in Japanese)

Kato N. **Child health in view of Vital Statistics :** in "The illustrated child health New Ed." (Ed. Kato T, et al). *Kenpakusha*. Tokyo : 1996 ; 228-236 (in Japanese)

Kato N. **On vital statistics :** in "Trends in school health 1996" (Ed. Japanese association of school health). *Higashiyama Shobo*. Kyoto. 1996 ; 1-4 (in Japanese)

Kato N. **Body growth and motor development :** in "Josangaku Koza 4 —Growth and development in infancy and childhood, Neonatal care" (Ed. Taketani Y, et al). *Igaku Shoin*. Tokyo. 1996 ; 125-140 (in Japanese)

Kato T, Kato N. **Check point on neonatal, infant, child, and pre-adolescent period :** in "Josangaku Koza 4 —Growth and development in infancy and childhood, Neonatal care" (Ed. Taketani Y, et al). *Igaku Shoin*. Tokyo. 1996 ; 162-174 (in Japanese)

Kato N. **Body growth :** in "Manual of maternal and child health" (Ed. Dept. Maternal and Child Health, Bureau of Child and Family Affairs, Ministry of Health and Welfare). *Mothers' and Children's Health and Welfare Association*. Tokyo. 1996 ; 70-83 (in Japanese)

Hirayama M, Takano A, Kato T, Kato N. **Practice on health examination in infancy and childhood :** in "Manual of maternal and child health" (Ed. Dept. Maternal and Child Health, Bureau of Child and Family Affairs, Ministry of Health and Welfare). *Mothers' and Children's Health and Welfare Association*. Tokyo. 1996 ; 119-173 (in Japanese)

Sato K. **Nutrition in Various Life Stage :** in "Nutrition Handbook". (ed. Nutrition Handbook committee). *Gibodo Shuppan*. Tokyo : 1996 ; 240-262 (in Japanese)

Department of Industrial Health

Originals and Reviews

Uchiyama I. **Risk assessment for hazardous air pollutants.** *Journal of Japan Society for Safety Engineering*. 1996 ; 35 : 435-442

Uchiyama I. **Human health effects of global warming.** *Envir. Conservation Engineering*. 1996 ; 11 : 17-22

Kondo M, Ichikawa I, Katura T. **Acute effect of orally administered galium arsenide, gallium nitrate and disodium arsenate on heme synthesis in male and female mice.** *Appl Organometal Chem*. 1996 ; 10 : 689-698

Ichikawa I, Nakamura M, Kondo M. **Protoporphyrin's concentration, active Oxygen's production and lipid peroxidation in blood of mice fed griseofulvin.**

1996 ; 5 : 293-299

Kumae T. **Development of a simultaneous multiple measurement method for superoxide generation from phagocytes using the cytochrome c reduction method.** *Envir. Health and preventive Medicine*. 1996 ; 1(2) : 80-86

Kumae T, Kawahara T, Uchiyama I. **Effects of an endurance running on hematological properties and lymphocyte subpopulations.** *J. Phy. Fit. Nutr. Immunol*. 1996 ; 6(2) : 169-178

Kumae T, Arakawa H, Uchiyama I. **The combined effects of stressful exercise and sleep disturbance on rat. Part 1. Combined effects started from childhood on cells in bronchoalveolar lavage fluids.** *Jpn. J. Phys. Fitness Sports Med*. 1996 ; 45(2) : 301-310

Kumae T. **Effects of chronic physical exercise on**

mental states. Part 1. Development of an objective indicator for determination of changes of psychological examinations using questionnaires. *J. Phys. Fit. Nutr. Immunol.* ; 1996 ; 6(1) : 65-74

Yamaya M, Kobayashi H, Sugawara K, Kumae T. Effects of therapeutic low level diode laser on reactive oxygen compound producing system in human neutrophils. *Hiroaki Med. J.* 1996 ; 48(1) : 59-67

Suzukawa K, Kumae K, Arakawa H, Uchiyama I, Ishizaki K, Ito T. A study of preventive effects of a high-absorbable iron supplement on an anemia. — Prevention of an anemic tendency of ekiden runner caused by a summer camp—. *J. Phys. Fit. Nutr. Immunol.* 1996 ; 6(1) : 47-56

Yamazaki K, Ishizaki K, Suzukawa K, Kumae T, Ito T. Effect of summer camp on non-specific immunity in ekiden runners. Part 1. An application of reactive oxygen species generating ability of neutrophils to one of measurement items in field surveys. *J. Phys. Fit. Nutr. Immunol.* 1996 ; 6(1) : 57-64

Arakawa H, Kumae T, Uchiyama I. A Development of measurement method for airway response of childhood rats using the infusion technique. *J. Phys. Fit. Nutr. Immunol.* 1996 ; 6(2) : 179-186

Uemura S, Saiki C, Murayama R, Kuriyama T, Koyama M, Takagi H, Machida K. Relation among lifestyle, social network, blood pressure and serum lipids in the elderly. *Jpn. J. Hyg.* 1996 ; 50 : 1057-1066

Department of Pharmaceutical Sciences

Originals and Reviews

Sun, B., Fukuhara, M., Kinoshita, T., Kimura, M., and Ushio, F. Differential Induction of Isozymes of Drug-metabolizing Enzymes by Butylated Hydroxytoluene in Mice and Chinese Hamster. *Food Chem. Toxicol.* 1996 ; 34 : 595-601

Tohkin, M., Kurose, K., and Fukuhara, M. Okadaic Acid Potentiates 3-Methylcholanthrene-Induced CYP2A8 Gene Expression in Primary Cultures of Syrian Hamster Hepatocytes : Possible Involvement of Activator Protein-1. *Mol. Pharmacol.* 1996 ; 50 : 556-564

Ushio, F., Fukuhara, M., Bani, M.-H. and Narbonne,

J.-F. Expression of Cytochrome P450 Isozymes in Syrian Hamster After Dietary Vitamin A Supplementation and Deficiency. *Internat. J. Vit. Nutr. Res.* 1996 ; 66 : 197-202

Proceedings with Abstracts

Tohkin, M., Kurose, K., and Fukuhara, M. Okadaic Acid Potentiates 3-Methylcholanthrene-Induced CYP2A8 Gene Expression in Primary Cultures of Syrian Hamster Hepatocytes : Possible Involvement of Activator Protein-1. XIth International Symposium on Microsomes and Drug Oxidations. Los Angeles, July 1996

Department of Veterinary Public Health

Originals and Reviews

Kobayashi H, Kobayashi H, Hatsuya H, Yamazaki S. Particle and microbe removing effect of extraoral dental suction system (Denpax) on tooth cutting. *J. of Japan Endodontic Assoc.* 1996 ; 17(2) : 260-264

Machii K. Effect of bacterial concentration on the response in umu-test. *J. Environ. Chem.* 1996 ; 6 : 75-77

Machii K, Goto S, Yahagi N, Endo O, Fukuoka M, Higuchi K, Iwai K, Matsushita H. Evaluation of umu test using chemiluminescence. *J. Environ. Chem.* 1996 ; 6 : 211-215

Kasuga F, Hara-Kudo Y, Machii K. Evaluation of enzyme-linked immunosorbent assay (ELISA) kit for paralytic shellfish poisoning toxins. *J. Food Hyg. Soc. Japan.* 1996 ; 37 : 407-410

Okumura A, Machii K, Azuma S, Toyoda Y, Kyuwa S. Maintenance of pluripotency in mice embryonic

stem cells persistently infected with murine coronavirus. *J. Virol.* 1996 ; 70 : 4146-4149

Kyuwa S, Machii K, Okumura A. Generation of antiviral CD11ahigh T cells in CD4+ T cell-depleted mice and adult thymectomized mice after mouse hepatitis virus infection. *J. Vet. Med. Sci.* 1996 ; 58 : 465-467

Fujiwara S. Necessity of Food Microbiological Control by HACCP (Hazard Analysis Critical Control Point) System in Japan. The Health and Welfare Administrative Situation. *Jpn J Food Microbiology.* 1996 ; 13(1) : 15-16

Fujiwara S. Approval system of comprehensive safety/sanitation-controlled manufacturing process applied to HACCP system. (in Japanese) *Tech J Food Chem.* 1996 ; 12(10) : 23-28

Fujiwara S. Approval system for manufacturing of milk and milk products through comprehensive safety/sanitation-controlled manufacturing process.

(in Japanese) *Bull Jpn Dairy Tech Assoc.* 1996; **46**: 11-19

Fujiwara S. **Approval system for manufacturing of foods through comprehensive safety/sanitation-controlled manufacturing process.** (in Japanese) *Food Sanitation Res.* 1996; **46**(11): 51-59

Kumagai S, Konuma H, Kokubo Y, Toyofuku H. **Food safety control based on HACCP.** *J. Food Hyg. Soc. Japan.* 1996; **37**

Toyofuku H. **Seafood HACCP Regulations Announced by US Food and Drug Administration.** *Food Sanitation Research.* 1996; **46**(3): 17-38

Sun B, Fukuhara M, Kinoshita T, Kimura M, Ushio F. **Differential Induction of Isozymes of Drug-metabolizing Enzymes by Butylated Hydroxytoluene in Mice and Chinese hamsters.** *Food and Chemical Toxicology.* 1996; **34**: 595-601

Books

Yamazaki S. **Measuring method for environmental bioburden:** In "Measuring method for bioburden and environmental microbe" (ed. Sasaki T.). Japanese Standards Assoc. Tokyo. 205-231

Department of Radiological Health

Originals and Reviews

Sugiyama H, Terada H, Izumo Y, Maeda K, Miyata M, Watanabe Y, Ito S. **Analysis of Radionuclides in Imported Food (1995) by γ -Ray Spectrometry.** *J Food Hygienic Society of Japan.* 1996; **37**(5): 337-340 (in Japanese)

Ogata H, Terada H, Izumo Y. **Biochemical states of ^{59}Fe in blood of mice exposed to γ -rays of 4Gy or 10Gy.** *RADIOISOTOPES.* 1996; **45**(9): 545-550

Ogata H, Terada H, Izumo Y. **Biochemical states of ^{59}Fe in liver of mice exposed to γ -rays of 4Gy or 10Gy.** *RADIOISOTOPES.* 1996; **45**(9): 551-555

Miyake S, Motegi M, Oosawa T, Nakazawa K, Ogata H, Izumo Y, Nakamura F. **Radioecological studies of ^{137}Cs in limnological ecosystems — ^{137}Cs concentrations in water, sediment and biota at the lower region of the famous river in Saitama prefecture—.** *RADIOISOTOPES.* 1996; **45**(2): 82-86 (in Japanese)

Miyake S, Motegi M, Oosawa T, Nakazawa K, Ogata H, Izumo Y, Nakamura F. **Radioecological studies of ^{137}Cs in limnological ecosystems — Accumulation and excretion of ^{137}Cs in goldfish, *Carassius auratus auratus*, from diets—.** *RADIOISOTOPES.* 1996; **45**(6): 360-368 (in Japanese)

Proceedings with Abstracts

Yamamoto S. **Use of Rapid ATP Bioluminescence Assay to Detect Contamination on Raw Hamburg Steaks.** First Joint Meeting of the UJNR Protein & Toxic Microorganisms Panels. Alaska. 1996. 7: 16

Machii K, Yahagi N, Ogata Y, Matsushita H, Fukai F, Katayama T, Ishii T, Endo O, Goto S. **Effect of cigarette smoke on inhibition of intercellular communication.** 5th International conference on Environmental Chemistry. Hawaii. 1996. 7: 128-129

Toyofuku H. **HACCP-Based Inspection Programs—First Panel Discussion.** International Conference on Fish Inspection and Quality Control a Global Focus. USA. 1996. 5

Toyofuku H. **Japanese Requirement for Fish and Fishery Product.** Asean-Canada Fisheries post-Harvest Technology Project. Malaysia. 1996. 9

Yamamoto S, Otsuka Y, Toyofuku H, Yamazaki S. **Rapid assessment of microbial contamination in raw hamburger patties using ATP-Bioluminescence assay.** Cooperative Program in natural resources (UJNR), 1996, 7; Z-1

Books

Izumo Y. **Concentration factors of radionuclides in the marine organisms,** Environmental parameter series 6, Radioactive Waste Management Center, Tokyo: 1996; 321-333, 380-386

Proceedings with Abstracts

Monchaux G, Morin M, Morlier J.P, Moutairou, K.A, Ogata H. **Carcinogenic and co-carcinogenic effects in rats of combined exposure to fission neutrons and ingested tetrachlorobenzyltoluenes (TCBTs).** Actes Inst. Agron. Vet., Maroc, 1996

Akahane K, Kai M, Kusama T. **Development of mathematical phantoms for calculating internal doses from radiopharmaceuticals using patients' digital picture of bone scintillation.** IRPA9: 1996 International Congress on Radiation Protection Proceedings, Vienna, 1996. 3, 479-481.

Kato T, Sakihara K, Akahane K, Horita K, Higashida Y. **Testing Procedures of Mammographic X-Ray Machine (Beam Quality Assessment and Breast Entrance Exposure).** First Korea-Japan Joint Meeting on Medical Physics Abstracts, Seoul, 1996, 65.

Department of Community Environmental Science

Originals and Reviews

Hayashi T, Ren H, Goto S, Endo H, Watanabe E. **Detection of mutagenicity in some oriental natural seasonings by forward mutation assay.** *J. Sci. Food Agric.* 1996; **70**: 16-24

Takagi Y, Ueno M, Goto S, Kato Y, Kaneuchi C, Kohzaki K. **Mutagenicity of resin-absorbed materials from tap water and effects of home water cleaners on its elimination.** *J. Jpn. Vet. Med. Assoc.* 1996; **49**(1): 41-45 (in Japanese)

Machii K, Goto S, Yahagi N, Endo O, Fukuoka M, Higuchi K, Iwai K, Matsushita H. **Evaluation of umu test using chemiluminescence.** *J. Environ. Chem.* 1996; **6**(2): 211-215

Koyano M, Oike Y, Goto S, Endo O, Watanabe I, Furuya K, Matsushita H. **Effect of smoking on urinary nicotine, cotinine and mutagenic activity.** *Jpn. J. Toxicol. Environ. Health.* 1996; **42**(3): 263-267 (in Japanese)

Sugita K, Chengjun S, Goto S, Tanabe K, Ishii T. **Particle size distribution of polycyclic aromatic hydrocarbons in the air.** *Indoor Air '96.* 1996; **3**: 391-396

Goto S, Endo O, Okubo T, Takagi Y, Matsushita H, Williams R.W, Lewtas J. **Effects of indoor air pollution on personal exposure to direct mutagens.** *Indoor Air '96.* 1996; **3**: 809-814

Ren H, Hayashi T, Chen P, Wang Y, Liu D, Goto S, Endo H, Watanabe E. **Effect of manufacturing process and added spices on the mutagenicity of dry sausage.** 1996; **37**(5):301-307 (in Japanese)

Endo O, Sekiya Y, Koyano M, Seki Y, Goto S, Matsushita H. **A comparison of extraction methods for mutagens in urine —Sep-Pak tC18 and blue rayon—. 1996; **42**(5): 429-432 (in Japanese)**

Mineki S, Sugita K, Goto S, Watanabe I, Mizoguchi T, Ishii T, Iida Mitsugi. **Isolation and some properties of bacteria that degrade polycyclic aromatic hydrocarbons.** *Polycyclic Aromatic Compounds.* 1996; **11**: 115-123

Takagi Y, Takahashi K, Endo O, Goto S, Kohzaki K, Matsushita H. **Mutagenicity of the Particular, gaseous and vapor substances of cigarette side-stream.** *J. Jpn. Med. Assoc.* 1996; **49**(9): 661-665 (in Japanese)

Okubo T, Goto S, Endo O, Hayashi T, Watanabe E, Endo H. **Mutagenicity of chlorinated aromatic hydrocarbons containing oxygen.** *J. Environ. Chem.* 1996; **6**(4): 533-540 (in Japanese)

Mori Y, Tsuji K, Setsuda S, Goto S, Onodera S,

Matsushita H. **Determination of aldehydes in indoor air samples by collection using 0-(2, 3, 4, 5, 6-Penta-fluorobenzyl) hydroxylamine impregnated silica gel-solvent extraction/gas chromatograph technique.** *Jpn. J. Toxicol. Environ. Health.* 1996; **42**(6): 500-506 (in Japanese)

Watanabe I, Nakanishi M, Maeda T, Hatakeyama S. **Measurement techniques for atmospheric PANs in remote sites and lower troposphere.** *J. Jpn. Soc. Atmos. Environ.* 1996; **31**: 213-223(in Japanese)

Hara H. **Precipitation.** *Kagaku to Kogyo.* 1996; **49**(9): 1239-1241 (in Japanese)

Hara H. **Acid deposition —past and future—. *Environmental Information Sciences.* 1996; **25**(1): 45-46 (in Japanese)**

Hara H. **Atmospheric acidification and its impacts on human health.** *Science of Industrial Health.* 1996; **51**(9): 8(568)-11(571) (in Japanese)

Inazu K, Kobayashi T, Hisamatsu Y. **Formation of mutagenic nitrofluoranthenes in the gas-solid heterogeneous reaction of particle-associated fluoranthene in NO₂-O₃-O₂ system.** *Chem Lett.* 1996; **(12)**: 1105-1106

Hidaka H, Suzuki Y, Hisamatsu Y. **Photocatalyzed degradation of polymers in aqueous semiconductor suspensions. 1. Photooxidation of solid particles of polyvinylchloride.** *J. Poly Sci, Part A: Polym Chem.* 1996; **34**: 1311-1316

Books

Hara H. **Acid deposition chemistry in Japan : In "Strategy for air pollution control in East Asia"** (ed. Hirai E). Association for Environmental Pollution Control Inc. Tokyo : 1996 ; 7-17

Proceedings with Abstracts

Watanabe I, Hirata M, Matsuura A, Mochizuki H, Matsuzawa Y, Nakano M, Tanaka M. **Estimates and analysis of consumption of electricity and fuels in MSW incineration plants and night soil treatment plants in Japan.** 7th ISWA International Congress, Proceedings II. 1996

Watanabe I, Nakanishi M, Tomita J, Hatakeyama S, Murano K, Mukai H, Bandou H, Mizoguchi T. **Atmospheric peroxyacyl-nitrates in remote sites and lower troposphere around Japan,** Proceedings of the International Symposium on Acidic Deposition and its Impacts, Tsukuba. 1996

Tabata T, Hara H, Oizumi T, Ogata K. **Analysis of**

pH data of automatic monitoring. International Conference on Acid Deposition in East Asia, Taipei, Taiwan. 1996

Hara H, Sato S, Matsuno T, Kadoi M. **Aqueous-phase photocatalytic oxidation of sulfite in the presence of iron(III)ion.** International Conference on Acid Deposition in East Asia, Taipei, Taiwan. 1996

Hara H, Kitamura M, Mori A, Noguchi I, Ohizumi T, Seto S, Mori T, Deguchi T, Kunishima A. **Precipitation chemistry at remote islands of Japan.** International Conference on Acid Deposition in East Asia, Taipei, Republic of China. 1996

Ishikawa Y, Hara H. **Precipitation Chemistry on a wet only sampling network in Japan for 1983-1988.** International Conference on Acid Deposition in East Asia, Taipei, Taiwan. 1996

Hara H. **Acid deposition chemistry in Asia, Europe, and North America.** Second International Symposium on Global Environment and Nuclear Energy Systems, Tsuruga, Fukui. 1996

Hara H. **Aqueous-Phase Photocatalytic Oxidation of Sulfite in the Presence of Iron(III)Ion.** Proceedings of the International Symposium on Acidic Deposition and

its Impacts, Tsukuba. 1996

Hisamatsu Y, Takarada S, Haga N, Hidaka H. **Mutagenicity of thermal decomposition products of polyvinylchloride and formation of polycyclic aromatic hydrocarbons.** 37th Annu Meeting of Jap. Soc. Atmospheric Environ., Sakai. 1996

Hisamatsu Y, Takarada S, Haga N, Hidaka H. **Mutagenicity of thermal decomposition products of polyvinylchloride in nitrogen and air.** 25th Meeting of Jap. Soc. Environ. Mutagen, Tokyo. 1996

Inazu K, Kobayashi T, Hisamatsu Y. **Gas-solid heterogeneous reaction of polycyclic aromatic hydrocarbons on environmental solid samples in the presence of NO₂.** 1996 Annu. Meeting, Jap. Soc. Environ. Sci., Tokyo. 1996

Enya T, Hisamatsu Y, Suzuki H. **Mutagenic activity of nitrobenzanthrones and their formation in atmospheric environment.** 70th Annu. Meeting of Jap. Soc. Chem., Tokyo. 1996

Hisamatsu Y, Enya T, Suzuki H. **A Power mutagen, 3-nitrobenzanthrone, in atmospheric environment.** The 2nd International Conference on Environmental and Industrial Toxicology, Bangkok. 1996

Department of Architectural Hygiene Engineering and Housing

Originals and Reviews

Ikeda, K., Lui, Y., Irie, T., Hiraoke, K. and Tanabe, S. **Comparison of Behavior of Contaminants between in the Space with Raised Floor HVAC System and Conventional Ceiling Diffuser System.** Journal of Architecture, Planning and Environmental Engineering, Transactions of Architectural Institute of Japan, 1996 : (483) 49-54 (in Japanese)

Orima-Hatao, A., Iwata, T., Shukuya, M., Kimura, K., **Effects of electric lighting control systems in accordance with daylight variation on comfort of occupants.** Journal of Archit. Plann. Environ. Eng., AIJ, 1996 : No. 486 : 9-16

Tokura, M., Iwata, T., Shukuya, M., **Experimental study on discomfort glare caused by windows part 3, Development of a method for evaluating discomfort glare from a large source.** Journal of Archit. Plann. Environ. Eng., AIJ, 1996 : No. 489 : 17-25

Suzuki A. **A strategy of housing policy in aged society by health and social welfare fields participation.** Municipal Problems, *The Tokyo Institute for Municipal Research*. 1996 ; 87(5) : 31-42 (in Japanese)

Suzuki A. **Where to live after retirement : Comparison between the Great Britain, the United States of**

America, and Japan. *Productive Aging*. 1996 ; 14 : 4-7 (in Japanese)

Books

Ikeda, K. **Radon Measurement, Chapter 5, Section 3, Practical Indoor Air Quality Measurement in the Field of Architectural Environmental Engineering.** Maruzen Book Co. Ltd. 1996, 83-95 (in Japanese)

Suzuki A. **A check point of living environment and how to improve.** : In "Home care system promotion manual." The Japan Nursing Association. Tokyo : 1996 ; 128-137

Kishimoto Y, Suzuki A. **Introduction.** : In "Human Settlement and the Right to Housing in Japan 2 : Families and Housing" (ed. Kishimoto Y, Suzuki A.). University of Tokyo Press. Tokyo : 1996 ; 1-9 (in Japanese)

Suzuki A. **Housing and social welfare.** : In "Human Settlement and the Right to Housing in Japan 3: Housing and Community Regeneration" (ed. Suzuki H, Nakajima A.). University of Tokyo Press. Tokyo : 1996 ; 157-176 (in Japanese)

Suzuki A. **Seasonal multi-habitation** : In "New encyclopedia of aging" (ed. Hamaguti H.). Waseda-daigaku-syuppanbu. Tokyo : 1996 ; 77-78 (in Japanese)

Suzuki A. **Accommodation** : In "New encyclopedia of

aging" (ed. Hamaguti H.). Waseda-daigaku-syuppanbu. Tokyo: 1996; 86 (in Japanese)

Suzuki A. **Living condition**: In "New encyclopedia of aging" (ed. Hamaguti H.). Waseda-daigaku-syuppanbu. Tokyo: 1996; 86 (in Japanese)

Suzuki A. **Anxiety of habitation**: In "New encyclopedia of aging" (ed. Hamaguti H.). Waseda-daigaku-syuppanbu. Tokyo: 1996; 86 (in Japanese)

Suzuki A. **Public housing**: In "New encyclopedia of aging" (ed. Hamaguti H.). Waseda-daigaku-syuppanbu. Tokyo: 1996; 110 (in Japanese)

Suzuki A. **Housing policy for the elderly**: In "New encyclopedia of aging" (ed. Hamaguti H.). Waseda-daigaku-syuppanbu. Tokyo: 1996; 130 (in Japanese)

Suzuki A. **Relocation of dwelling**: In "New encyclopedia of aging" (ed. Hamaguti H.). Waseda-daigaku-syuppanbu. Tokyo: 1996; 201 (in Japanese)

Suzuki A. **Housing standard**: In "New encyclopedia of aging" (ed. Hamaguti H.). Waseda-daigaku-syuppanbu. Tokyo: 1996; 202 (in Japanese)

Suzuki A. **Housing problems**: In "New encyclopedia of aging" (ed. Hamaguti H.). Waseda-daigaku-syuppanbu. Tokyo: 1996; 203 (in Japanese)

Suzuki A. **Housing management and maintenance**: In "New encyclopedia of aging", (ed. Hamaguti H.). Waseda-daigaku-syuppanbu. Tokyo: 1996; 205 (in Japanese)

Suzuki A. **Accidents in the home**: In "New encyclopedia of aging" (ed. Hamaguti H.). Waseda-daigaku-

syuppanbu. Tokyo: 1996; 205 (in Japanese)

Suzuki A. **Housing aid**: In "New encyclopedia of aging" (ed. Hamaguti H.). Waseda-daigaku-syuppanbu. Tokyo: 1996; 205-206

Suzuki A. **The house get used to living**: In "New encyclopedia of aging" (ed. Hamaguti H.). Waseda-daigaku-syuppanbu. Tokyo: 1996; 255 (in Japanese)

Suzuki A. **Inheritance tax**: In "New encyclopedia of aging" (ed. Hamaguti H.). Waseda-daigaku-syuppanbu. Tokyo: 1996; 292 (in Japanese)

Suzuki A. **Under-occupation**: In "New encyclopedia of aging" (ed. Hamaguti H.). Waseda-daigaku-syuppanbu. Tokyo: 1996; 333 (in Japanese)

Suzuki A. **The elderly living alone who have been filliped out**: In "New encyclopedia of aging" (ed. Hamaguti H.). Waseda-daigaku-syuppanbu. Tokyo: 1996; 379 (in Japanese)

Suzuki A. **The justice of elderly living alone**: In "New encyclopedia of aging" (ed. Hamaguti H.). Waseda-daigaku-syuppanbu. Tokyo: 1996; 388 (in Japanese)

Suzuki A. **Home ownership policy**: In "New encyclopedia of aging" (ed. Hamaguti H.). Waseda-daigaku-syuppanbu. Tokyo: 1996; 440 (in Japanese)

Suzuki A. **The municipal apartment house for the elderly living alone**: In "New encyclopedia of aging" (ed. Hamaguti H.). Waseda-daigaku-syuppanbu. Tokyo: 1996; 471 (in Japanese)

Department of Water Supply Engineering

Originals and Reviews

Magara Y, Aizawa T, Kunikane S, Itoh M, Kohki M, Kawasaki M, Takeuchi H. **The behavior of inorganic constituents and disinfection by products in reverse osmosis water desalination process**. 1996; 34(9): 141-148

Magara Y. **Water resource for drinking water and its protection in Japan**. 1996: Proceeding of International Conference on Water Resource management, Phillipine; 41-44

Kawamura K, Nishimura K, Magara Y. **Coliphage rejection under ultramembrane filtration**. Desalination. 1996; 106: 89-97

Asami M, Suzuki N, Nakanishi J. **Aquatic toxicity emission from Tokyo**: wastewater measured using marine luminescent bacterium, photobacterium phosphoreum. *Wat. Sci. Tech.* 1996; 33(6): 121-128

Magara Y. **Public water supply and drinking water**

quality standard. *Health Sciences*. 1996; 12(1): 25-30 (in Japanese)

Nishimura K, Kawamura K, Magara Y, Noike T. **Study on effects of operational permeation flux of activated sludge suspension in ultra membrane filtration**. *Doboku Gakkai Ronbun-syu*. 1996. 2; 533/II-34: 215-224 (in Japanese)

Hayakashi S, Magara Y, Oi K, Hashimoto I. **An operational design of a highly upgraded water supply system on physical phenomena model of multi water quality items**. *Doboku Gakkai Ronbun-syu*. 1996. 2; 566/II-34: 255-266 (in Japanese)

Sugawara S, Kurokawa M, Magara Y, Hu J. **Microcystis spp. Effect of organic matter obtained from Microcystis spp. colonies on coagulation-flocculation process**. *Journal of Japan Water Works Association* 1996. 8; 65(8): 39-50 (in Japanese)

Kunikane S, Itoh M, Magara Y. **Developing Membrane Technology in Water Supply**. *Kankyo Gijutsu*.

1996; 25(4): 195-200 (in Japanese)

Inoue Y. **Terminal Waste Disposal (1). Kankyo-to-Sokutei-Gijutsu.** 1996; 23(1): 53-66 (in Japanese)

Inoue Y. **Terminal Waste Disposal (2). Kankyo-to-Sokutei-Gijutsu.** 1996; 23(3): 27-35 (in Japanese)

Asami M, Aizawa T, Magara Y. **Bromate ion formation inhibition by coexisting organic matters in ozonation process.** *J. Japan Soc on Wat Environ.* 1996; 19(11): 930-936 (in Japanese)

Magara Y, Kunikane S, Inoue Y. **Overseas cooperation in the field of water supply.** *Yosui-to-Haisui*, 1996; 38(1): 37-37 (in Japanese)

Kunikane S. **Health effect of nitrate and nitrite nitrogen.** *J. Japan Society on Water Environment*, 1996; 19(12): 17-20 (in Japanese)

Books

Aizawa T. **Improving Drinking Water Quality, Basic Design - Civil Engineering-**, Tokyo: 1996; 395-424 (in Japanese)

Aizawa T. **Disinfection By-products.** *Water Quality Hygiene* (Kaneko M ed.). Gihodo, Tokyo: 1996; 395-424 (in Japanese)

Kunikane S. **Drinking water supply and water resource.** *Water Quality Hygiene* (Kaneko M ed.). Gihodo, Tokyo: 1996; 103-117 (in Japanese)

Inoue Y. **Glossary of Terminology in Jokaso** (share writing). Nihon-Kankyo-Seibi-Kyoiku-Center. Tokyo: 1996 (in Japanese)

Kunikane S. **Contamination of raw water for drinking water supply**, Hirata T (ed.), *Soil/groundwater contamination and its countermeasures*, Nihon-Kankyo-Sokutei-bunnseki-Kyokai, Tokyo: 1996; 149-162 (in Japanese)

Itoh M. **Glossary of Terminology in Water Supply** (share writing). Japan Water Works Association. Tokyo: 1996 (in Japanese)

Proceedings with Abstracts

Aizawa T, Magara Y, Inoue T, Takagi H. **Degradability of Pesticides in Water and Mutagenicity of Degradation By-products.** *Water Quality International '96*, 18th IAWQ, Biennial International Conference and Exhibition, Singapore 1996. 6; 34

Abe A, Hasegawa A, Aizawa T. **Detamination of 1,4-Dioxane in Environmental Water Samples by a Simple and Rapid Preconcentration Methods** *Water Quality International '96*. 18th IWQA Biennial International Conference and Exhibition. Singapore 1996. 6; 39

Hu J, Aizawa T, Magara Y. **Evaluation of Adsorbability of Pesticides in Water on Activated Carbon Using Octanol-Water Partition Coefficient.** *IAWQ Conference Adsorption in Water Environment and Treatment Processes*. Shirahama. 1996. 11

Aizawa T, Magara Y, Asami M. **Comparative study of disinfection and by-products for selected disinfectants.** *The 5th Japan-Korea Symposium of Water Environment and Engineering*. Hokkaido. 1996. 10

Osako M, Inoue Y, Tanaka M, Sakai R, Iwashima K, Okita S, Fukushima N, Urano K. **Studies on the Availability of Enzyme Immunoassay as a Screening method of Chemical Contamination Based on its Characteristics.** *Proc. II of 7 th ISWA Int. Cong*, 1996. 11; 263-264

Yamada M, Inoue Y, Osako M, Tanaka M, Ishiwata N. **Emission Properties of Methane from MSW Land-fill Site.** *Proc. II of 7 th ISWA Int. Cong*, 1996. 11; 323-324

Magara Y, Kunikane S, Itoh M. **Japanese approach of membrane technology application to public water supply.** *Proc. ICOM '96*, 1996; 1042-1043

Kunikane S. **History and present status of water supply in Japan.** *Proc. Technical Seminar of the Study on the Revise of Jakarta Water Supply Development Project*, 1996; 1-9

Department of Waste Management Engineering

Originals and Reviews

Tanaka M. **International Trend and Japanese Countermeasures for Hazardous Waste.** *Recycle Bunkasha*. 1996. 1; No. 5. 22-31 (in Japanese)

Tanaka M. **Effective and Economical Collection and Transportation of MSW.** *Journal of Japan Waste Management*. 1996; 49: 363-369 (in Japanese)

Tanaka M. **Waste Management Problems in Future.** *Roudounokagaku*. 1996; 51: 4-8 (in Japanese)

Tanaka M. **Collection and Transportation System to Promote Recycling of MSW.** *Waste Management Research*. 1996; 7: 422-433

Tanaka M. **Recycling of Recyclable Items.** *Tihougi-kaijin*. 1996. 10; 8-14 (in Japanese)

Tanaka M. **Recycle to Save the Earth.** *J Jpn Soci Atmospheric Environment*. 1996. 11; 31: A113-A143 (in Japanese)

Tanaka M. **Current State of Waste Disposal and Accidents.** *Japan Association for Fire Science and*

Engineering. 1996. 12 ; No. 225. 1-7 (in Japanese)

Furuichi T, Oshikata T, Ebihara M, Tanaka M, Hanashima M. **Design of Leakage Detection Monitoring Networks for Environmental Risk Management by Electric Potential Distortion Method**. *Waste Management Research*. 1996 ; 7 : 253-261 (in Japanese)

JO Gikou, Tanaka M, Furuichi T, Koizumi A. **Analysis of Relation Among Regional Characteristics and Waste Generation Structures**. *J Jpn Waste Management Assoc.* 1996 ; 49 : 557-564 (in Japanese)

Matsui Y, Ohsako M, Nakano M, Tanaka M, Hata E, Tsukada G. **Study on Evaluation of Resource Recovery Measures**. *J Jpn Waste Management Association*. 1996 ; 49 : 655-662 (in Japanese)

Nishimura K, Kawamura K, Magara Y, Noike T. **Study on Effects of Operational Factors for Permeation Flux of Activated Sludge Suspension in Ultra Membrane Filtration**. *Journal of Hydraulic, Coastal and Environmental Engineering*. 1996 ; 533/II-34 : 215-224 (in Japanese)

Kawamura K. **Current Situation and Development of Night Soil Treatment Technologies**. *J Jpn Waste Management Association*. 1996 ; 49(214) : 544-551

Kawamura K. **Development of Night Soil Treatment Technologies**. Proceedings of Seminar on Development of Water and Wastewater Treatment Technologies. Japan Society of Water Environment. 1996 ; 50-66 (in Japanese)

Books

Tanaka M. **Recycle to Save the Earth**. Seibunsha. 1996. 4 (in Japanese)

Tanaka M (Editor), Kawamura K (share writing). **Industrial Waste Management in Japan, USA and European Countries**. Gyousei. 1996. 12 (in Japanese)

Tanaka M. **Dining Life and Modern Problems**. Housou Daigaku kyouikushinkoukai. 1996. 3 (in Japanese)

Tanaka M. **Handbook for Solid Waste Management**. OHM. 1996. 5 (in Japanese)

Tanaka M. **Waste Management in Cities of Japan, Urbanization : A Global Health Challenge**, Proceedings of a WHO Symposium, Kobe, March, 1996. WHO. 1996 (in Japanese)

Kawamura K. **Glossary of Terminology in Water Supply** (share writing). Japan Association of Water Supply. Tokyo : 1996 (in Japanese)

Kawamura K. **Water and Wastewater Treatment, Biological Treatment**. Hygiene and Sanitation of Water (edited by Kaneko M.) Gihoudou Syuppan. Tokyo : 1996 ; 121-127, 131-142, 213-252 (in Japanese)

Kawamura K. **Glossary of Terminology in Johkasou Affairs** (share writing). Japan Education Centre of Environmental Sanitation. Tokyo : 1996 (in Japanese)

Tanaka M. **Risk Management for Landfill Disposal of Solid Waste**. Proc. of the Second International Congress on Environmental Geotechnics. 1996. 11.

Osako M, Machida N, Tanaka M. **Risk Management Measures Against Antimony in Residue After Incineration of Municipal Waste**, Proc. of Seminar on Cycle and Stabilization Technologies of MSW Incineration Residue, 1996. 3 ; IAWG&JWRF, 173-182

Osako M, Inoue Y, Tanaka M, Sakai R, Iwashima K, Okita S, Fukushima N, Urano K. **Studies on the Availability of Enzyme Immunoassay as a Screening Method of Chemical Contamination Based on its Characteristics**, 1996. 11; Proc. II of 7th ISWA International Congress, 263-264

Sugiyama R, Osako M, Kurihara K, Yamada M, Tanaka M. **Environmental Assessment of Disposal Alternatives for Plastic Waste from Automobiles Using LCA in Japan**, Proc. of the Second International Conference on EcoBalance, 1996. 11 ; 404-409

Yamada M, Inoue Y, Osako M, Tanaka M, Ishiwata N. **Emission Properties of Methane from MSW Landfill Site**, Proc. II of 7th ISWA Int. Cong., 1996. 11 ; 323-324

Ikeguchi T. **Achievement and Assessment of the 5-year Technical Assistance Project for the Public Works Training Institute for Water Supply and Environmental Sanitation**. Seminar on Water Supply and Environmental Sanitation for Sustainable Sector Development. Jakarta. Indonesia. 1996. 7.

Mitsuda M, Isoda N, Osako M. **Indicators to evaluate and manage indoor air quality from the viewpoint of odor**, Proc. of the 7th International Conference on Indoor air Quality and Climate, Vol. 4, 1996. 7 ; 361-366

Yamada M, Somiya I. **Accumulation Mechanism and Control of Freshwater Red Tide due to Peridinium in a Dam Reservoir**, Proc. of the Int. Conf. on Water Resour. & Environ. Res. (Volume II), 1996. 10 ; 423-430

Matsuo N, Yamada M, Somiya I. **Numerical analysis of Freshwater Red-Tide in a Stratified Reservoir**. Proc. of the Second Int. Conf. on Hydroinformatics, 1996. 9 ; 811-818

Proceedings with Abstracts

Tanaka M. **Waste Generated by Earthquake and Risk Generated by Waste Disposal**. ISWA TIMES. No. 3. 1996. 3 ; 10-12

W. Handoko, Ikeguchi T. **"Adipura" Programme-a Successful Tool Towards Improving City's Awareness**

on Solid Waste Management in Indonesia. ISWA TIMES. No. 3. 1996. 3 ; 36-39

Library

Originals and Reviews

Uehata T. **Mental stress and health – Epidemiology of work – relatedness.** *Jpn J Traumatology and Occupational Medicine*. 1996 : 44(6) ; 389-396 (In Japanese)

Uehata T Doi Y: **Concept of Karoshi and work compensation.** *Psychosomatic Medicine*. 1996 : 8(3) ; 275-280 (In Japanese)

Uehata T : **Postgraduate public health education for physicians in National Institute of Public Health-Past, present and future.** *Bull Natl Inst Public Health*. 1996 : 45(3) ; 280-288 (in Japanese)

Proceedings with Abstracts

Uehata T. **Present and future of work, life style, and**

health status of railway and bus workers in Japan, International Symposium of Health and Safety in Public Transport, June 1996, London, England

Uehata T. Sugisawa A. Sekiya E. Chida T. Doi Y. **A cohort study of risk factors related with the onset of non-insulin independent diabetes mellitus,** 9th International Congress of Epidemiology, August 1996, Nagoya, Japan

Uehata T. Sugisawa A. Sekiya E. Chida T. Doi Y. **A cohort study on the relationship between work stress and cardiovascular onset in Japanese male workers,** 25th International Congress on Occupational Health, September 1996, Stockholm, Sweden